シートベルトをしめましょう。

Cedric

OWNER'S MANUAL 取扱説明書

ご使用前に必ずお読みください

●点検・整備については別冊のメンテナンスノートに記載してあります。

●お車を最良の状態でお使いいただくため、点検・整備は必ず行なってください。

●取扱説明書と別冊のメンテナンスノートはお車の中に保管してください。

●お車をゆずられるときは次に所有されるかたのために、お車に取扱説明書、メンテナンスノートをつけておいてください。

●日産販売会社で取り付けられた装備の取り扱いについては、その装備に添付されている取扱説明書をお読みください。

●ご不明な点は、カーライフアドバイザー(営業部員)にお申しつけください。

●車両の仕様変更により、本書の内容が車両と一致しない場合がありますので予めご了承ください。

このたびは、セドリックをお買い上げいただきありがとうございます。お客さまからのご意見をお待ちしております。

ご協力お願いいたします。

(キリトリ線)

郵便はがき

料金受取人払

京橋局承認
782

差出有効期間
平成9年3月
31日まで

郵便切手はいりません

1 0 4 - 0 0
168

東京都中央区銀座6-17-1
日産自動車株式会社
「お客様相談室(FRO)お客さまアンケート係」行

車名	セドリック(Y33)		
ボディタイプ	②ハードトップ	グレード	
エンジン	VQ30DET・VQ30DE VG30E・RD28	ミッション	①オートマチック
販売会社名		営業所名	
以前のお車	(年式)	新車の登録年月	平成 年 月
登録番号	(ナンバープレートの番号)		
車台番号	(車検証に記載されています) Y33-		
フリガナ ご住所	〒 ☎ ( )		
フリガナ お名前		年令 歳	性別 1.男性 2.女性

記入要領は次のページをご覧ください。➔

○両ページ共、切り離してご記入ください。➔➩➔➩➔➩➔➩➔➩➔➩➔➩➔

ご協力ありがとうございました。

（キリトリ線）

問1〈お車の満足度〉

1.満足　2.ほぼ満足　3.どちらとも　4.やや不満　5.不満

問2〈満足点・不満足点〉

○か×	項目番号	満足・不満足の具体的内容	

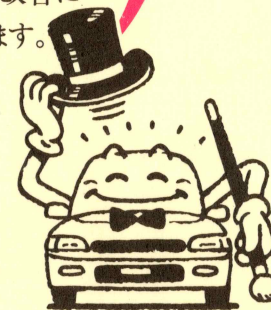
問3〈故障・不具合点〉 1.あった　2.なかった　**問4**

項目番号	故障・不具合の具体的内容	修理状況
		1.2.3
		1.2.3
		1.2.3
		1.2.3
		1.2.3

問5〈お気づきの点〉

（キリトリ線）

より良い商品とアフターサービスをお客さまにお届けするために、お客さまの声をお聞かせください。

皆さまのご意見を今後の商品とアフターサービスの改善につなげていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

ご記入にあたってのお願い

①ご意見はご購入後約3ヵ月以内のご使用体験をもとにご送付ください。
②お買い求めいただいたお車を、主に運転なさる方がご記入ください。
③葉書は、切取線から切り離してご投函ください。（切手は不要です。）

ご記入要領

- グレード：プロアム VIP、グランツーリスモ等
- エンジン：該当するエンジンに○をつけてください。
- 販売会社名／営業所名：お買い求めになられた販売会社、営業所名をご記入ください。
- 以前のお車：このお車をお買い求めになる前にお乗りの車名と年式をご記入ください。
  （例）ローレル（2年式）
- 登録年月：新車の登録年月です。
- 登録番号(ナンバープレートの番号)：（例）品川 33 て 1234
- 車台番号：（例）Y33 ー 123456

➡ ※登録年月・登録番号・車台番号は、車検証に記載されていますのでご参照ください。

- ご住所／お名前：お手数ですがフリガナをふってください。

問1 このお車にご満足いただいていますか?

問2 お車についてご満足いただいた点(○)と、もしご不満な点(×)があれば次の中から番号でお知らせください。また、その具体的内容をお知らせください。

1 スタイル、カラー	9 運転操作のしやすさ	16 点検性、手入れのしやすさ
2 室内の静かさ	10 計器類の見やすさ	17 燃費
3 乗り心地の良さ	11 実用上の便利さ、使い勝手 (トランク、荷室、小物入れ等)	18 ボディ、塗装、外装の仕上げ
4 室内の広さ		19 室内の仕上げ、見栄え
5 シートの良さ	12 乗り降りのしやすさ	20 装備品の性能、使い勝手 (除くヒーター、エアコン、オーディオ)
6 ヒーター、エアコン	13 速さ、力強さ、スムーズさ	
7 オーディオ	14 走行安定性	21 その他
8 視界の良さ	15 ブレーキ	

問3 お使いになって、お車に故障・不具合はありましたか?
あった方は、その故障・不具合を下の項目からお選びになり、その番号と具体的内容をお知らせください。

メカニズム	1.エンジン、冷却系 2.トランスミッション(変速機・ギア) 3.デファレンシャル・ギア(デフ、LSD)	4.サスペンション 5.ブレーキ 6.タイヤ、ホイール	7.ハンドル(ステアリング) 8.メカニズムその他
室内	11.シート、シートベルト 12.メーター(計器)、警告灯 13.スイッチ、ドアロック等	14.内装内張りダッシュボード等 15.空調(ヒーター、エアコン等) 16.オーディオ、マルチAV	17.ペダル類 18.室内その他(室内オプション含む)
外装	21.ボディ 22.ドア、サンルーフ 23.バンパー	24.モール、エンブレム 25.ランプ、ウインカー 26.塗装	27.ワイパー 28.ドアミラー 29.外装その他(外装オプション含む)
その他	31.異音 32.振動、騒音	33.雨漏れ 34.その他	

問4 故障・不具合があった方は、販売会社での修理状況を項目別に番号でお知らせください。
(1.直った 2.直らない 3.未修理)

問5 そのほか、お気づきの点がございましたらお知らせください。

このたびは、セドリックをお買い上げいただきありがとうございます。

本書は、お車を安全・快適にお使いいただくための正しい取り扱い方について説明してあります。ご使用前に必ずお読みください。

⊙お車の各装置や装備の取り扱い説明と、万一のときの応急処置、お車のお手入れ、快適ドライブ情報などが記載されております。

⊙特に「安全・快適カーライフのために」は取り扱い時の要点を記載してあります。しっかりとお読みください。

⊙警告、注意は特に重要です。よく読んで守ってください。守らないと身体への危害や車の損害に及ぶおそれがあります。

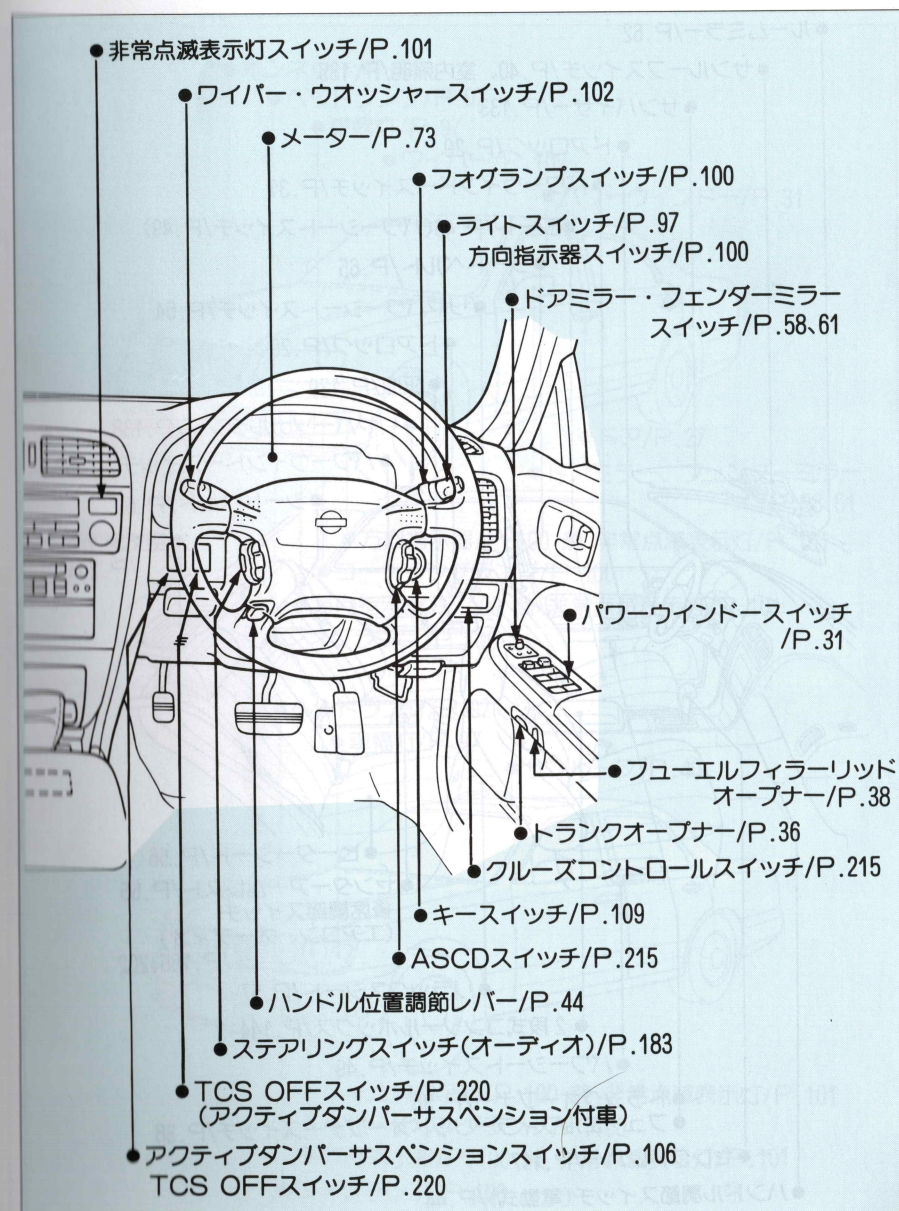
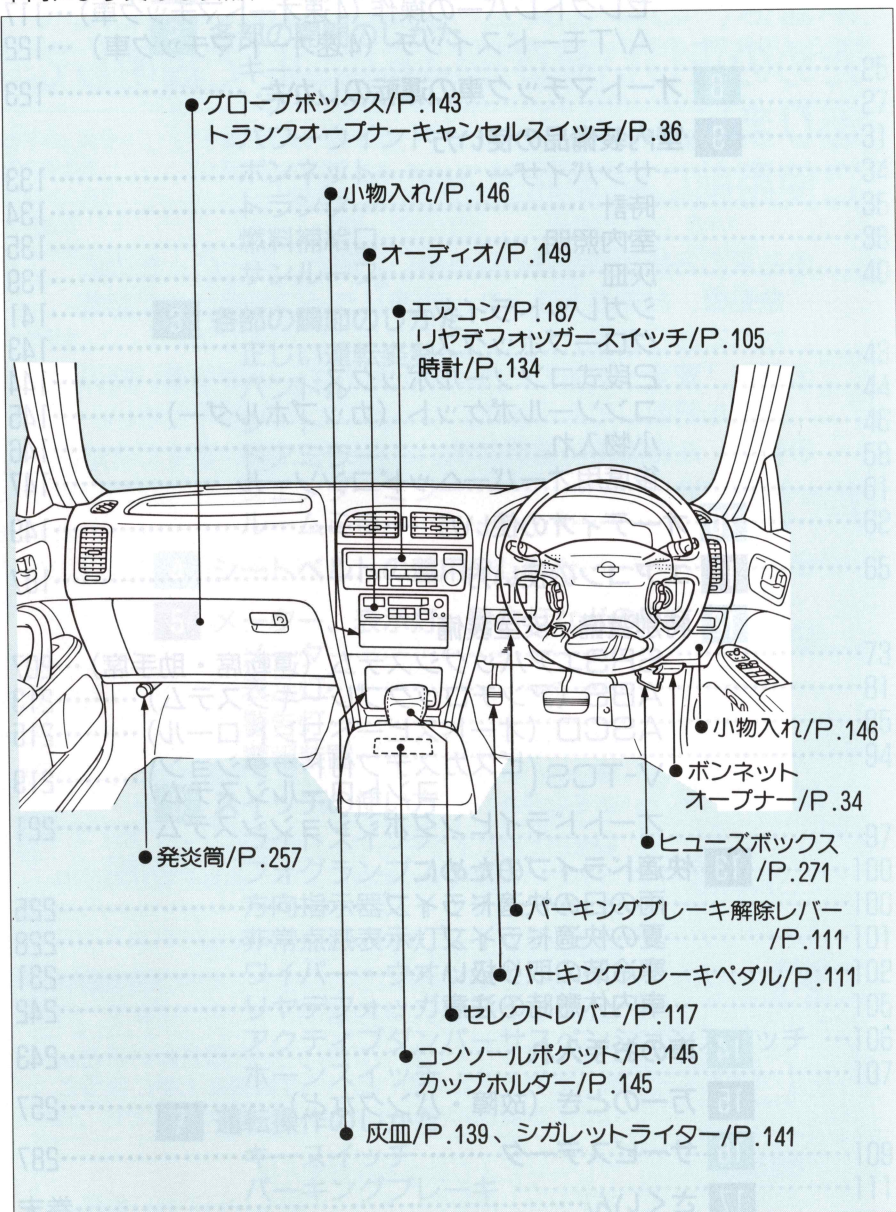
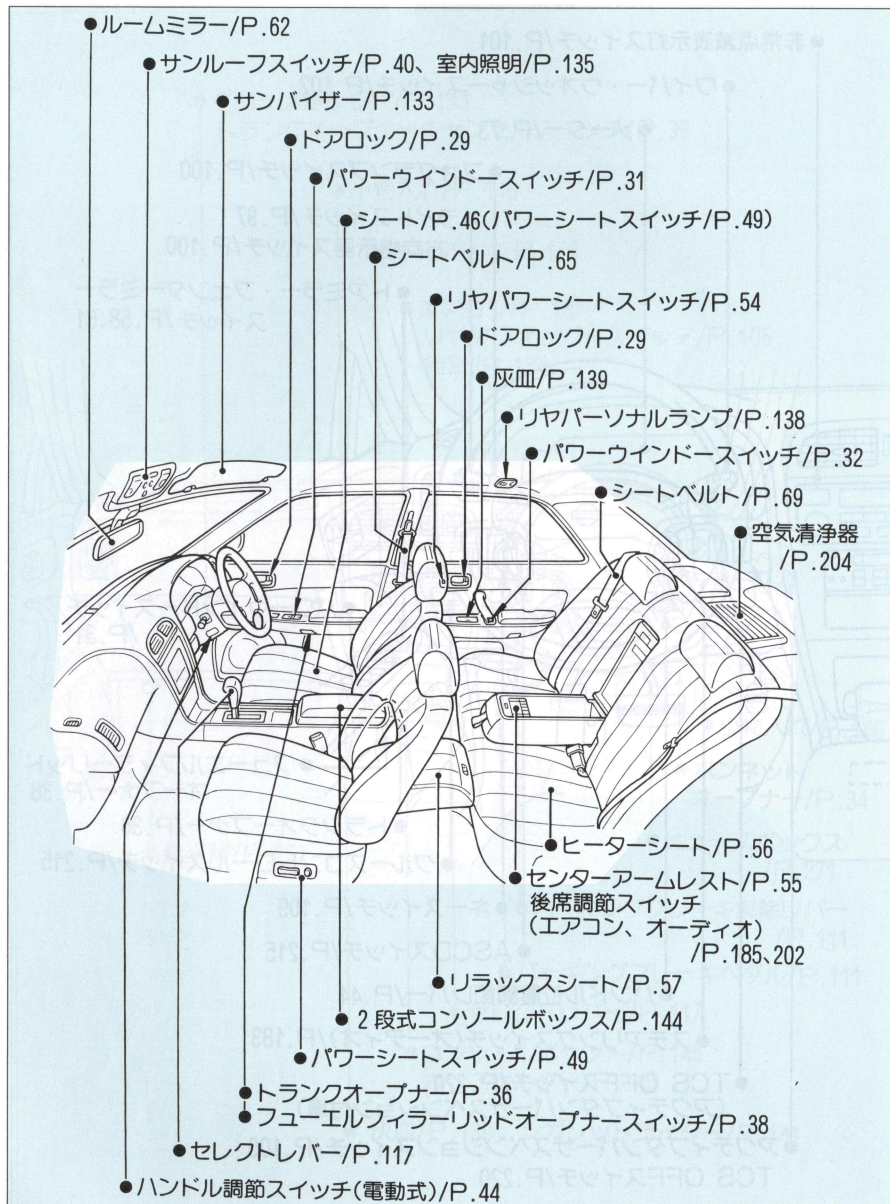
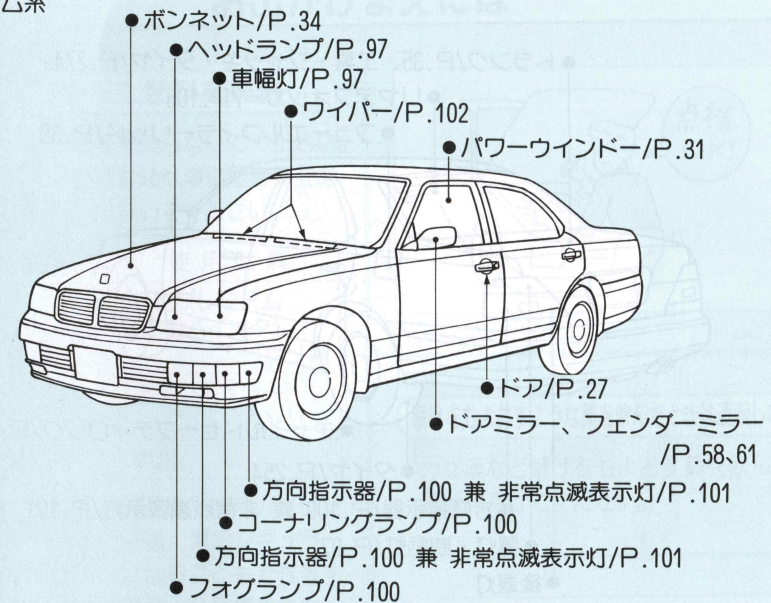
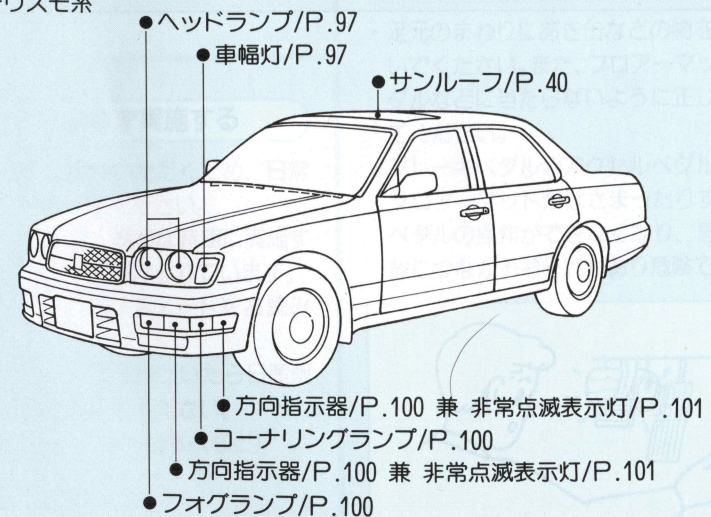
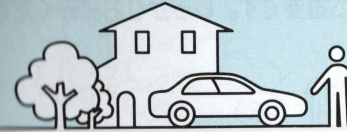
⊙本書のなかで使用されているマークと意味は以下のようになっています。

⊙AVシステム、マルチAVシステム付車は別冊の「AVシステム、マルチAVシステム取扱説明書」をお読みください。

⚠警告	安全のために必ず守っていただきたいこと。 守らないと生命の危険または重大な傷害につながるおそれがあります。
⚠注意	安全のために必ず守っていただきたいこと。 守らないと傷害又は事故につながるおそれがあります。
アドバイス	お車のために守っていただきたいこと。 守らないと車両破損につながるおそれや正規性能を確保できないことがあります。
知識	お車を使ううえで知っておいていただきたいこと。 知っておくとお車やいろいろな装備を上手に使うことができ便利です。
グレード オプション	グレードにより異なる装備または オプションのため、すべての車についてない装備。

目　次

イラスト目次（運転席まわり）

車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。

イラスト目次（室内及び外観）

⚠重要です。しっかりお読みください。

お出かけまえには

お車にあった燃料を補給

・指定以外の燃料を補給しないでください。
・粗悪なガソリンや軽油は車に悪影響をあたえますので入れないでください。

エンジン型式	使用燃料
VQ30DE VQ30DET	無鉛プレミアム (無鉛ハイオク) ガソリン
VG20E VG30E	無鉛レギュラー ガソリン
RD28	軽油

・無鉛プレミアム(無鉛ハイオク)ガソリンが入手できないときは、無鉛レギュラーガソリンをお使いになることもできますが、エンジンの性能が十分発揮できないことがあります。

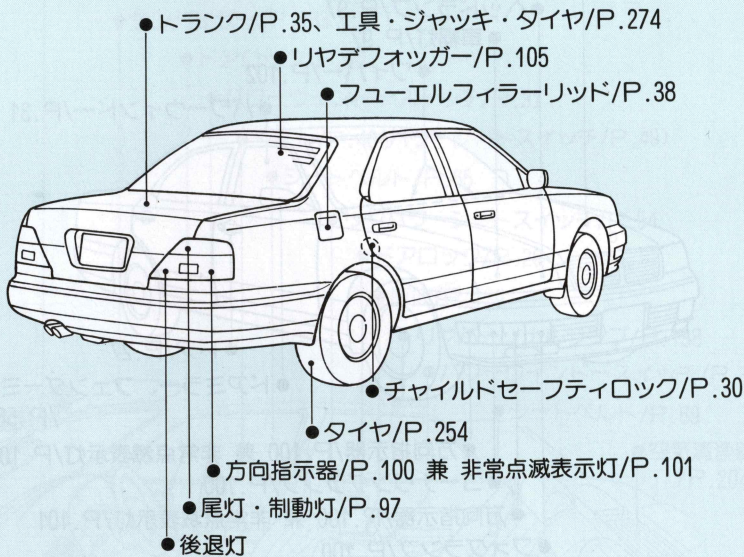
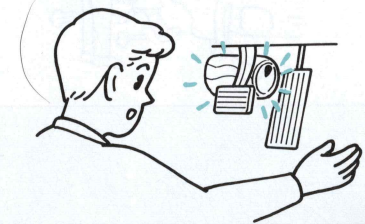
日常点検は必ず実施する

・お車を安全にお使いいただくため、日常点検は必ず行なってください。
車の状態に応じて、適切な時期に実施することが法律で義務づけられています。
(詳しくはメンテナンスノートをお読みください。)
・いつもと違うことに気がついたら日産販売会社で点検を受けてください。
(音、振動、臭い、水・油もれなど)

眠けをもよおすような薬を飲んだときは運転しない

・カゼ薬など眠けをもよおす薬を飲んでの運転は避けてください。

運転席足元には物を置かない

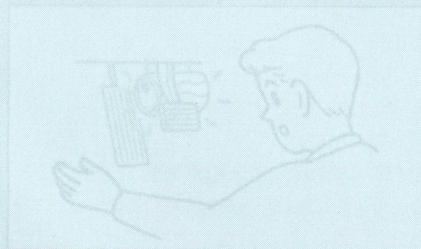
・足元のまわりにあき缶などの物を置かないでください。また、フロアーマットはペダルなどに当たらないように正しく敷いてください。
・ブレーキペダルやアクセルペダルに物やフロアーマットがはさまったりすると、ペダルの操作ができなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。

⚠重要です。しっかりお読みください。

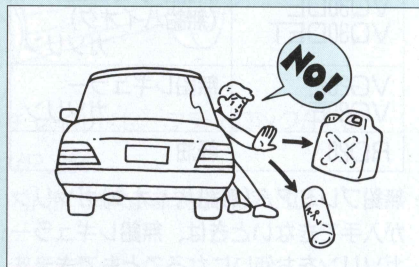
お出かけまえには

車庫や屋内ではエンジンをかけたままにしない

・車庫や屋内など換気が悪い所では、排気ガスが充満しやすいため、エンジンをかけたままにしないでください。
排気ガスには無色・無臭で有害な一酸化炭素が含まれていますので、吸い込むと一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

正しい運転姿勢に調節

・走行前にシート、ハンドル、ヘッドレストの位置を正しい運転姿勢がとれるように調節し、ドアミラー、ルームミラーなどを後方視界が十分確認できる位置に調節してください。

燃料が入った容器やスプレー缶などを積まない

・ガソリンや可燃性ガスの入ったスプレー缶などは車室内やトランクに絶対に積まないでください。事故や炎天下で室内が高温になったとき、引火や爆発するおそれがあり危険です。

⚠重要です。しっかりお読みください。

お子さまを乗せるときは

お子さまは後席に

・助手席に乗せるのはできるだけ避けてください。お子さまの動作が気になったり、スイッチ、レバー類のいたずらなど安全運転の妨げになるおそれがあります。
また、助手席SRSエアバッグシステムの装着部に近づいていると万一作動したときケガをするおそれがあります。

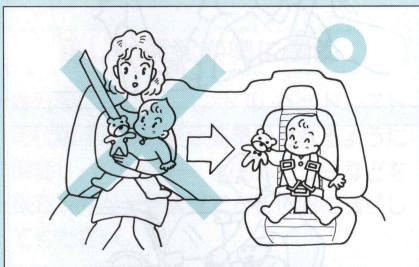
ガラスなどの開閉はおとなが操作

・ドア、ウインドー、サンルーフなどの開閉はお子さまには操作させないでください。開閉時に手、首、足などをはさんだりして思わぬケガをするおそれがあり危険です。
・パワーウインドーロックスイッチは必ず押し込んでおいてください。(詳しくは33ページをお読みください。)
・いたずらによりドアが開くおそれがあり大変危険です。チャイルドセーフティロックをロック側にしておいてください。(詳しくは30ページをお読みください。)

⚠重要です。しっかりお読みください。

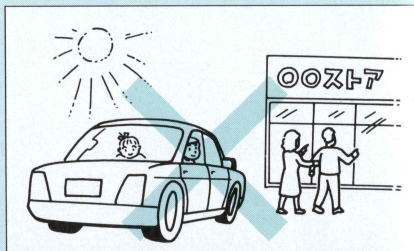
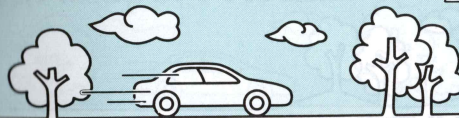
お子さまを乗せるときは

お子さまにもシートベルトを着用

- お子さまにもシートベルトを着用してください。
- お子さまを抱いたままのシートベルト着用は絶対にしないでください。衝突などのとき、お子さまを支えきれず、お子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。
- シートベルトが首や顔にあたるなど適正な着用ができない小さなお子さまにはチャイルドセーフティシートやジュニアセーフティシートをお使いください。
(日産販売会社で購入できます。)
やむをえず助手席にチャイルドセーフティシートを取り付けるときは、シートを一番後ろの位置にして前向きに取り付けてください。

窓やサンルーフから手や顔を出さない

- お子さまが手や顔を出さないように注意してください。
- 急ブレーキ時にぶつけて思わぬケガをしたり、車外の障害物に当たり、重大な傷害につながるおそれがあります。

車内にお子さまだけを残さない

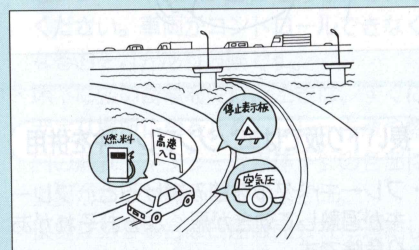
- 車から離れるときは、必ずお子さまを一緒におろしてください。
- 炎天下では車内が高温になり生命の危険に係わるおそれがあります。
- お子さまのいたずらで車の発進、火災など思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠重要です。しっかりお読みください。

走行するときは

シートベルトは正しく着用

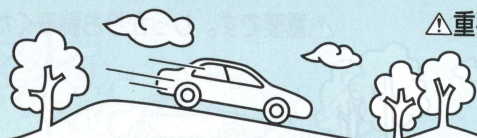
- シートベルトは不適正に着用するとベルトの効果が十分発揮できなかったり、ベルトによりケガをするおそれがあります。正しい着座姿勢で正しく着用してください。
- 運転者はもちろん同乗者にも必ず着用させてください。
(詳しくは65ページをお読みください。)

- 一本のベルトを二人以上で使わないでください。

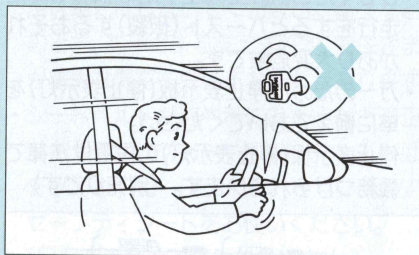
高速道路に入る前には燃料などを再確認

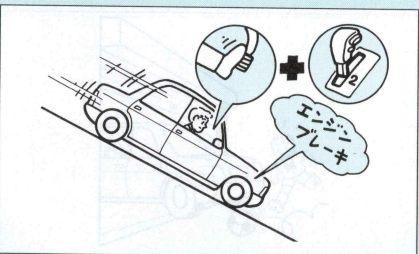
- 燃料を十分補給してください。高速道路上での燃料切れは危険です。
- タイヤの空気圧が不足していないか確認してください。空気圧不足の状態で高速走行をするとバースト(破裂)するおそれがあり大変危険です。
- 万一のために停止表示板(停止表示灯)を車に備えておいてください。
停止表示板(停止表示灯)の設置は法律で義務づけられています。(別売りです)

車を後退させるときは周囲に注意

- バックミラーでは確認できない死角があります。車からおりて後方の人や障害物を確認してください。

⚠重要です。しっかりお読みください。

走行するときは

走行中はエンジンを止めない、キーを抜かない

・エンジンを止めると、倍力装置が効かなくなりハンドル操作が重くなったり、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

長い下り坂ではエンジンブレーキを併用

・ブレーキペダルを踏み続けると、ブレーキが過熱して効きが悪くなるおそれがあり危険です。
・坂の勾配に応じてセレクトレバーを2又は1にしてエンジンブレーキを併用してください。
(エンジンブレーキとは走行中アクセルペダルから足を離したときにかかるブレーキです。詳しくは130ページをお読みください。)

雨天の走行は速度を落す

・路面がぬれると滑りやすくなります。通常より注意して安全運転に心がけてください。
・わだちなどにできた水たまりに高速で進入すると、タイヤが水に乗った状態(ハイドロプレーニング現象)になりハンドルやブレーキがきかなくなり危険です。スピードを落して走行してください。
特に摩耗したタイヤはハイドロプレーニング現象が起こりやすいので注意してください。

・冠水路など深い水たまりは走行しないでください。
水によりエンジン破損など車両故障につながるおそれがあります。

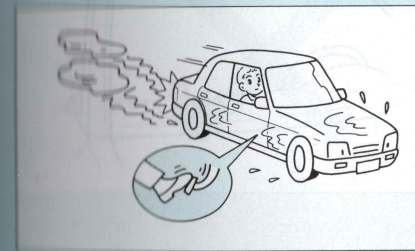
⚠重要です。しっかりお読みください。

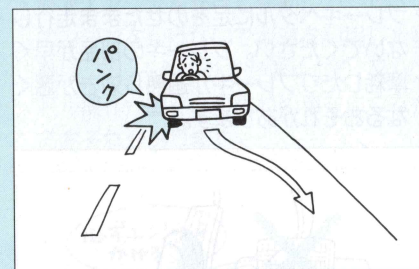
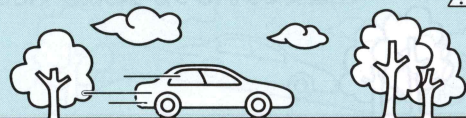
走行するときは

すべりやすい路面を走行するときは慎重に

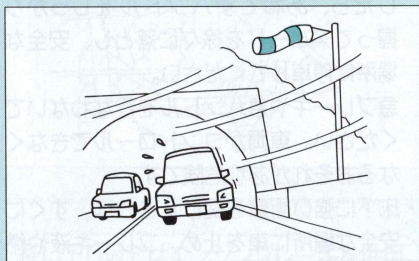
・ぬれた路面や凍結路、積雪路などではスピードを落としてください。
・急加速、急ブレーキ、急ハンドル、急激なエンジンブレーキはさけてください。タイヤがスリップしやすく思わぬ事故につながる場合があります。

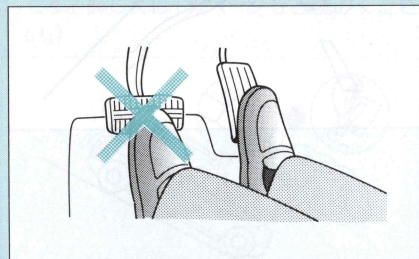
水たまり走行後はブレーキの効きを確認

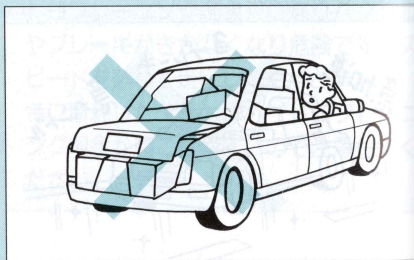
・水たまり走行後や洗車後はブレーキの効きが悪くなることがあります。ブレーキペダルを軽く踏んで効きを確認してください。
・効きが悪いときは、低速で走行しながらブレーキペダルを軽く踏み続け、効きが回復するまでブレーキを乾かしてください。

走行中に異常があったら

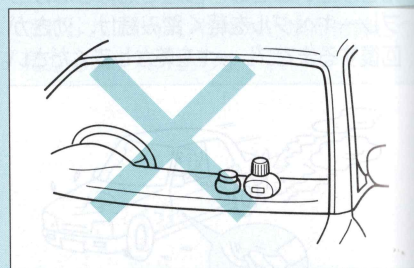
・警告灯が点灯したらただちに安全な場所に停車し適切な処置をしてください。そのまま走行すると思わぬ事故につながるおそれがあります。
(詳しくは85ページをお読みください。)
・走行中タイヤがパンクやバースト(破裂)したら、あわてずハンドルをしっかり握ってスピードを徐々に落とし、安全な場所に停車してください。
急ブレーキや急ハンドルを行なわないでください。車両がコントロールできなくなるおそれがあり危険です。
・床下に強い衝撃を受けたときは、すぐに安全な場所に車を止め、ブレーキ液や燃料の漏れ、マフラー等車体下部の各部に損傷がないか確認してください。
損傷がある場合は日産販売会社に連絡してください。

⚠重要です。しっかりお読みください。

走行するときは

横風が強いときは

・横風を受け、車が横に流されるようなときは、ハンドルをしっかり握ってスピードを徐々に落としてください。
・トンネルの出口、橋の上、切り通しなどは特に横風が発生しやすいので注意してください。

ペダルに足をのせたままにしない

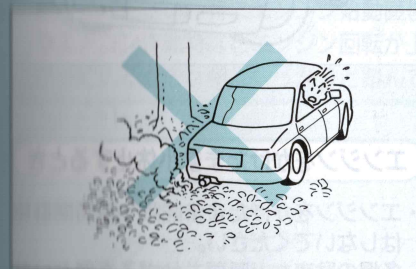
・ブレーキペダルに足をのせたまま走行しないでください。ブレーキの部品が早く摩耗したりブレーキが過熱し効きが悪くなるおそれがあります。

手荷物は積みすぎない

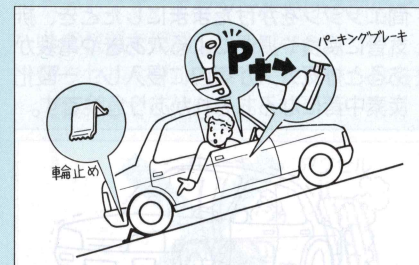
・大きい荷物、重い荷物を積んだり、荷物を重ねて積まないでください。
後方視界や運転操作の妨げになったり、急ブレーキなどのとき荷物が移動し、危険です。

インストルメントパネルの上に物を置かない

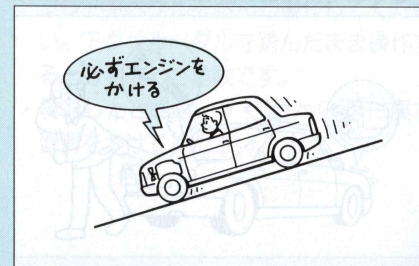
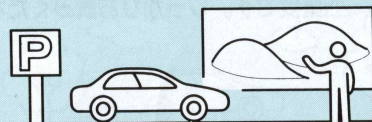
・走行中に移動しやすいものや、視界を妨げるような大きいものは置かないでください。安全運転の妨げになり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠重要です。しっかりお読みください。

駐・停車するときは

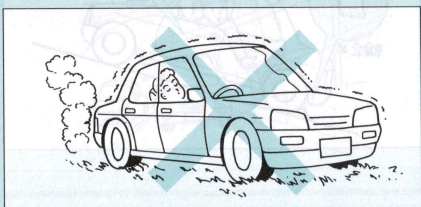
燃えやすいものの上や近くに車を止めない

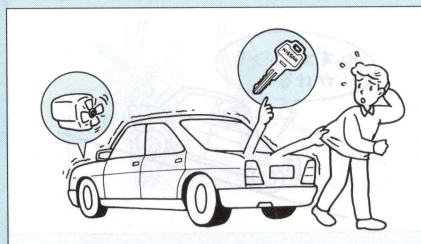
・枯れ草、紙、木材、油など燃えやすいものの上や近くには駐停車しないでください。
排気管や排気ガスは高温になるため着火するおそれがあり危険です。
・車両後方に木材、ベニヤ板などの可燃物があるときは、車両後端から十分に距離をとって駐車してください。
すきまが少ないと、排気ガスにより変色や着火するおそれがあります。

坂道駐車はパーキングブレーキを確実に

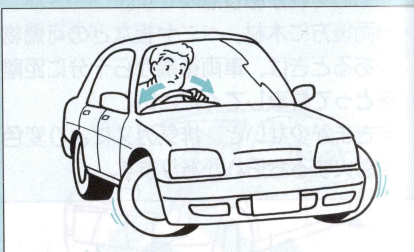
・無人で車が動き出すなど思わぬ事故につながるおそれがあります。
・パーキングブレーキを確実にかけ、セレクトレバーをPに入れてください。
・タイヤには輪止めをしてください。

車の移動はエンジンをかけて

・必ずエンジンをかけて移動してください。
エンジンをかけないで坂道を利用した移動は、ブレーキの効きが悪くなり、又ハンドル操作が重くなり思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠重要です。しっかりお読みください。

駐・停車するときは

仮眠するときは必ずエンジンを止める

- 無意識にセレクトレバーを動かしたり、アクセルペダルを踏み込んだりして車が発進したり、エンジン過熱による火災など思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。
- エアコンの吸込口を内気循環にして長時間エンジンをかけたままにしたとき、排気管に腐食や損傷による穴あきや亀裂があると排気ガスが車内に侵入し、一酸化炭素中毒になるおそれがあり危険です。

車から離れるときは必ずエンジンを止め施錠する

- 車両の発進や盗難など思わぬ事故につながるおそれがあります。
- お子さまや介護が必要な方を車内に残したままにしたり、貴重品を置いたままにしないでください。

ハンドルをいっぱいに切った状態を長く続けない

- 車庫入れなどで、エンジンをかけたままハンドルをいっぱいに切った状態を長く続けると、パワーステアリング装置を損傷するおそれがあります。

エンジンをかけたまま小休止するとき

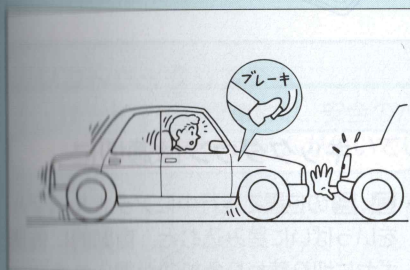
- エンジンをかけたまま睡眠や長時間駐車はしないでください。
- 冬場の駐車など暖房をせざるを得ない状況で、やむを得ずエンジンをかけたまま長時間駐車するときは下記を確認してから行なってください。
  - ＊換気の悪い車庫や室内など排気ガスが充満するような場所でないこと。
  - ＊他車の排気口が近くにないこと。
  - ＊エアコンの吸込口が内気循環になっていないこと。
  - ＊セレクトレバーやアクセルペダルに触れないよう、後席に座ること。
  - ＊大雪などでスッポリと埋まる可能性のないこと。

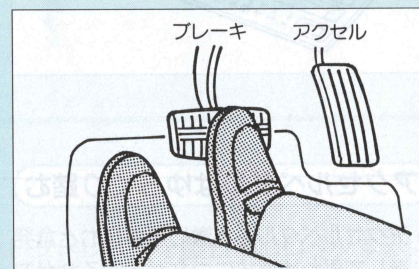
⚠重要です。しっかりお読みください。

オートマチック車を運転するときは

オートマチック車はその特性や操作上の注意をよく理解することが大切です。詳しくは123ページの「オートマチック車の運転のしかた」を合わせてお読みください。

クリープ現象に注意

- エンジンがかかっているとき、セレクトレバーをP、N以外に入れると、アクセルペダルを踏まなくても車が動き出します。（これをクリープ現象といいます。）
- 駐・停車中はブレーキペダルをしっかり踏んでください。特にエンジン始動直後やエアコン作動時などエンジン回転が上がっているときは特にしっかりと踏んでください。

ペダルの位置を確認

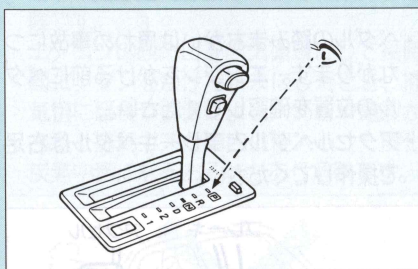
- ペダルの踏みまちがいは思わぬ事故につながります。エンジンをかける前にペダルの位置を確認してください。
- アクセルペダルとブレーキペダルは右足で操作してください。

セレクトレバーの操作は確実に

- 発進時にはアクセルペダルを踏まないでブレーキペダルを踏んで操作してください。アクセルペダルを踏んだまま操作すると急発進して危険です。
- 後退したときは、すぐRからNに戻す習慣をつけてください。

⚠重要です。しっかりお読みください。

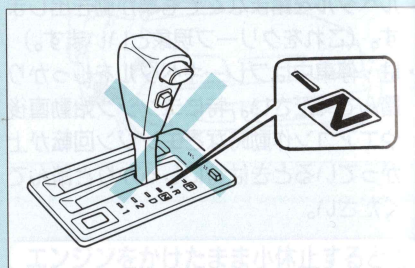
オートマチック車を運転するときは

セレクトレバー位置は目で確認

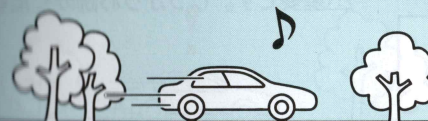
・エンジンをかけるときはP、前進するときはD（後退はR）の位置にあることを目で確認してください。

アクセルペダルはゆっくり踏む

・アクセルペダルを急激に踏み込むと急発進して思わぬ事故につながるおそれがあります。

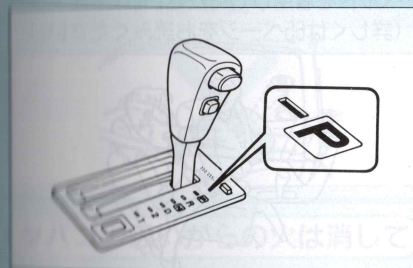
走行中はNにしない

・走行中にセレクトレバーをNにすると、エンジンブレーキが全く効かないため思わぬ事故が発生するおそれがあり危険です。
また、トランスミッションの故障の原因となります。

キックダウンは適切に

・D、2の位置で走行中にアクセルペダルをいっぱいに踏み込むと、自動的に低速ギヤに切り替わり急加速が得られます。（これをキックダウンといいます。）
すべりやすい路面や急カーブなどでは操作しないでください。
タイヤがスリップして思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。

⚠重要です。しっかりお読みください。

オートマチック車を運転するときは

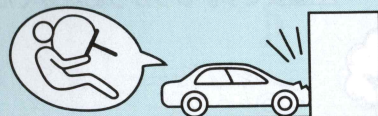
駐車するときはPにする

・セレクトレバーがP、N以外に入っていると、クリープ現象で車が動き出したり、乗り込むときに誤ってアクセルペダルを踏むと急発進して思わぬ事故につながるおそれがあります。

無用な空吹かしはしない

・万一セレクトレバーがP、N以外に入っていると、急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

シフトロックシステム

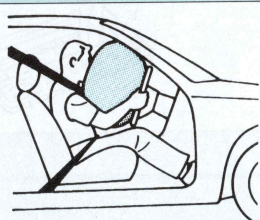
・オートマチック車には、安全のためセレクトレバーをP位置にロックするシフトロックシステムが付いています。よく理解して正しく操作してください。
❶キースイッチがONのときは、ロック装置が作動し、ブレーキペダルを踏まないとPからセレクトレバーを動かすことはできません。
❷セレクトレバーをPにしないと、キースイッチからキーが抜けません。
❸キースイッチがONのとき、セレクトレバーをRにいれると、後退位置を知らせるブザーが室内で鳴ります。（車外の人に注意するものではありません。）

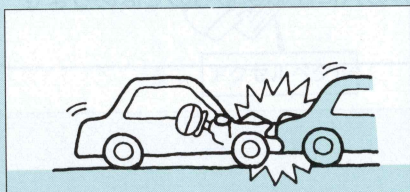
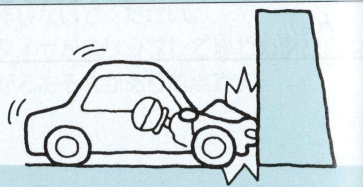
⚠重要です。しっかりお読みください。

SRSエアバッグシステムについて

SRSエアバッグシステムとは

・万一、正面衝突など正面から大きな衝撃を受けたとき、SRSエアバッグシステムが瞬時に作動し、乗員の頭部にかかる衝撃を緩和するシステムです。
・SRSエアバッグシステムは、シートベルトの補助装置で、シートベルトに代るものではありません。シートベルトは必ず着用してください。

シートベルトは正しく必ず着用してください

・SRSエアバッグシステムだけでは、身体の飛び出しなどを防止することはできません。シートベルトと併用することで効果を十分発揮します。
・運転者はもちろん、同乗者も必ずシートベルトを着用してください。
（詳しくは65ページをお読みください。）

SRSエアバッグシステムについて

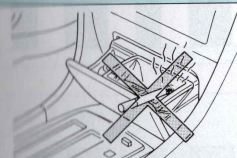
・SRSエアバッグシステムは、キースイッチがONのとき、作動可能です。
・SRSエアバッグシステムは、停車中や走行中の車、固い壁に正面衝突したときなどで衝撃が大きいときに作動します。
・SRSエアバッグシステムに異常があると、エアバッグ警告灯で異常を知らせます。
・キースイッチONで、エアバッグ警告灯が約7秒間点灯後消灯しないとき又は、点灯・点滅を続けるときは異常です。すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

＊SRSエアバッグシステムの詳細説明は、207ページをお読みください。

⚠重要です。しっかりお読みください。

こんなことにも注意

アクセサリーの取り付けに注意

・ウインドーにアクセサリーを付けると、視界の妨げになったり、吸盤がレンズの働きをして火災を起こしたり、助手席エアバッグが作動したときアクセサリーが飛んでケガをするなど、思わぬ事故をおこすおそれがあります。

タバコの吸いがらの火は消して

・タバコやマッチなどの火は確実に消し、灰皿のふたは必ず閉めてください。
・灰皿の中には吸いがらを入れすぎたり、燃えやすいものを入れないでください。

ラジエーターやリザーバータンクが熱いときはキャップを外さない

・蒸気や熱湯が吹き出し危険です。
・冷却水の補給は温度が下がってから行なってください。

違法改造は絶対にしない

・車の性能や機能に適さない部品を装着したり、自己流のエンジン調整や配線などを行なわないでください。
正常な性能を発揮できなかったり、故障や火災など思わぬ事故につながるおそれがあります。
・日産が運輸省に届け出をした部品以外のものを装着すると、違法改造になることがあります。
・次の様な場合は日産販売会社にご相談ください。

〈タイヤ、ロードホイールの交換〉
指定以外のタイヤやロードホイールを装着しないでください。
性能や機能に支障をきたし、安全な走行ができなくなるおそれがあります。

〈電装品、無線機などの取り付け〉
適切でない電装品や無線機などを取り付けないでください。
電子機器部品に悪影響をおよぼしたり、故障や火災など思わぬ事故につながるおそれがあります。

〈SRSエアバッグ付き車のハンドルの取り外しや交換〉
ハンドルの取り外しや交換は絶対に行なわないでください。
SRSエアバッグシステムが正常に作動しなかったり、不意に作動したりして思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠重要です。しっかりお読みください。

"保証書・メンテナンスノート"もあわせてお読みください

別冊の「メンテナンスノート」に保証の内容及び点検・整備について記載してあります。ご使用前に必ずお読みください。

保証について

- 保証書には、お車が故障したときの無料修理の条件や範囲が記載してあります。一度お読みになり確認しておいてください。

点検・整備について

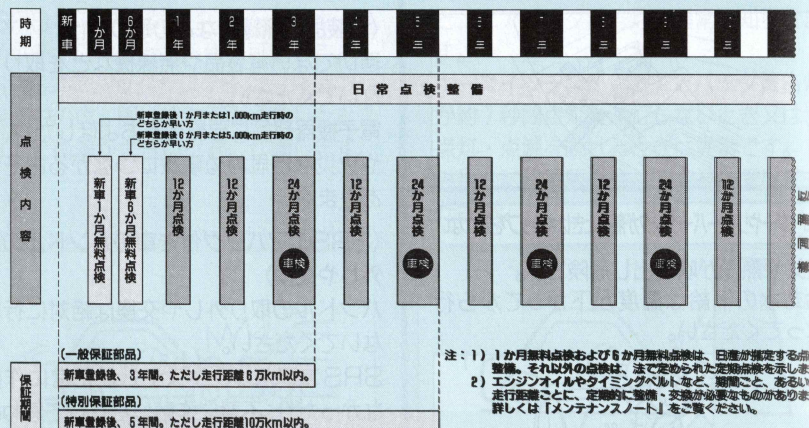
- メンテナンスノートに点検・整備のやり方や時期などが記載してあります。
- 点検・整備は実施することが法律で義務づけられております。良く読んで必ず行なってください。
- 点検・整備を行なったときは、必ずその結果をメンテナンスノートに記入してください。
- 購入後1ケ月(又は1,000km)、6ケ月(又は5,000km)は無料で点検が受けられます。

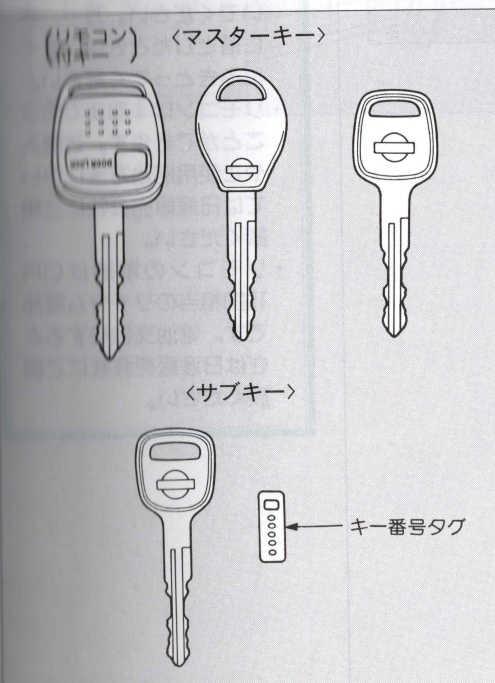
点検時期と保証期間

注:一般保証部品および特別保証部品には一部に保証期間の異なるものがあります。詳しくは、「保証書」をご覧ください。

注:1) 1か月無料点検および6か月無料点検は、日産が指定する点検整備。それ以外の点検は、法で定められた定期点検を示します。
2) エンジンオイルやタイミングベルトなど、期間ごと、あるいは走行距離ごとに、定期的に整備・交換が必要なものがあります。詳しくは「メンテナンスノート」をご覧ください。

各部の開閉のしかた 2

キー

グレード

- キーはマスターキー2本とサブキー1本がついています。マスターキーの組み合わせは車種により異なります。
- マスターキーは全てのキー操作ができますが、サブキーではトランクの解錠、グローブボックスの施錠・解錠はできません。

- キー番号をひかえてください。

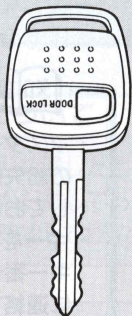
キー番号記入欄	

知識

- マスターキー1本は万一の紛失に備えて別に保管しておいてください。
- キーを紛失したとき、キー番号を日産販売会社に連絡すれば購入できます。
  キー番号を打刻したタグは大切に保管してください。
- キー番号はマスターキーとサブキーで同一です。
- 駐車場でキーを預けるときなどはサブキーを預けてください。
- 車両の盗難を防止するため、キー以外での解錠がしにくい構造となっています。キーの紛失や閉じ込めには十分注意してください。

●リモートコントロールエントリーシステム グレード

・リモコンでドアの施錠・解錠とトランクの解錠ができます。

〈リモートコントロールエントリーシステム付車〉

アドバイス

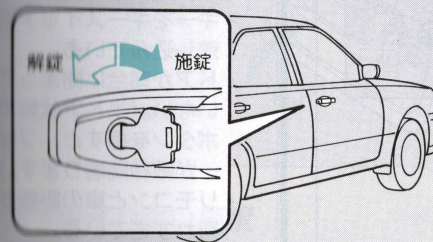
・リモコンを紛失したときは盗難などを防ぐため、リモコンを使えなくする操作を行なってください。267ページをお読みください。

知識

・リモコンは日常防水加工をしてありますが、電子部品のため水に濡らさないでください。万一、水に落としたときは、すぐにふきとってください。
・リモコンは4個まで使うことができます。ご購入やご使用開始方法については日産販売会社にご相談ください。
・リモコンの電池はCR1620相当のリチウム電池です。電池交換をするときは日産販売会社にご相談ください。

ドア

●車外からの施錠・解錠

・キー穴にキーを差し込み、車の前方に回すと施錠し、後方に回すと解錠します。
・運転席ドアを施錠・解錠すると助手席ドアと後席ドアが同時に施錠・解錠されます。
・ドアを開けるときは解錠後ドアハンドルを引きます。

⚠警告

・ドアの開閉はお子さまにはさせないでください。手、首、足などをはさんだりして重大な傷害につながるおそれがあります。

⚠注意

・ドアを開けるときは、前後の安全を十分確認してください。いきなり開けると後続車や通行人にぶつかるおそれがあります。風が強いときは特に注意して開けてください。
・走行を始める前にドアは確実に閉め、走行中は絶対にドアの開閉はしないでください。
・車から離れるときは、盗難や事故防止のため必ずエンジンを止め施錠してください。

知識

・ドアを解錠すると、ルームランプスイッチが中立位置のとき、スポットランプ、コンソールランプ、リヤパーソナルランプが約15秒間点灯後、消灯します。
ランプ点灯中にドアを施錠するか、キースイッチをAcc又はONにすると消灯します。

●リモコンによる施錠・解錠 グレード

・運転席又は助手席ドアに近づき、ドア施錠・解錠ボタンを押します。ボタンを押すごとに施錠又は解錠します。（施錠時はブザーが１回、解錠時はブザーが２回鳴ります。）

アドバイス

・リモコンは周囲の状況によっては作動する距離が変わることがあります。確実に作動させるために、ドアハンドルから約１ｍまで近づいてから操作してください。
・次のようなときはリモコンは作動しません。
  ＊キーをキースイッチに差し込んでいる。
  ＊ドアが完全に閉まっていない。（半ドア状態でボタンを押すと、ブザーが数秒間鳴ります。）
  ＊リモコンと車の距離が離れすぎている。
  ＊リモコンの電池が切れかかっている。

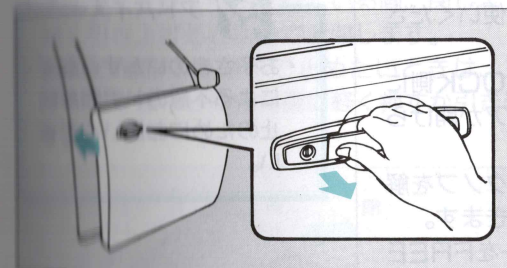
知識

・リモコンでドアを解錠すると、ルームランプスイッチが中立位置のとき、スポットランプ、コンソールランプ、リヤパーソナルランプが約15秒間点灯後、消灯します。
ランプ点灯中にもう一度リモコンのボタンを押してドアを施錠するか、キースイッチをAcc又はONにすると消灯します。
・ドアのいずれかが解錠状態になっているときにボタンを押すと、優先して全ドアが施錠します。

●車内からの施錠・解錠

・室内のロックノブを押し込むと施錠し、手前に引くと解錠します。
・運転席のロックノブで施錠・解錠すると助手席ドアと後席ドアが同時に施錠・解錠されます。
・ドアを開けるときは解錠後レバーを引きます。

●キーを使わない施錠

・前席ドアは室内のロックノブを押し込み、ドアハンドルを引きながらドアを閉めます。
・後席ドアは室内のロックノブを押し込み、そのままドアを閉めます。

知識

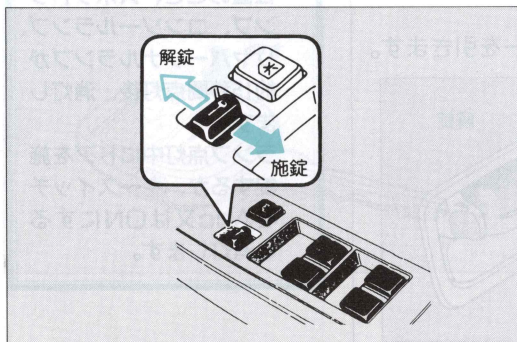
・ドアを解錠すると、ルームランプスイッチが中立位置のとき、スポットランプ、コンソールランプ、リヤパーソナルランプが約15秒間点灯後、消灯します。
ランプ点灯中にドアを施錠するか、キースイッチをAcc又はONにすると消灯します。

アドバイス

・キー閉じ込み防止のため、キーを持っていることを確認してから施錠してください。

●ドアロックスイッチによる施錠・解錠

運転席のドアロックスイッチで、助手席と後席ドアの施錠・解錠ができます。

・スイッチを前方へ押すと解錠し、後方へ押すと施錠します。

●車速検知式オート集中ドアロック

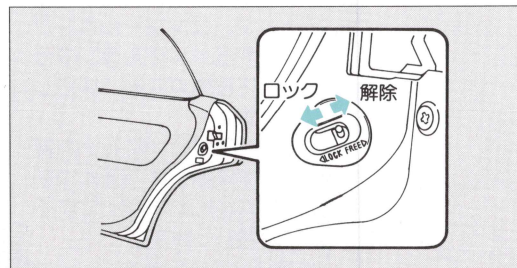
・車速が約25km/h以上になると、助手席と後席のドアが自動的に施錠されます。

●チャイルドセーフティロックによる施錠

お子さまを後席に乗せるときにお使いください。

・左右の後席ドアにあるレバーをLOCK側にしてドアを閉めると、室内からドアが開けられなくなります。

・ドアを開けるときは、室内のロックノブを解錠し、車外からドアハンドルを引きます。

・ロックを解除するときは、レバーをFREE側にします。

アドバイス

・お子さまのいたずらなどによる不意のドア開扉防止のためにお使いください。

パワーウインドー

パワーウインドーはキースイッチがONのとき操作できます。

●運転席での開閉

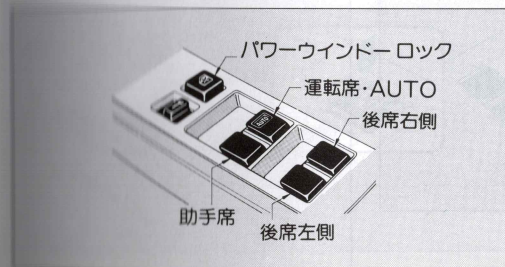
<運転席の窓ガラスの開閉>

運転席AUTOスイッチで開閉します。

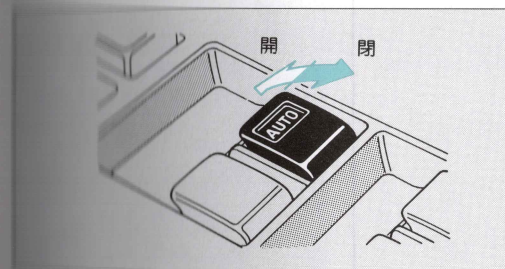
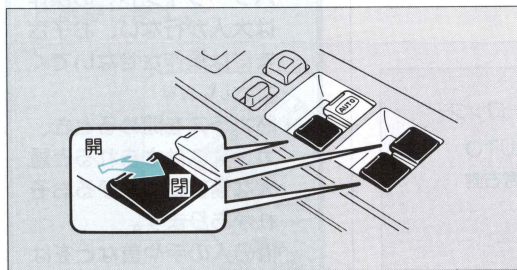
・スイッチを軽く押している間、開きます。
強く押すと自動で全開します。

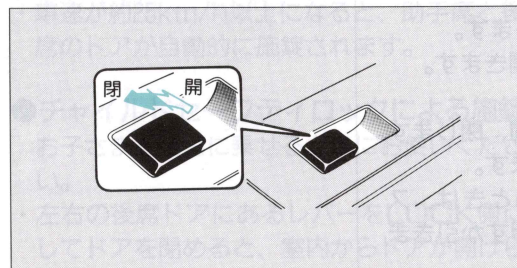
・スイッチを軽く引き上げている間、閉じます。
強く引き上げると自動で全閉します。

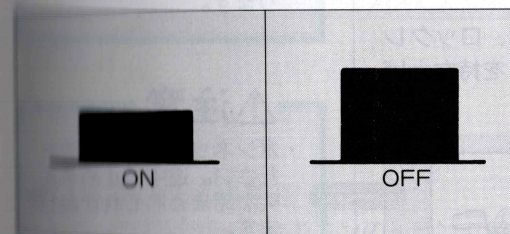
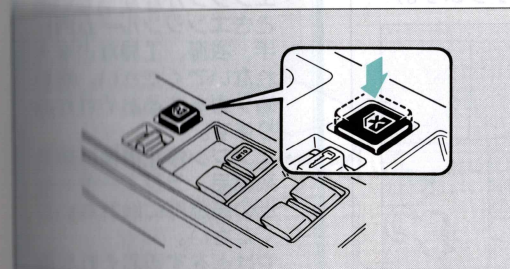
・自動で開閉中に途中で止めたいときは、スイッチを操作した反対側に軽く押すか引きます。

⚠警告

・パワーウインドーの操作は大人が行ない、お子さまには操作させないでください。

・窓ガラスを閉めるとき、ガラスにはさまれると重大な傷害につながるおそれがあります。
他の人の手や首などをはさまないよう注意してください。
特にお子さまには気をつけてください。

2

＜助手席・後席の窓ガラスの開閉＞
各ドア用のスイッチで開閉します。
・スイッチを押している間、開きます。
・スイッチを引き上げている間、閉じます。

●助手席・後席での開閉

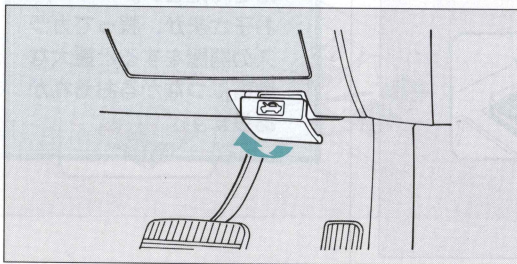
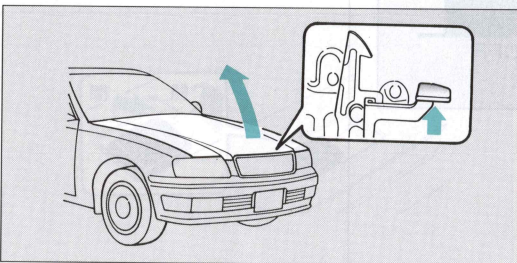
各席のスイッチで開閉します。
・スイッチを押している間、開きます。
・スイッチを引き上げている間、閉じます。

●窓ガラスの開閉のロック

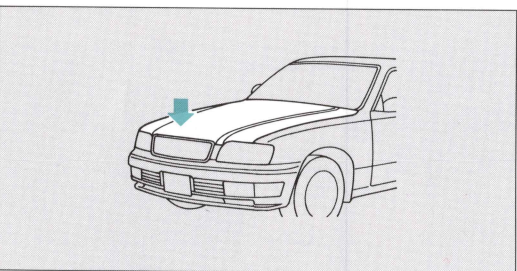
・運転席のパワーウインドーロックスイッチを押し込むと、助手席と後席の窓ガラスの開閉ができなくなります。
・スイッチを押し戻すと開閉できます。

⚠警告

・お子さまを乗せているときは、パワーウインドーロックスイッチを押し込んでください。
お子さまが、誤ってガラスの開閉をすると重大な傷害につながるおそれがあります。

ボンネット

●開け方

①運転席にあるオープナーを引きます。
（ボンネットの先端が少し浮き上がります。）

②ボンネットのすき間に手を入れ、ロックレバーを押し上げながらボンネットを持ち上げます。

●閉め方

・ボンネット先端を押し下げ、確実にロックさせて閉めます。

⚠注意

・エンジンがかかっているときエンジンルーム内に手、衣服、工具などを入れないでください。思わぬケガをするおそれがあります。
・エンジン停止直後は排気系部品、ラジエーターなどの高温部に触れないでください。
やけどをするおそれがあります。

⚠注意

・ボンネットは全開してください。途中で止めると突然閉まるおそれがあります。
・強風のとき開けると、風にあおられ急に閉まることがありますので注意してください。

⚠注意

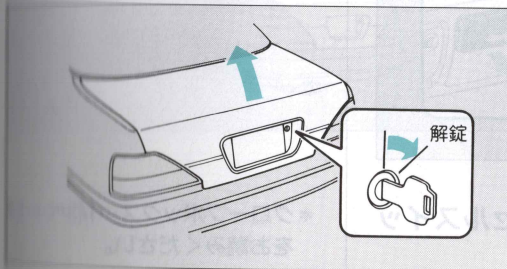
・ボンネットを閉めるときは手などをはさまないように注意してください。
・走行前にボンネットが確実に閉まっていることを必ず確認してください。
ロックされていないと走行中ボンネットが開いて思わぬ事故につながるおそれがあります。

トランク

●キーによる解錠

・キー穴にマスターキーを差し込み右に回すと解錠します。

●リモコンによる解錠 グレード

・トランクに近づき、リモコンのトランク解錠ボタンを押すとブザーが鳴り、解錠します。

⚠注意

・トランクは全開してください。途中で止めると突然閉まるおそれがあります。
・強風のとき開けると、風にあおられ急に閉まることがありますので注意してください。
・トランクの中に人は乗らないでください。閉じ込められると、中から開けられません。

知識

・サブキーでは解錠できません。

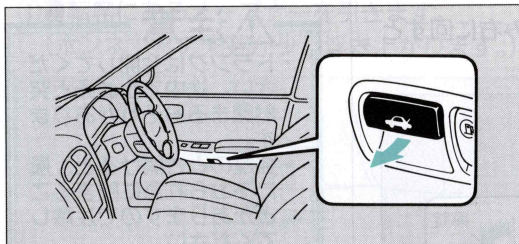
アドバイス

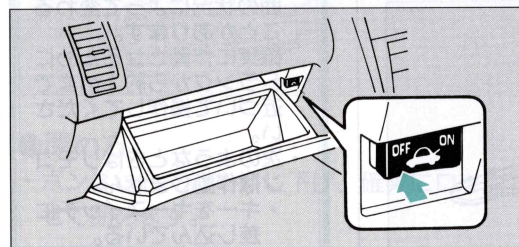
・リモコンの作動距離は周囲の状況によって変わることがあります。
確実に作動させるためにトランクから約1mまで近づいて操作してください。
・次のようなときはリモコンは作動しません。
　＊キーをキースイッチに差し込んでいる。
　＊リモコンと車の距離が離れすぎている。
　＊リモコンの電池が切れかかっている。

知識

・トランクオープナーキャンセルスイッチがOFFになっていても、リモコンのボタンを押すとトランクの解錠ができます。

●トランクオープナーによる解錠

・運転席ドアアームレスト部にあるトランクオープナーを引くと解錠します。

●トランクオープナーキャンセルスイッチの使い方

・グローブボックス内にあるスイッチのOFF側を押すと、トランクオープナーでは解錠できなくなります。
・スイッチがOFFでも、リモートコントロールエントリーシステム付車のリモコンではトランクの解錠ができます。
・ON側を押すと、トランクオープナーが使えます。

＊グローブボックス…143ページをお読みください。

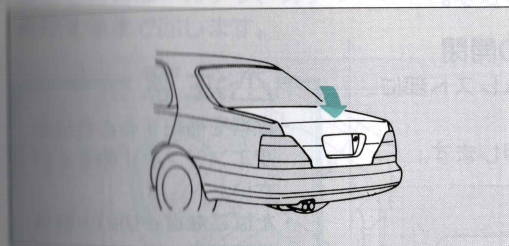
アドバイス

・駐車場などで車とキーを預けるときは、盗難防止のためスイッチをOFFにし、グローブボックスを施錠してください。駐車場にはサブキーを渡してください。

知識

・トランクはマスターキーでしか開けられません。

●閉め方

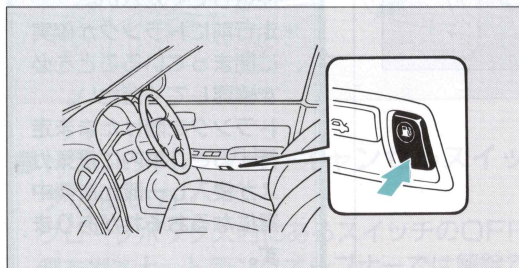
・トランクリッドを閉め、確実にロックするまで押しつけます。

⚠注意

・トランクリッドに部品などを取り付けると閉まりやすくなりますので注意してください。
・トランクを閉めるときは、手などをはさまないよう注意してください。
・走行前にトランクが確実に閉まっていることを必ず確認してください。トランクを開けたまま走行すると、車内に排気ガスが侵入し一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

燃料補給口

燃料補給口は車の右側後方にあります。

●フューエルフィラーリッドの開閉

・開けるときは運転席ドアのアームレスト部にあるスイッチを押します。
・閉めるときはリッドをそのまま押します。

エンジン型式	使用燃料
VQ30DE VQ30DET	無鉛プレミアム(無鉛ハイオク)ガソリン
VG20E VG30E	無鉛レギュラーガソリン
RD28	軽油

・無鉛プレミアム(無鉛ハイオク)ガソリンが入手できないときは、無鉛レギュラーガソリンをお使いになることもできますが、エンジンの性能が十分発揮できないことがあります。

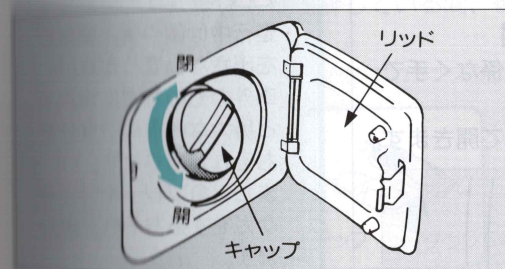
⚠注意

・燃料を補給するときは必ずエンジンを止めてください。
・たばこなど一切の火気は厳禁です。近づけないでください。
燃料は引火しやすく火災になるおそれがあります。

アドバイス

・指定以外の燃料は入れないでください。エンジンに悪影響を与えます。

●フューエルフィラーキャップの開閉

・キャップを回して開閉します。
・閉めるときは「カチッ、カチッ」と2回以上音がするまで回します。

⚠注意

・キャップを開けるときはゆっくり回し、燃料タンク内の圧力を下げてから外してください。
急に開けると、燃料が補給口より吹き返えすおそれがあります。
・キャップは確実に閉めてください。閉まっていないと走行中に燃料がもれ、火災につながるおそれがあります。

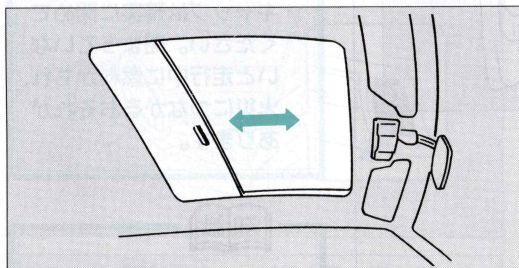
知識

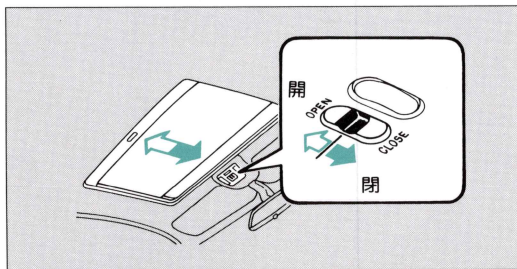
・燃料タンク容量は約80ℓです。

サンルーフ オプション

サンルーフはキースイッチがONのとき操作できます。

●サンシェード(日よけ)の開閉

・サンシェードはキースイッチに関係なく手で開閉できます。
・サンルーフを開けるときは連動して開きます。

●サンルーフの開閉

・スイッチをOPEN側に押している間、開きます。
・スイッチをCLOSE側に押している間、閉じます。

・全開、全閉するときは、止まるまでスイッチを押し続けます。

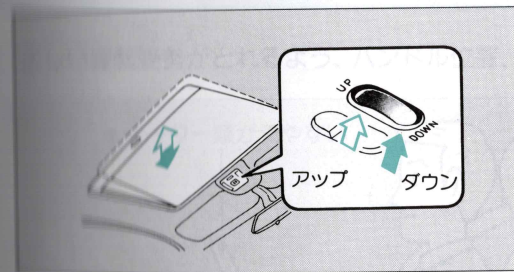
⚠警告

・走行中は頭や手、物などを出さないでください。車外のものなどに当たると重大な傷害につながるおそれがあります。
また、急ブレーキのときケガをするおそれがあります。
・開閉するときは手や首などをはさまないよう注意してください。
ケガをするおそれがあります。

アドバイス

・屋根に水や雪などがあるときは開けないでください。
室内がぬれたり、突然の水や雪におどろき思わぬ事故につながるおそれがあります。
・開口部に腰をかけたり、荷物を乗せるなど、大きな力をかけないでください。
屋根が変形するおそれがあります。

●チルトアップのしかた

サンルーフが閉まっているとき操作できます。
・スイッチのUP側を押している間、後部が上がります。(チルトアップ)
・スイッチのDOWN側を押している間、後部が下がります。

アドバイス

・チルトアップしているときは、前後の開閉はできません。
・サンルーフが作動しなくなったときは、270ページの「サンルーフが閉まらないときは」をお読みください。
・車から離れるときや洗車するときは、サンルーフが確実に閉まっていることを確認してください。

MEMO

正しい運転姿勢

正しい運転姿勢がとれるよう、ハンドル位置、シート位置を調節してください。

⚠注意

- ハンドルやシートの調節は、安全のため必ず走行前にしてください。走行中に行なうと突然運転姿勢が変わり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 調節しているときは、動いている部分に手、足などを近づけないでください。はさまれてケガをするおそれがあります。
- 背もたれと背中の間にクッションなどを入れないでください。運転姿勢が不安定になり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

MEMO

正しい運転姿勢

正しい運転姿勢がとれるよう、ハンドル位置、シート位置を調節してください。

⚠注意

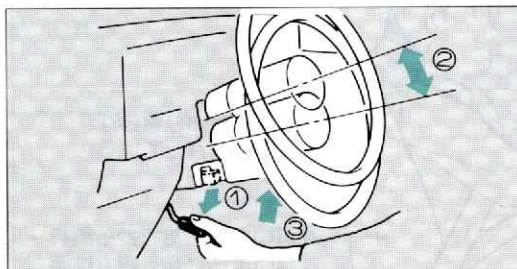
- ハンドルやシートの調節は、安全のため必ず走行前にしてください。走行中に行なうと突然運転姿勢が変わり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 調節しているときは、動いている部分に手、足などを近づけないでください。はさまれてケガをするおそれがあります。
- 背もたれと背中の間にクッションなどを入れないでください。運転姿勢が不安定になり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

ハンドル

位置調節のしかた（手動式）

調節用レバーはハンドルの左下側にあります。

●上下調節

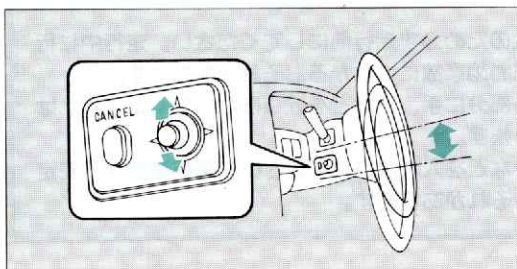
・レバーを押し下げ(①)、ハンドルを上下に動かします(②)。
・ハンドルを適切な位置で止め、レバーを引き上げ(③)固定します。

⚠注意

・調節した後は、上下に力を加え固定されていることを確認してください。固定が不十分だと、走行中にハンドル位置が突然変わり思わぬ事故につながるおそれがあります。

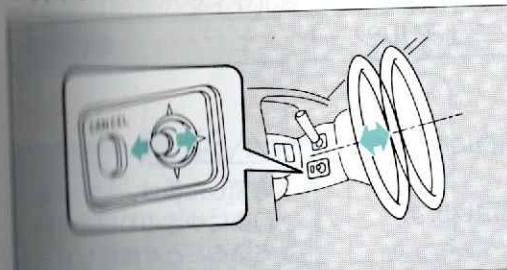
位置調節のしかた（電動式）

キースイッチの位置に関係なく調節できます。調節用スイッチはハンドルの左側にあります。

●上下調節

・スイッチを上又は下に動かして調節します。

＊オートドライビングポジションシステムのハンドル位置の記憶のしかた…222ページをお読みください。

●前後調節

・スイッチを前又は後ろに動かして調節します。

シート

前席マニュアルシート

グレード

●前後位置調節

・レバーを引いたまま、シートを前後に動かします。
・レバーから手を離したところで固定します。

⚠注意

・調節した後は、シートを前後にゆさぶり固定されていることを確認してください。
固定されていないと、走行中にシートが突然動き思わぬ事故につながるおそれがあります。
・シートを調節しているときは、シートの下などの動いている部分に手などを入れないでください。
思わぬケガをするおそれがあります。

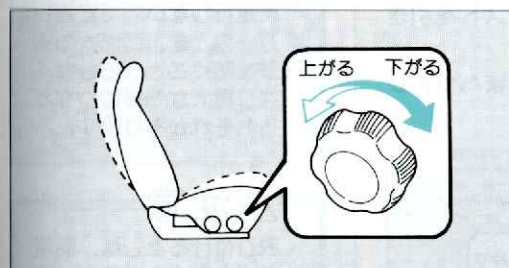
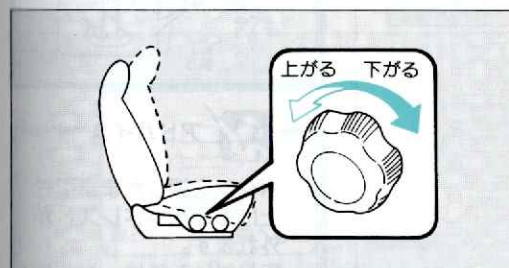
●背もたれの角度調節

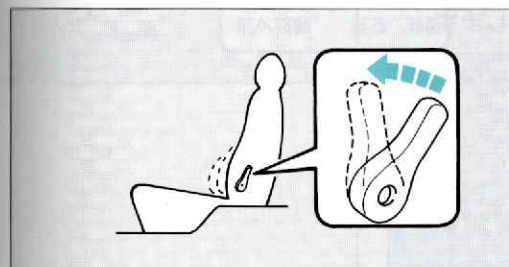
・レバーを引いたまま、背もたれを傾けます。
・レバーから手を離したところで固定します。

⚠注意

・背もたれは必要以上に倒さないでください。
万一のときシートベルトの機能が十分発揮されないことがあります。
・背もたれを戻すときは背もたれを手でおさえ、ゆっくり戻してください。
急に戻すと顔やからだにぶつかったりしてケガをするおそれがあります。

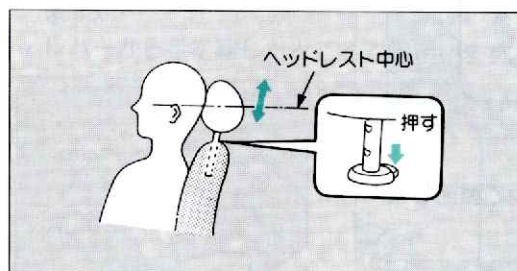
●クッションの上下調節(運転席)

前側と後ろ側が別々に調節できます。
・前側は前側のダイヤルを回して調節します。

・後ろ側は後ろ側のダイヤルを回して調節します。

●腰部の張り出し量の調節(運転席ランバーサポート)

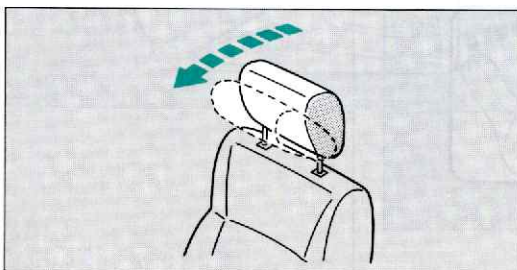
・レバーを前方に倒すと腰部の張り出し量が多くなります。
・レバーを後方に倒すと元に戻ります。

●ヘッドレストの上下調節

ヘッドレストの中心が、耳の上になる高さに調節します。

・上げるときは、そのままヘッドレストを引き上げます。

・下げるときは、ボタンを押したままヘッドレストを下げます。

●ヘッドレストの前後調節

ヘッドレストが頭部に軽くあたる程度に調節します。

・ヘッドレストを持って前後に動かします。

⚠警告

・ヘッドレストは外したまま走行しないでください。万一のとき、頭部への衝撃を防ぐことができなくなり重大な傷害につながるおそれがあります。

⚠注意

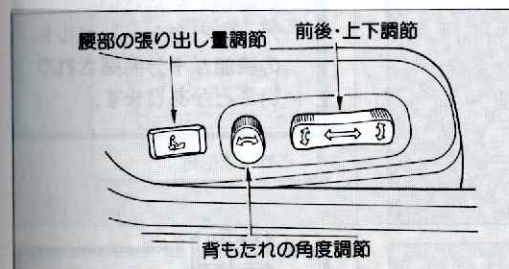
・取り付けるときは、前後の向きをまちがえないでください。

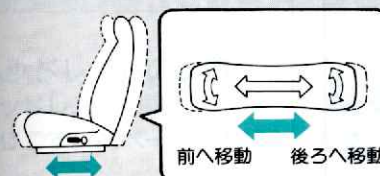
アドバイス

・ボタンを押したまま引き上げるとヘッドレストが外れます。

・取り付けた後は、ヘッドレストを持ち上げ抜け出さないことを確認してください。

前席パワーシート グレード オプション

キースイッチの位置に関係なく調節できます。

●前後位置調節

・スイッチを前又は後ろに押して調節します。

〈運転席〉

〈助手席〉

⚠注意

・シートを調節しているときは、シートの下などの動いている部分に手などを入れないでください。思わぬケガをするおそれがあります。

・お子さまには操作させないでください。

知識

・助手席がマニュアルシートのお車の前後位置調節は46ページをお読みください。

3

●背もたれの角度調節

・スイッチを前又は後ろに押して調節します。

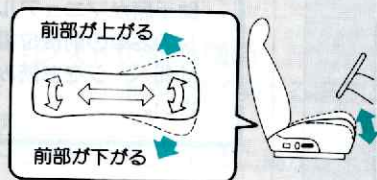
〈運転席〉

〈助手席〉

●クッションの上下調節(運転席)

前側と後ろ側が別々に調節できます。

・スイッチの前側を、上又は下に押して調節します。

⚠注意

・背もたれは必要以上に倒さないでください。
万一のときシートベルトの機能が十分発揮されないことがあります。

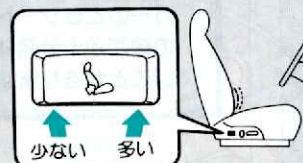
知識

・助手席がマニュアルシートのお車の背もたれの角度調節は46ページをお読みください。

・スイッチの後ろ側を、上又は下に押して調節します。

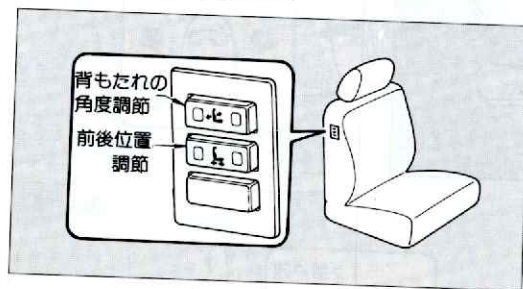
●腰部の張り出し量の調節(運転席ランバーサポート)

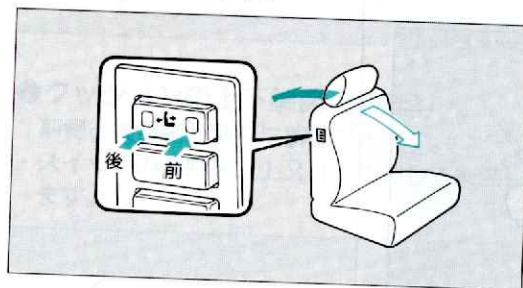
・スイッチの前側を押している間、腰部の張り出し量が多くなります。

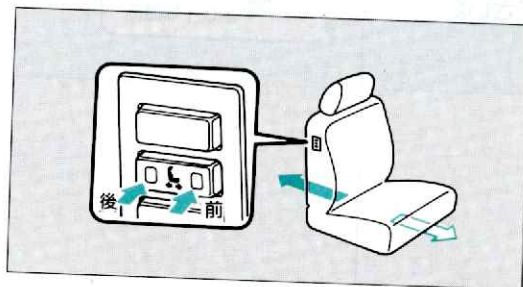
・スイッチの後ろ側を押している間、張り出し量が少なくなります。

●ヘッドレストの調節

ヘッドレストの調節は、マニュアルシートと同じです。48ページをお読みください。

●運転席や後席からの助手席調節 グレード オプション

助手席シートの背もたれの横についているスイッチで運転席や後席から助手席シートを調節することができます。

<背もたれの角度調節>

・スイッチの前側を押すと前方に、後ろ側を押すと後方に傾きます。

<前後位置調節>

・スイッチの前側を押すと前方に、後ろ側を押すと後方に動きます。

⚠注意

・助手席に同乗者がいるときは、背もたれを必要以上に倒さないでください。万一のときシートベルトの機能が十分発揮されないことがあります。

●運転席オートシートスライド グレード

運転席に乗り降りするとき、運転席シートが自動的に動き、乗り降りを楽にするシステムです。

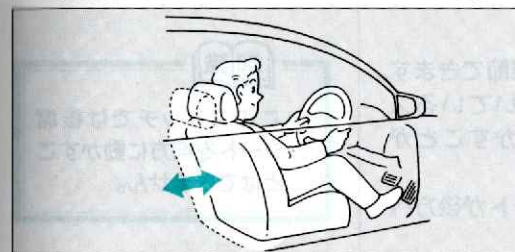
〈運転席から降りるとき〉

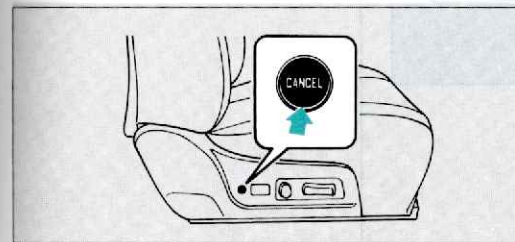
次の操作をすると運転席シートが後方へ移動します。

＊キーをキースイッチから抜いたとき。
＊キースイッチをLOCKにし、運転席ドアを開けたとき。
＊キースイッチがAccのとき､運転席ドアを開け、キースイッチをLOCKにしたとき。

〈運転席へ乗るとき〉

次の操作をすると運転席シートが前方へ移動し、直前に調節されていた位置に戻ります。

＊キーをキースイッチに差し込んだとき。
＊キースイッチをLOCKにし、運転席ドアを閉めたとき。
＊キースイッチがAccのとき､運転席ドアを開け、キースイッチをONにしたとき。

〈システムの解除のしかた〉

・運転席オートシートスライドを使わないときは、運転席シートにあるキャンセルスイッチを押し込みます。
・スイッチをもう一度押すと運転席オートシートスライドが作動します。

知識

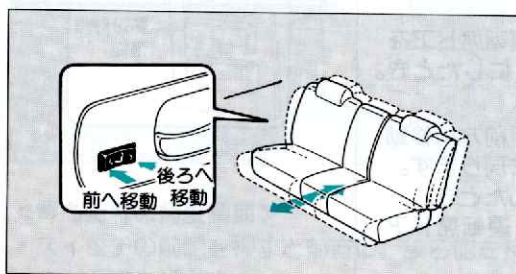
・セレクトレバーがP以外のときには作動しません。

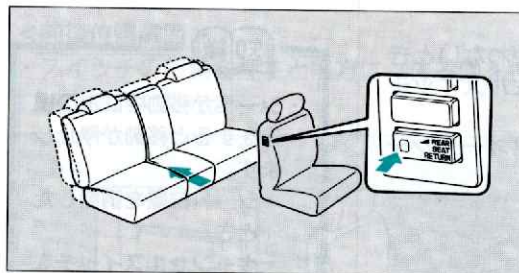
知識

・シートが移動中に次の操作をすると移動が停止します。
＊シート位置を調節したとき。
＊キャンセルスイッチを押したとき。

後席パワーシート グレード オプション

●前後位置調節

キースイッチの位置に関係なく調節できます。
左側と右側が別々に調節できます。
スイッチは後席ドア部にあります。
・スイッチの前側又は後ろ側を押して調節します。

●運転席からの後席調節

キースイッチの位置に関係なく調節できます。
助手席シート背もたれの横についているスイッチで後席シートを後方に動かすことができます。
・スイッチの左側を押すと後席シートが後方へ動きます。

⚠注意

・シートを調節しているときは、シートの下などの動いている部分に手などを入れないでください。思わぬケガをするおそれがあります。
・お子さまには操作させないでください。

知識

・クッションの動きに合わせて背もたれが傾きます。

知識

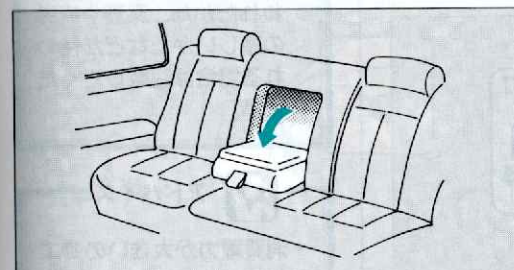
・このスイッチでは後席シートを前方に動かすことはできません。

後席シート

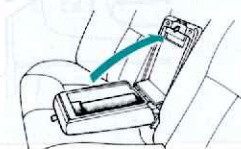
●ヘッドレストの調節 グレード

ヘッドレストの調節は前席シートと同じです。
48ページをお読みください。

●センターアームレストの使い方

・ストラップを持って引き出します。

知識

・アームレスト内側はボックス付きになっていて、自動車電話などを収納することができます。

3

●ヒーターシート オプション

キースイッチがONのとき後席左側シートを暖めることができます。
スイッチは後席左側のドア部にあります。

・スイッチを押すとスイッチ内の表示灯が点灯し作動します。
HI ………早く暖めたいときに押す。
LO………保温したいときに押す。

・止めるときはスイッチをもう一度押します。

⚠注意

・長時間の連続使用は低温ヤケドのおそれがありますので避けてください。
乳幼児、お子さま、お年寄り、病人、身体の不自由なかた、皮膚の弱いかた、眠気をさそう薬を使われたかた、深酒や疲労の激しいかたなどが使われる場合は注意してください。

アドバイス

・消費電力が大きいのでエンジンを始動してから使ってください。また、アイドリング状態での連続使用は避けてください。
・シートにざぶとんなどを置かないでください。過熱の原因になります。
・シートに固くて重い物や突起がある物を乗せたり、ピンなどで刺したりしないでください。
・シンナー、ベンジンなどの有機溶剤で清掃しないでください。故障の原因になります。

●リラックスシート オプション

後席から前席クッションに足をのばすことができます。

・助手席にある取っ手を引き、背もたれの一部分を倒します。
背もたれの空間に足を入れてのばします。
・元に戻すときは押し戻します。

知識

・助手席シートの前後位置、背もたれの角度調節ができます。
52ページの「運転席や後席からの助手席調節」をお読みください。

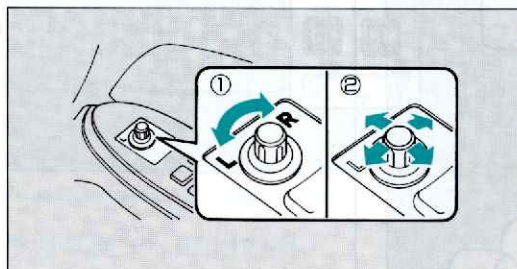
3

ドアミラー

キースイッチがAcc又はONのとき操作できます。
スイッチは運転席ドアのアームレスト部にあります。

●**鏡面の角度調節**

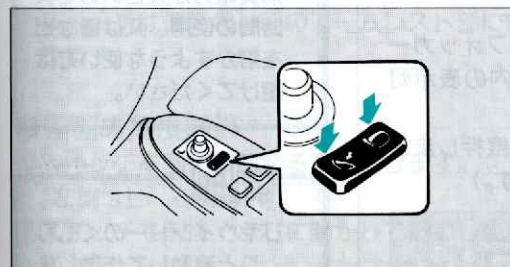
①スイッチを回し調節する方を選びます。
(左側はL、右側はR)
②スイッチを前後・左右に動かして調節します。

注意

・**鏡面の調節は走行を開始する前に行なってください。走行中の調節は前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。**

アドバイス

・**ミラーは車体より張り出していますのでぶつけないように注意してください。**

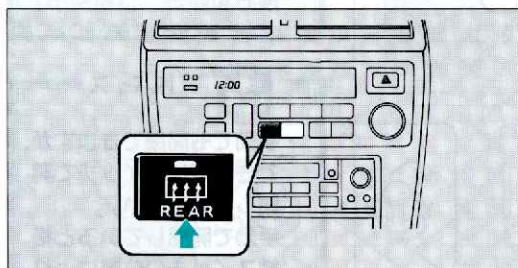
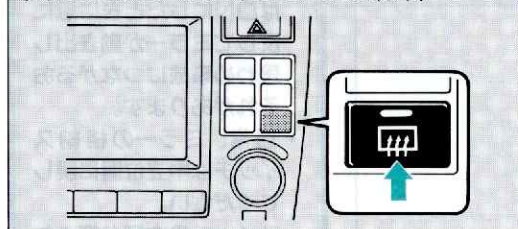
●**ミラーの格納**

・スイッチの左側を押すとミラー本体が倒れます。(格納される)
・スイッチの右側を押すと元に戻ります。

注意

・**ミラーが動いているときは手を触れないでください。手をはさんだり、ミラーの故障の原因になるおそれがあります。**
・**ミラーを格納したまま走行しないでください。後方確認ができないため危険です。**

アドバイス

・**手動でも開閉できますが、できるだけスイッチで開閉してください。**
手動で開閉していると格納スイッチの位置により、キースイッチをAcc又はONにしたときに意に反してミラーが動き出し思わぬ事故につながるおそれがあります。
・**通常、ミラーの格納スイッチは中立位置に戻してください。**
スイッチの右側が押されたままのときミラーが前方に倒されると、キースイッチをAcc又はONにするとミラーが更に前方に倒れます。元の状態に戻すときは一度格納操作をしてください。

●ヒーター付ドアミラーの使い方
（寒冷地仕様車）
ドアミラーについた霜やくもりをとるときに使います。
スイッチはエアコン部にあります。
・キースイッチをONにし、リヤデフォッガースイッチを押します。（スイッチ内の表示灯が点灯します。）
・止めるときは、スイッチをもう一度押します。（スイッチ内の表示灯が消灯します。）

〈AVシステム・マルチAVシステム付車〉

アドバイス
・消費電力が大きいので長時間の使用、又は雪などを溶かすような使い方は避けてください。

知識
・リヤウインドーのくもりとりと連動して作動します。
＊リヤデフォッガースイッチ…105ページをお読みください。

フェンダーミラー オプション

キースイッチがAccヌはONのとき操作できます。
スイッチは運転席ドアのアームレスト部にあります。

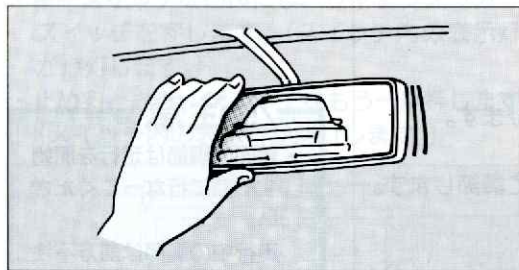
●鏡面の角度調節
①スイッチを回し調節する方を選びます。
（左側はL、右側はR）
②スイッチを前後・左右に動かして調節します。

⚠注意
・鏡面の調節は走行を開始する前に行なってください。
走行中の調節は前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
・ミラーの映像は実際より遠くに見えますので注意してください。

ルームミラー

●角度調節

・ミラー本体を動かし、後方視界が十分確認できる位置にします。

⚠注意

・鏡面の調節は走行を開始する前に行なってください。走行中の調節は前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

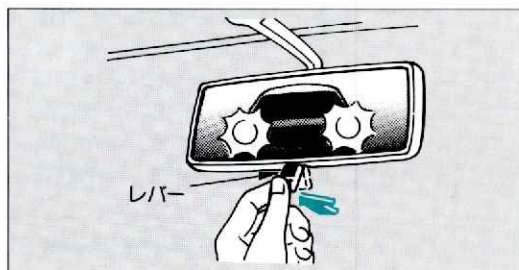
・ワイドルームミラーなどは取り付けないでください。エアバッグが作動したとき飛んだりして危険です。

アドバイス

・防眩ミラーの切り替えレバーは車両前方の位置にして調節します。

●防眩ミラーの切り替え

夜間、後続車のヘッドランプがまぶしいときに使います。

・レバーを手前に引くと反射が弱くなります。

アドバイス

・防眩ミラーの必要がないときはレバーを車両前方に戻しておいてください。

●オートリフレックスミラー（自動防眩ミラー） オプション

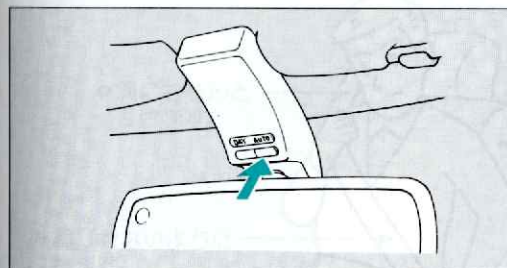
キースイッチがONのとき作動します。

防眩切り替えを自動的に行い、夜間走行時、後続車のヘッドランプのまぶしさを防ぎます。

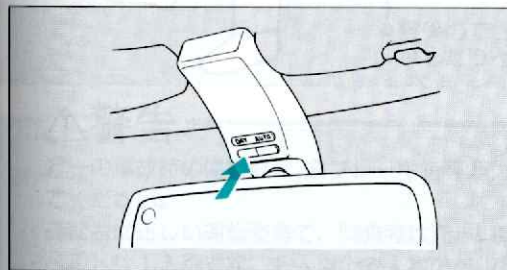
通常は自動切り替え（AUTO）の状態でお使いください。

<自動切り替え>

・AUTOスイッチを押します。
（スイッチ内の表示灯が点灯します。）

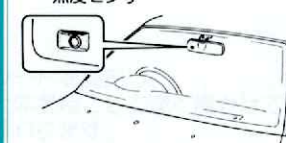
・まぶしさに応じて自動的にミラーの反射率が切り替わります。

<手動切り替え>

・DAYスイッチを押します。
（スイッチ内の表示灯が点灯します。）

・ミラーの反射率を高反射率側に固定します。

アドバイス

・照度センサー部にマスコットを下げたり、ガラスクリーナーを吹きかけたりしないでください。感度が悪くなり、正常な作動ができなくなります。

3

MEMO

シートベルトの着用について

- 走行する前に全員必ずシートベルトを着用してください。特に前席は法律で着用が義務づけられています。
- シートベルトを着用するときは正しい姿勢で正しく着用してください。
  不適正に着用するとシートベルトの効果が十分発揮できなかったり、ベルトによりケガなどをするおそれがあります。
- 次の使用方法、警告にしたがって正しく着用してください。

⚠警告

万一の事故時の傷害軽減、急ブレーキ時等のケガを避けるために、以下の事を守ってください。

- 運転者は正しい運転姿勢で、同乗者は正しい着座姿勢で着用してください。
- ベルトは1人用です。2人以上で1本のベルトを使わないでください。
- ベルトはねじれた状態で着用しないでください。ベルトの幅がせまくなり、万一のときに、局部的に強い力を受けてケガをするおそれがあります。

⚠警告

- 腰部ベルトは腰骨のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。ベルトが腰骨からずれていると、腹部に強い圧迫を受け、ケガをするおそれがあります。
- 肩ベルトは脇の下を通さず、確実に肩にかけてください。肩に十分かかっていないと上半身が拘束されず、ケガをするおそれがあります。
- シートベルトをクリップ等で故意にたるみをつけて身体から浮いた状態に調節しないでください。ベルトにたるみがあると十分な効果を発揮しないことがあります。
- シートの背もたれは必要以上に倒さないでください。シートベルトの効果が十分発揮されないことがあります。
- バックルや巻き取り装置の中に異物を入れないでください。正常な着用ができず、シートベルトの十分な効果が発揮されないおそれがあります。
- 腹部などに圧迫を受けるおそれがありますので、妊娠中のかたや疾患のあるかたがベルトを着用するときは、医師に相談の上、使ってください。
- 事故により、一度強い衝撃を受けたシートベルトやベルト部分に傷が付いたり、破れたりしていると、シートベルトの機能が発揮できないことがあります。日産販売会社で交換してください。
- お子さまはできるだけ後席に座らせ、必ずシートベルトを着用させるか、チャイルドセーフティシートなどをお使いください。お子さまをひざの上に抱いていると、十分に支えることができず、お子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。
- チャイルドセーフティシート又はジュニアセーフティシートは助手席に取り付けないでください。やむをえず助手席に取り付けるときは、シートをいちばん後ろに下げて前向き用チャイルドセーフティシートを取り付けてください。
  後ろ向き用を取り付けるとエアバッグがふくらんだときに衝撃を受けるおそれがあり危険です。後ろ向き専用チャイルドセーフティシートは必ず後席に取り付けてください。
- シートベルトの清掃は、中性洗剤かぬるま湯で行ない、乾かしてから使用してください。ベンジンやガソリンなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。ベルトの機能が落ち、十分な効果が発揮されないおそれがあります。

アドバイス

- 3点式シートベルトが首や顔にあたるお子さま(4才～12才ぐらい)にはジュニアセーフティシート(別売り)を、また乳幼児(4か月～4才ぐらい)にはチャイルドセーフティシート(別売り)の使用をおすすめします。

知識

- ジュニアセーフティシート、チャイルドセーフティシートは、日産販売会社でお求めいただけます。

シートベルトの着用のしかた

前席3点式ELR(緊急固定)付シートベルト

●着用のしかた

- タングを持ってベルトをゆっくり引き出します。
- バックルに「カチッ」と音がするまで確実に差し込みます。

●外し方

- バックルのボタンを押し、タングを持ってゆっくり戻します。

アドバイス

- ベルトがロックして引き出せないときは、ベルトをゆるめ再度ゆっくり引き出してください。
- 外すとき、タングが急に戻ることがありますので、手を離さないでください。

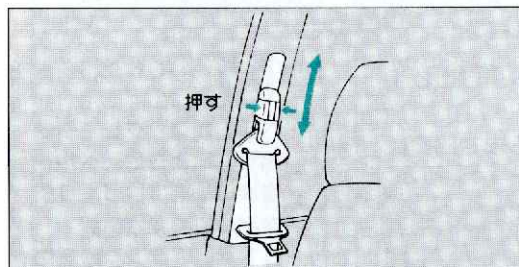
知識

- 前席にはテンションリデューサーELR付3点式シートベルトが付いています。テンションリデューサー付きの場合、シートベルト着用時の巻き取り力を低減させて圧迫感を少なくします。シートベルトを装着した状態から一旦シートベルトを30～50cm引き出すと、バネ力が弱くなり、より一層快適な装着感が得られます。キースイッチがONのとき作動します。

4

●肩ベルトの位置調節

肩ベルトの高さを4段階に調節できます。

・ノブを押しながら上下させ、ベルトが肩にかかる位置で手を離して固定させます。

⚠警告

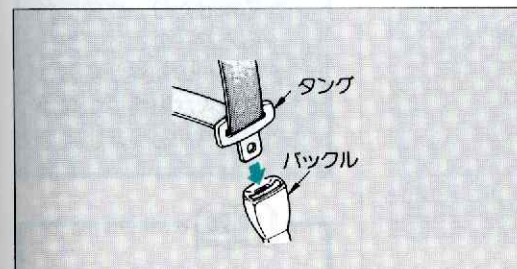
・肩ベルトは確実に肩にかけてください。肩から外れた状態では万一のとき、シートベルトの効果が得られず、重大な傷害につながるおそれがあります。

⚠注意

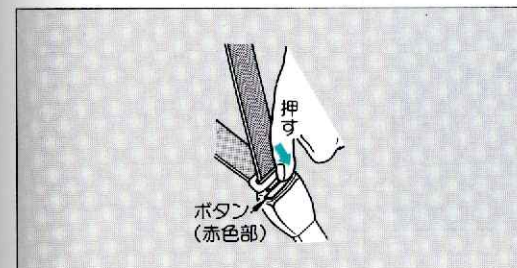
・調節したあとは、上下に力を入れて固定していることを必ず確認してください。

後席3点式ELR(緊急固定)付シートベルト(後席左右)

●着用のしかた

・タングを持ってベルトをゆっくり引き出します。

・バックルに「カチッ」と音がするまで確実に差し込みます。

●外し方

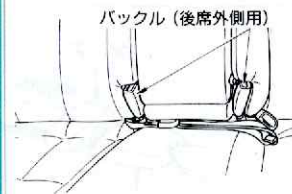
・バックルのボタンを押し、タングを持ってゆっくり戻します。

アドバイス

・ベルトがロックして引き出せないときは、ベルトをゆるめ再度ゆっくり引き出してください。

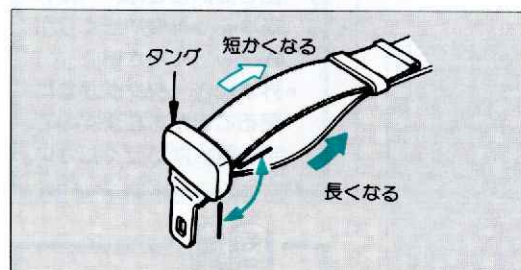
・外すとき、タングが急に戻ることがありますので、手を離さないでください。

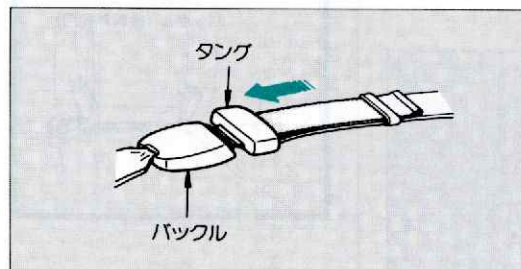
知識

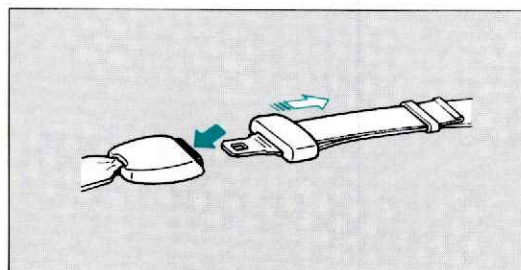
グレード オプション

後席左右のバックルがシートに格納できるようになっています。

後席2点式シートベルト(後席中央)

●長さ調節のしかた

・タングを立て、ベルトの長さを調節します。上側を引くとベルトが短かくなり、下側を引くと長くなります。

●着用のしかた

・タングを持ってバックルに「カチッ」と音がするまで確実に差し込みます。

●外し方

・バックルのボタンを押して外します。

⚠警告

・ベルトが腰骨の部分に密着するように、ベルトの長さを調節してください。たるませたり、腹部にかけると万一のとき、シートベルトの効果が得られず、重大な傷害につながるおそれがあります。

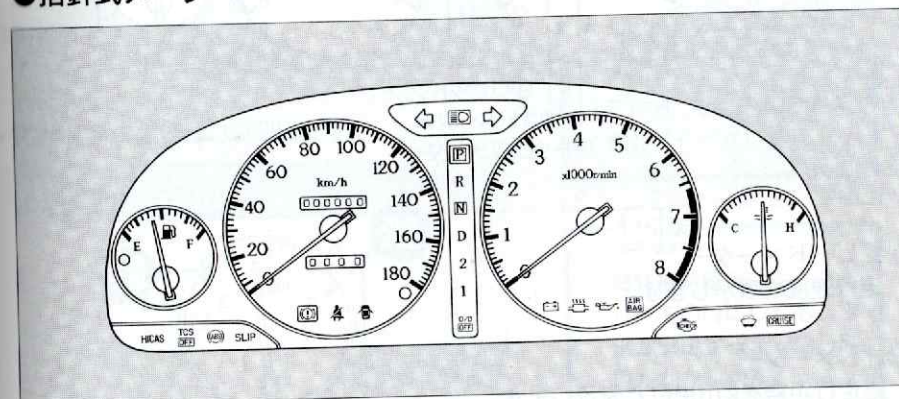
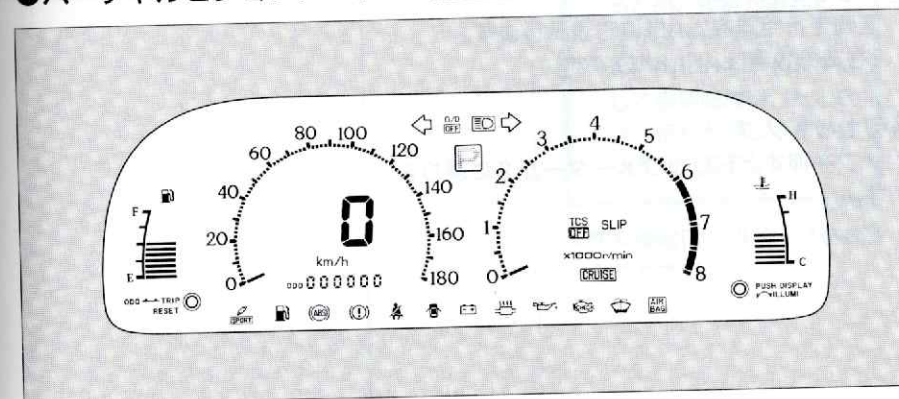
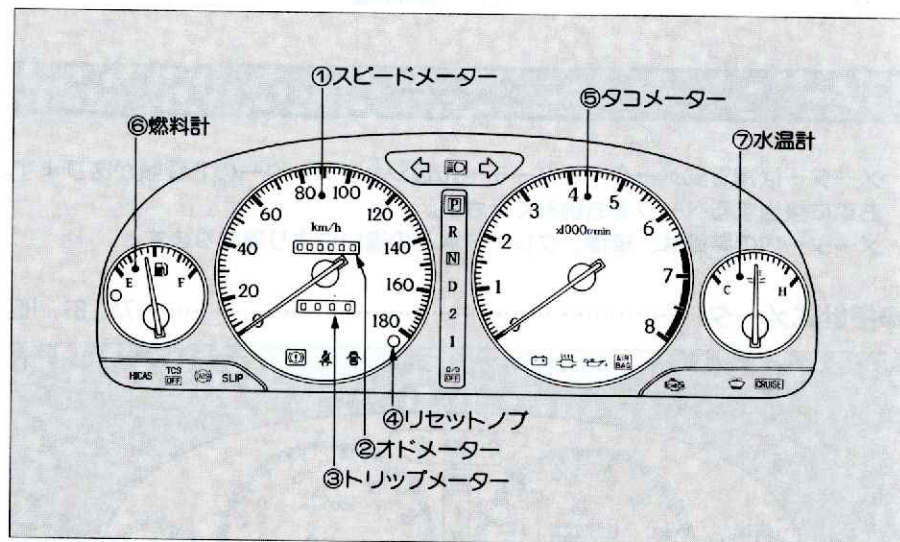
知識

・最初長めに調節しタングをバックルに差し込んだ後、長さ調節をすると腰骨に密着させやすいです。

MEMO

メーター

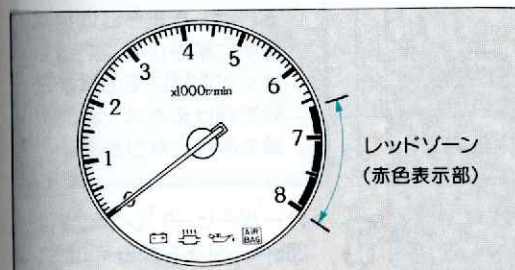
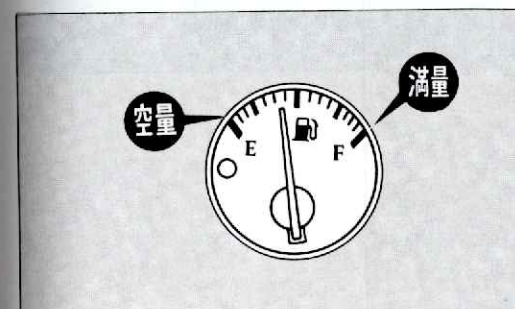
メーターは指針式メーターとバーチャルビジョンメーターの2種類があります。
お車に該当するページをお読みください。
メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。

●指針式メーター……………………………………74、81、85

●バーチャルビジョンメーター オプション ……………………77、81、85

指針式メーター

①スピードメーター
走行速度を表示します。

②オドメーター
総走行距離をkm単位で表示します。

③トリップメーター
区間走行距離をkm単位で表示します。
（右端の数字は100m単位です）

④リセットノブ
ノブを押すとトリップメーターが0に戻ります。

⑤タコメーター
1分間あたりのエンジン回転数を表示します。（車種により目盛りが異なります）

⑥燃料計
・キースイッチの位置に関係なく燃料の残量を表示します。
・燃料タンクの容量は約80ℓです。

⚠注意
・レッドゾーン（赤色表示部）に入らないように運転してください。レッドゾーンではエンジンが過回転となり、故障の原因になります。

アドバイス
・Eに近づいたら早めに補給してください。

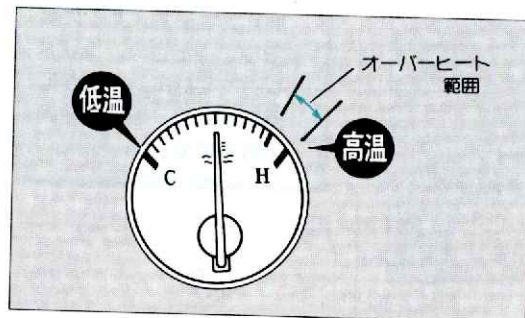
知識
・燃料補給直後はキースイッチをONにしても、指針が安定するまで少し時間がかかります。
・坂道やカーブなどでは、タンク内の燃料が移動するため、指針が振れることがあります。
・キースイッチをOFFにして長期間放置したときは、指針が少し下がることがあります。

＊燃料補給口…38ページをお読みください。

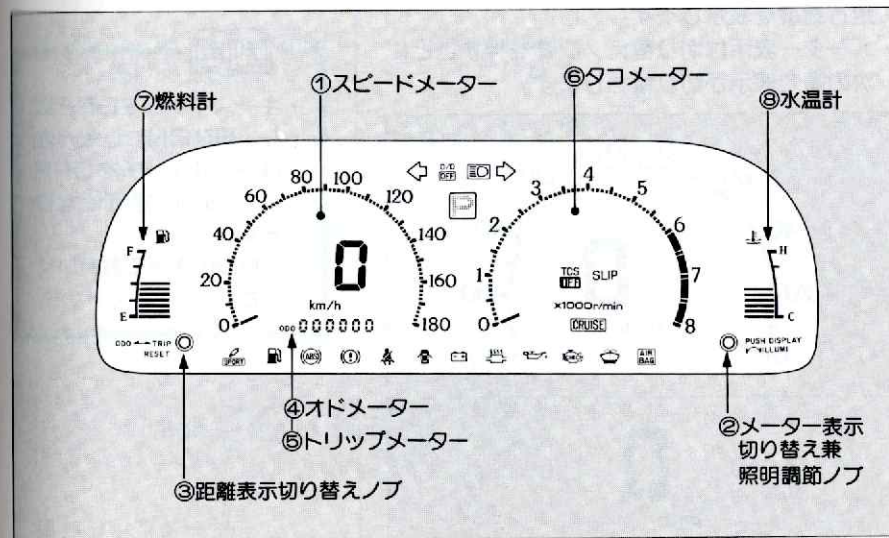
5

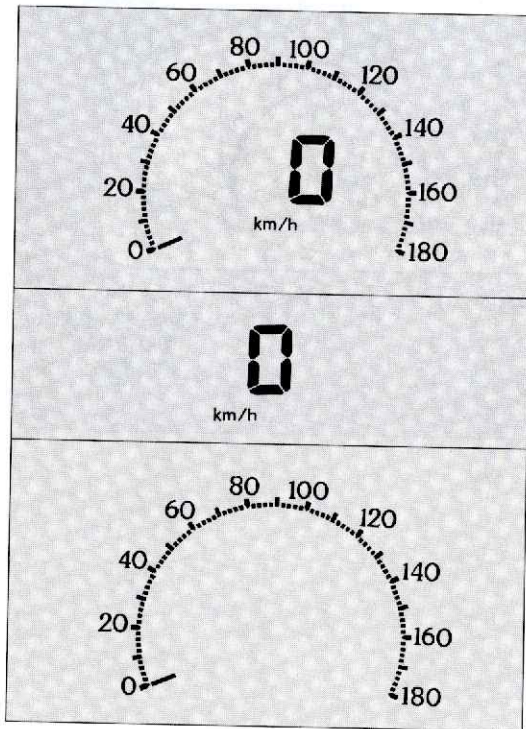
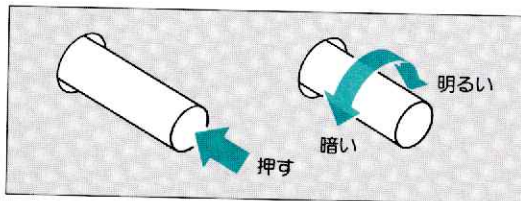
⑦水温計

キースイッチがONのとき、エンジン冷却水の温度を表示します。

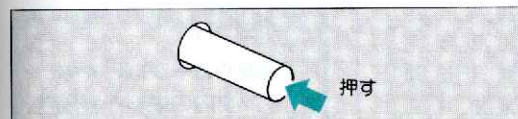
⚠注意

・オーバーヒートを示したときは、ただちに安全な場所に車を止めて処置してください。そのまま走行を続けるとエンジン故障の原因となります。

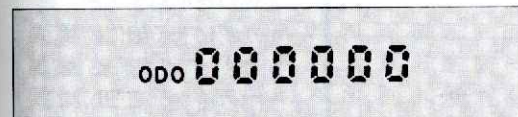
＊オーバーヒートしたときは…265ページをお読みください。

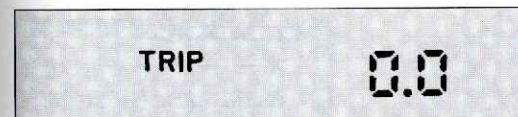
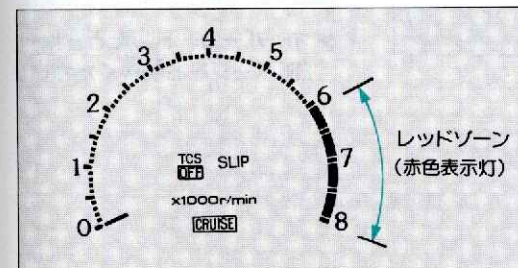
バーチャルビジョンメーター オプション

キースイッチをONにすると表示します。

①スピードメーター
・走行速度を表示します。
・メーター表示は切り替えノブ②を押すごとに次の順で表示が切り替わります。

②メーター表示切り替え兼照明調節ノブ
・ノブを押すごとに、スピードメーターの表示が切り替わります。
・ノブを左右に回してメーター照明の明るさを調節します。

知識
・キースイッチをOFFにし、再びONにしたときはキースイッチをOFFにする直前の表示となります。
・お好みの表示でお使いください。

知識
・ライトスイッチがONのときと、OFFのときで、明るさを別々に調節しておくことができます。
・ライトスイッチがONのとき、ノブを右にいっぱいに回すとライトスイッチがOFFのときと同じ明るさにすることができます。

③距離表示切り替えノブ
・ノブを一瞬押すごとに、オドメーターとトリップメーターに切り替わります。
・トリップメーター表示中に、ノブを約1秒間押し続けると、トリップメーターが0に戻ります。

④オドメーター
総走行距離をkmで表示します。

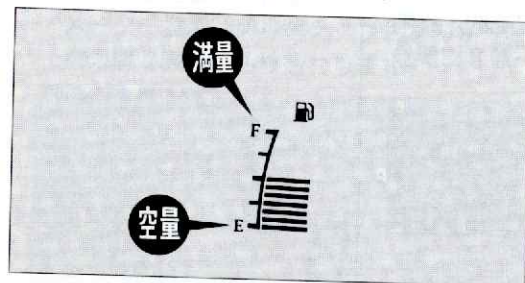
ODO 000000

⑤トリップメーター
区間走行距離をkmで表示します。
(右端の数字は100m単位です。)

TRIP 0.0

⑥タコメーター
1分間あたりのエンジン回転数を表示します。
(車種により目盛りが異なります。)

知識
・メーターを0に戻すときは、距離表示切り替えノブ③を約1秒間押し続けます。

⚠注意
・レッドゾーン(赤色表示部)に入らないように運転してください。
レッドゾーンではエンジンが過回転となり、故障の原因になります。

5

⑦燃料計

・燃料の残量を表示します。
・燃料タンクの容量は約80ℓです。

アドバイス

・Eに近づいたら早めに補給してください。

知識

・坂道やカーブなどでは、タンク内の燃料が移動するため、表示が変化することがあります。
・キースイッチがONのまま燃料を補給すると、表示が変化するのに時間がかかります。補給後にキースイッチをONにすると、直ちに補給分だけ表示が増えます。

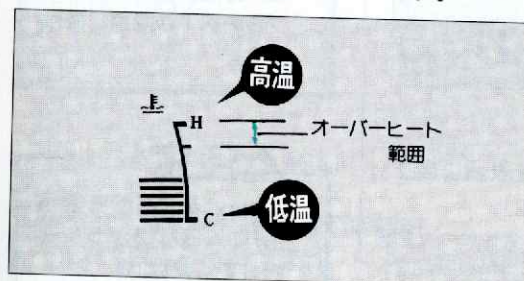
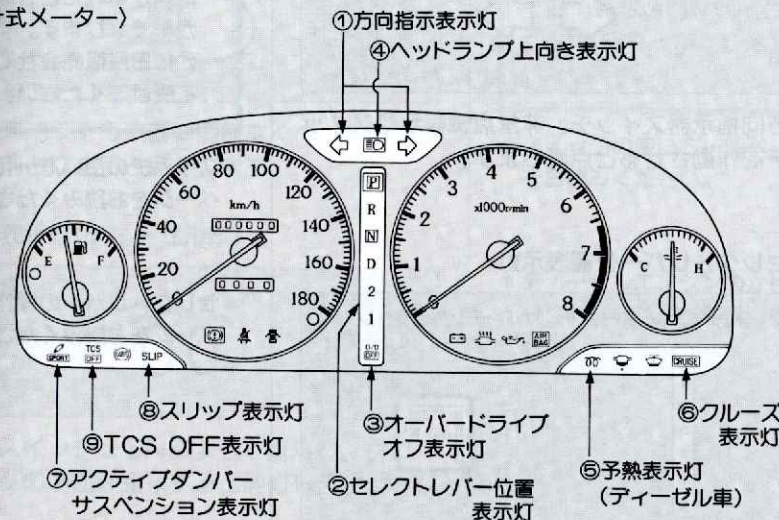
⑧水温計

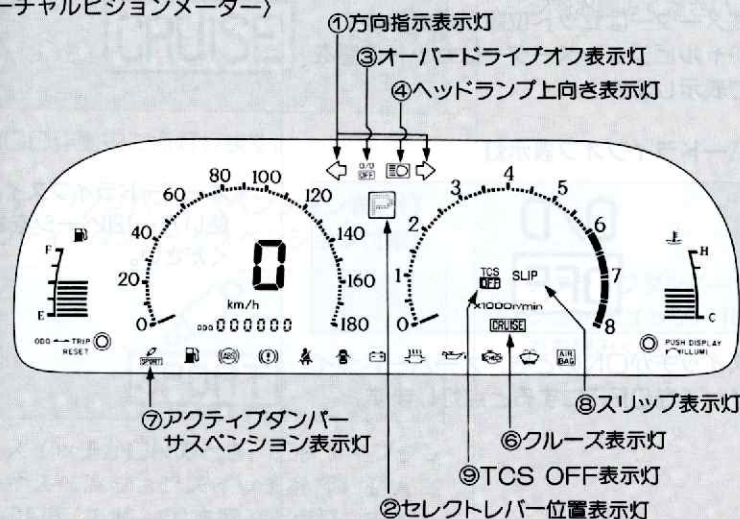
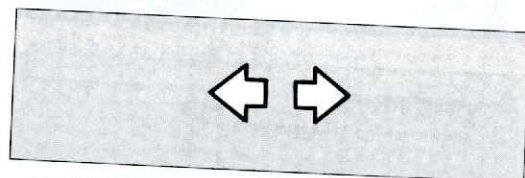
エンジン冷却水の温度を表示します。

⚠注意

・オーバーヒートを示したときは、ただちに安全な場所に車を止めて処置してください。そのまま走行を続けると、エンジン故障の原因になります。

＊オーバーヒートしたときは…
265ページをお読みください。

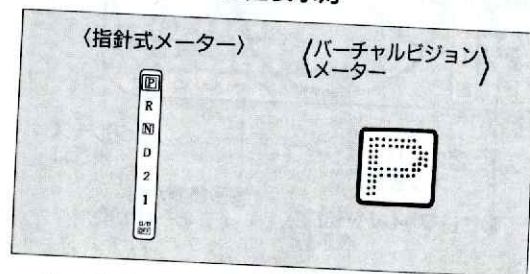
表示灯

〈指針式メーター〉

〈バーチャルビジョンメーター〉

①方向指示表示灯

方向指示器スイッチ、非常点滅表示灯スイッチを作動させると点滅します。

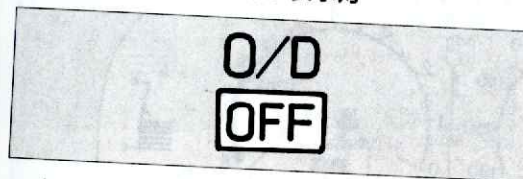
アドバイス

・電球が切れたときは点滅が早くなります。すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

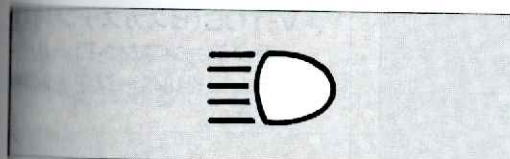
＊スイッチの使い方…100、101ページをお読みください。

②セレクトレバー位置表示灯

キースイッチがONのとき、セレクトレバーのセット位置を表示します。
指針式メーターはセット位置が点灯します。
バーチャルビジョンメーターはセット位置を文字で表示します。

＊セレクトレバーの操作…117ページをお読みください。

③オーバードライブオフ表示灯

キースイッチがONのとき、オーバードライブスイッチをOFFにすると点灯します。

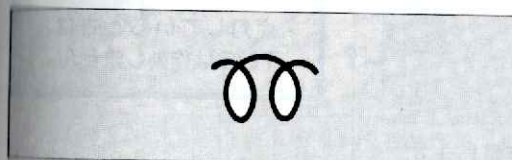
＊オーバードライブスイッチの使い方…120ページをお読みください。

④ヘッドランプ上向き表示灯

キースイッチの位置に関係なくヘッドランプを上向きにすると点灯します。

知識

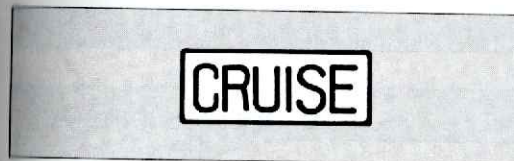
・追い越し合図(パッシング)を行なったときも点灯します。

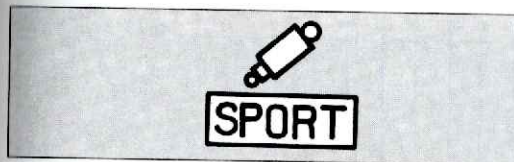
＊スイッチの使い方…99ページをお読みください。

⑤予熱表示灯(ディーゼル車)

キースイッチをONにすると点灯し、グロープラグの予熱が完了すると消灯します。

＊ディーゼルエンジンのかけ方…114ページをお読みください。

⑥クルーズ表示灯(ASCD付車)

ASCD作動中に点灯します。

＊ASCDの使い方…215ページをお読みください。

⑦アクティブダンパーサスペンション表示灯
(アクティブダンパーサスペンション付車)

キースイッチがONのとき、アクティブダンパーサスペンションスイッチを押し込んでSPORT(スポーツ)を選ぶと点灯します。

＊アクティブダンパーサスペンションスイッチ…106ページをお読みください。

5

⑧スリップ表示灯（V-TCS付車）

SLIP

TCS作動中に点灯します。

⑨TCS OFF表示灯（V-TCS付車）

TCS OFF

TCS OFFスイッチを押すと点灯します。

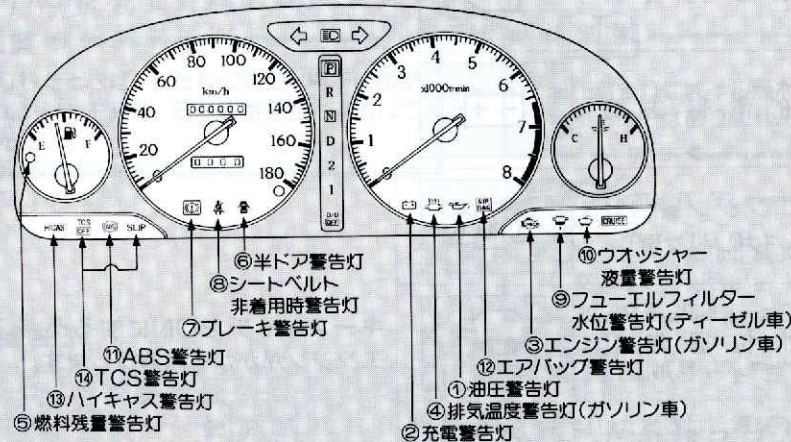
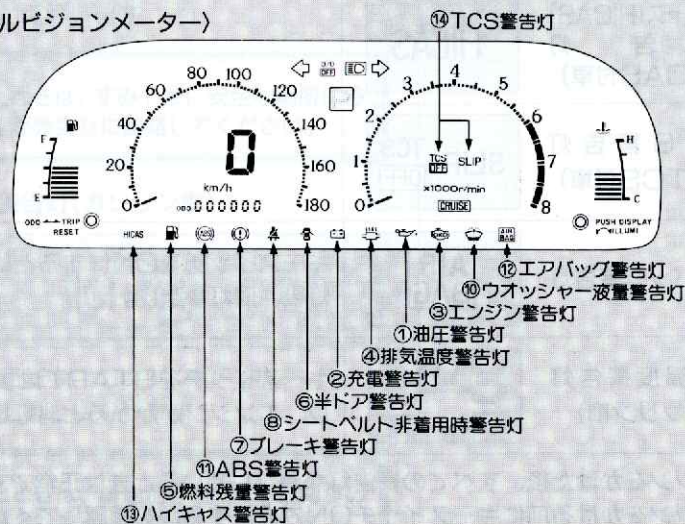
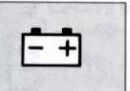
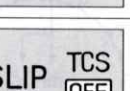
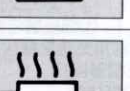
＊V-TCS（ビスカスデフ付きトラクションコントロールシステム）…219ページをお読みください。

知識

・点灯しているときは、TCSは作動しません。

警告灯

オプション

警告灯が点灯又は点滅したときは、適切な処置をしてください。放置すると故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。

●警告灯の電球切れチェック

キースイッチをONまたはSTARTにすると、電球切れチェックのため警告灯が下記のように点灯・消灯します。

警　告　灯		点灯・消灯の条件
油 圧 警 告 灯		キースイッチをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。
充 電 警 告 灯		
エンジン警告灯（ガソリン車）	CHECK	
フューエルフィルター水 位 警 告 灯（ディーゼル車）		
A B S 警 告 灯（ABS付車）	ABS	
ハイキャス(HICAS)警　告　灯（HICAS付車）	HICAS	
T C S 警 告 灯（V-TCS付車）	SLIP TCS OFF	
エアバッグ警告灯	AIR BAG	キースイッチをONにすると約７秒間点灯後、消灯します。
排気温度警告灯（ガソリン車）		キースイッチをSTARTにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

・エンジンをかけた後、すべての警告灯が消灯しているときは正常です。
・エンジンをかける前にキースイッチONで点灯するかを確認してください。
・点灯または消灯しないときは、日産販売会社で点検を受けてください。

①油圧警告灯

エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの圧力が低下すると点灯します。

処置

・点灯したときは、ただちに安全な場所に停車しエンジンを止め、日産販売会社に連絡してください。

②充電警告灯

エンジン回転中、バッテリーの充電系統に異常があると点灯します。

処置

・点灯したときは、すみやかに安全な場所に停車し日産販売会社に連絡してください。

③エンジン警告灯（ガソリン車）

エンジン回転中、エンジン電子制御システムに異常があると点灯します。

処置

・点灯したときは、高速走行をせず、最寄りの日産販売会社で点検を受けてください。

⚠注意

・点灯したまま走行しないでください。エンジンを破損するおそれがあります。

知識

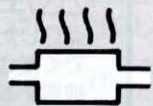
・油圧警告灯はオイル量を示すものではありません。

アドバイス

・エンジンオイルは定期的に交換してください。

アドバイス

・点灯したときは、電気を消費するエアコンやオーディオは止めてください。

④排気温度警告灯（ガソリン車）

・キースイッチをスタート（START）にすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。
・エンジン回転中、排気温度が異常に高くなると点灯します。

処置

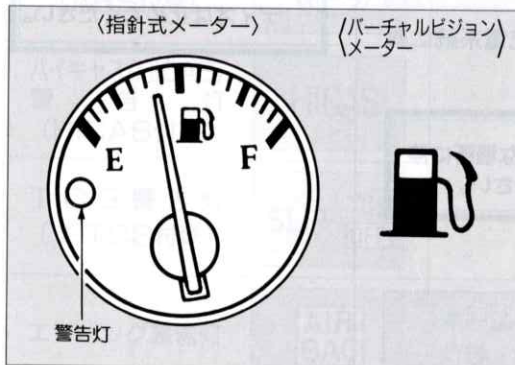
・エンジン回転中に点灯したときは、燃えやすい物がない安全な場所に停車し、エンジンを止めてください。
・走行中に点灯したときは、消灯するまで速度を落として走行してください。
・しばらくエンジンを止めたあと消灯していれば走行できます。

⚠注意

・点灯したままエンジンを回転させないでください。触媒装置を破損するおそれがあります。

アドバイス

・消灯しないときや、たびたび点灯するときは、必ず最寄りの日産販売会社で点検を受けてください。

⑤燃料残量警告灯

キースイッチがONのとき、燃料の残量が少ないと点灯します。

処置

・点灯したときは、すみやかに指定の燃料を補給してください。

知識

・燃料の残量が約12ℓ以下で点灯します。

＊使用燃料…9ページをお読みください。

⑥半ドア警告灯

キースイッチがONのとき、全ドアが確実に閉まっていないと点灯します。

処置

・ドアを確実に閉めてください。

⚠注意

・走行前に消灯していることを確認してください。

⑦ブレーキ警告灯

キースイッチがONで次のようなとき点灯します。
＊パーキングブレーキをかけたとき。
＊ブレーキ液が不足しているとき。
＊ブレーキ倍力装置に異常があるとき。（ディーゼル車のみ）
＊ブレーキ倍力装置の液圧に異常があるとき。（油圧ブレーキブースター付車のみ）

処置

・パーキングブレーキを戻してください。
・パーキングブレーキを戻しても点灯し続けるときは、ただちに安全な場所に停車し、日産販売会社に連絡してください。
この場合ブレーキの効きが悪くなっているおそれがあります。ブレーキの効きが悪いときは、ブレーキペダルを強く踏んで停車してください。

⚠警告

・パーキングブレーキを戻しても点灯し続けるときは、点灯したまま走行しないでください。ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠注意

・走行中はパーキングブレーキの戻し忘れがないよう注意してください。ブレーキをかけたまま走行すると、ブレーキ部品が早く摩耗したり、ブレーキが過熱しブレーキの効きが悪くなるおそれがあります。

知識

・ブレーキ倍力装置の液圧の異常はセレクトレバーがⓅ以外のときに警告し、同時にブザーが鳴ります。

＊警報装置…94ページをお読みください。

⑧シートベルト非着用時警告灯

キースイッチがONのとき、運転者がシートベルトを着用していないと点灯します。

処置

・シートベルトを着用してください。

⚠警告

・シートベルトは全員着用してください。

⑨フューエルフィルター水位警告灯（ディーゼル車）

エンジン回転中、フューエルフィルター内に水がたまると点灯します。

処置

・点灯したときは、水抜きをしてください。水抜きを行なった後は警告灯の消灯を確認してください。
・消灯しない場合は直ちに日産販売会社で点検を受けてください。

⚠注意

・点灯したまま走行し続けると、噴射ポンプが故障するおそれがあります。

アドバイス

・フューエルフィルターの水抜きのしかたは別冊のメンテナンスノートをお読みください。

⑩ウオッシャー液量警告灯

キースイッチがONのとき、ウオッシャー液の残量が少ないと点灯します。

処置

・点灯したときは、早めにウオッシャー液を補給してください。

⑪ABS警告灯（ABS付車）

エンジン回転中、ABSの電子制御システムに異常があると点灯します。

処置

・点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

知識

・ウオッシャー液の残量が約0.4ℓ以下で点灯します。

アドバイス

・点灯したときはABSの作動は停止しますが、ABSのない普通のブレーキとして使えます。

＊ABS…213ページをお読みください。

5

⑫エアバッグ警告灯

AIR BAG

・キースイッチをONにすると約7秒間点灯後、消灯します。
・キースイッチがONのとき、SRSエアバッグシステムに異常があると、点灯又は点滅を続けます。

処置

・キースイッチON後約7秒間点灯しないとき、又はキースイッチON後約7秒たっても点灯、点滅を続けるときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

⑬ハイキャス(HICAS)警告灯
(HICAS付車)

HICAS

エンジン回転中、ハイキャスの電子制御システムに異常があると点灯します。

処置

・点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

＊SRSエアバッグシステム…207ページをお読みください。

⑭TCS警告灯
(V-TCS付車)

SLIP　TCS OFF

エンジン回転中、TCSの電子制御システムに異常があると、SLIPとTCS OFFが同時に点灯します。

処置

・点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

アドバイス

・点灯したときはTCSの作動は停止しますが、TCSのない普通の車として使えます。

＊V-TCS…219ページをお読みください。

5

警報装置

●ブレーキパッド摩耗警報

ディスクブレーキのパッド(摩擦材)が摩耗すると、走行中にブレーキ付近から金属音(キーキー音)が発生します。

処置

・金属音が発生したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

⚠注意

・そのまま走行を続けるとブレーキが効かなくなり、事故につながるおそれがあります。

●ブレーキ倍力装置液圧警告ブザー(油圧ブレーキブースター付車)

キースイッチがONでセレクトレバーがP以外のとき、ブレーキ倍力装置の液圧に異常があるとブザーが鳴ります。

処置

・ブザーが鳴ったときは、ただちに安全な場所に停車し、日産販売会社に連絡してください。
　この場合、ブレーキの効きが悪くなっているおそれがあります。ブレーキの効きが悪いときは、ブレーキペダルを強く踏んで停車してください。

アドバイス

・ブザーと同時にブレーキ警告灯が点灯します。
＊ブレーキ警告灯…89ページをお読みください。
・車を長期間使用しなかった場合や、キースイッチOFF後ブレーキペダルを続けて何回も踏んだ場合は、始動時に警告する場合がありますが、ポンプが作動し液圧が正常になれば消灯します。ポンプ作動時に作動音や振動が出ることがありますが、異常ではありません。

●ライト消し忘れ警告チャイム

ライトまたはフォグランプを点灯したままエンジンを止め、運転席ドアを開けると、チャイムが鳴ります。

処置

・ライトまたはフォグランプを消してください。

知識

・キースイッチがONのときは鳴りません。
・チャイムの音はキー抜き忘れ警告チャイムと同じです。

●キー抜き忘れ警告チャイム

キーを差したままエンジンを止め、運転席ドアを開けると、チャイムが鳴ります。

処置

・キーを抜いてください。

知識

・キースイッチがONのときは鳴りません。
・チャイムの音はライト消し忘れ警告チャイムと同じです。

●リバースブザー

キースイッチがONのとき、セレクトレバーをRにすると、室内でブザーが鳴ります。

処置

・セレクトレバーをRから動かすと鳴りやみます。
・動かすときはセレクトレバーの位置を目で確認してください。

知識

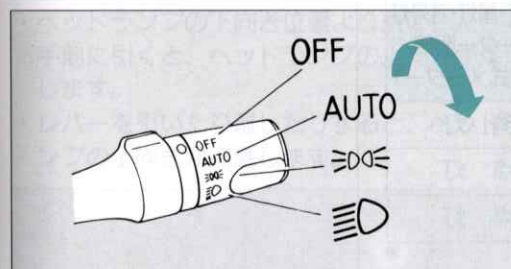
・使い勝手向上と誤操作防止のため、後退時にブザーを鳴らして運転者に警告します。車外の人に注意するものではありません。

スイッチの使い方 6

ライトスイッチ

キースイッチの位置に関係なく使えます。（オートライトはキースイッチがONのとき使えます。）

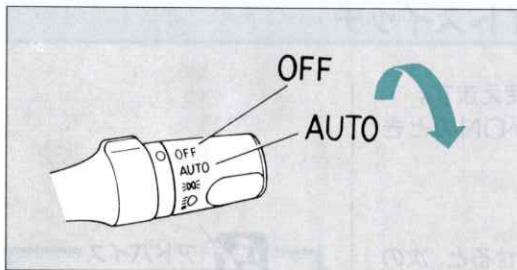
●ライトの点灯・消灯

・スイッチを回し、●の位置に合わせると、次のように点灯、消灯します。

スイッチ位置	ヘッドランプ（前照灯）	車幅灯 尾灯・番号灯 メーター照明（指針式メーター）
OFF	消　灯	消　灯
AUTO	自動点灯・消灯	
-ᴐ0ᴄ-	消　灯	点　灯
≣D	点　灯	点　灯

・エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

＊オートライトの作動のしかた
…98ページをお読みください。

●オートライトの点灯・消灯

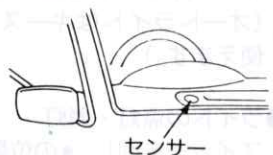
・キースイッチがONのとき、スイッチを回しAUTOにすると、車外の明るさに応じて自動的に点灯・消灯します。
・キースイッチをAcc、1(OFF)、LOCKにして、運転席ドアを開けると消灯します。スイッチをOFFにしても消灯します。

	ヘッドランプ(前照灯)	車幅灯・尾灯・番号灯 メーター照明(指針式メーター)
明るいとき	消　灯	消　灯
薄暗いとき	消　灯	点　灯
暗いとき	点　灯	点　灯

●ライト消し忘れ警告チャイム

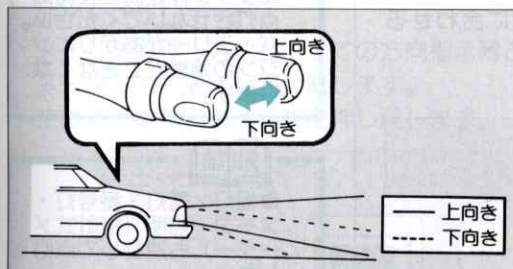
・ライトを点灯したままエンジンを止め、運転席ドアを開けるとチャイムが鳴り、ライトの消し忘れを知らせます。

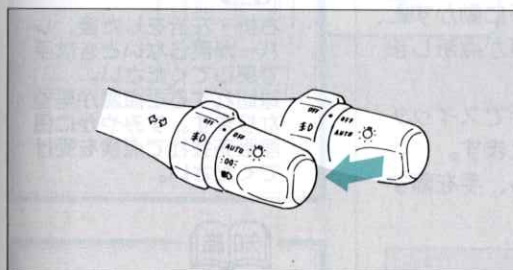
アドバイス

・オートライト用センサーの上に物を置いたり、ガラスクリーナーなどを吹きかけないでください。センサーの感度が低下し、正常に作動しなくなります。

知識

・キースイッチがONのときは鳴りません。

●ヘッドランプの上向き、下向き切り替え

・ヘッドランプ点灯時、レバーを車両前方に押すと上向きになります。
手前に引くと下向きに切り替わります。

●追い越し合図（パッシング）

前の車に追越しの合図をするとき使います。
・ヘッドランプの下向き位置より更にレバーを手前に引くと、ヘッドランプの上向きが点灯します。
・レバーを引いたり離したりすると、ヘッドランプの上向きが点滅します。

知識

・ヘッドランプを上向きにすると、メーター内のヘッドランプ上向き表示灯が点灯します。

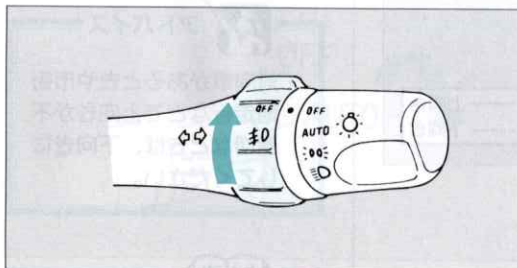
アドバイス

・対向車があるときや市街地走行などで上向きが不適切なときは、下向きにしてください。

知識

・ライトスイッチの位置に関係なく使えます。

フォグランプスイッチ

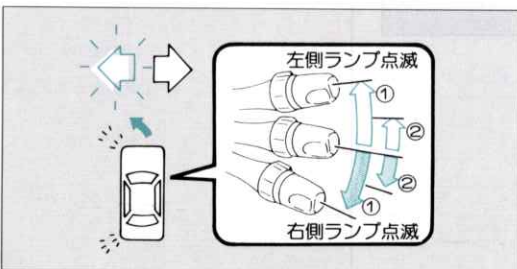
キースイッチの位置に関係なく使えます。
霧などで視界が悪いときに使います。
・スイッチの ﾎD マークを ● の位置に合わせると点灯します。
・OFFにすると消灯します。

アドバイス

・エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

知識

・車幅灯・尾灯・番号灯・メーター照明（指針式メーター）も連動して点灯します。
・フォグランプを点灯したままエンジンを止め、運転席ドアを開けるとライト消し忘れ警告チャイムが鳴り、フォグランプの消し忘れを知らせます。

方向指示器スイッチ

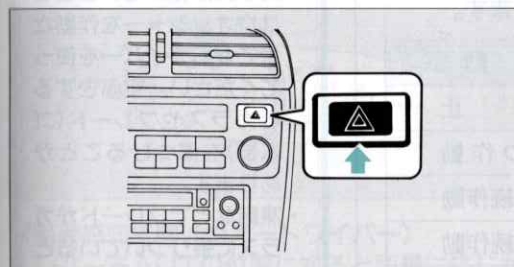
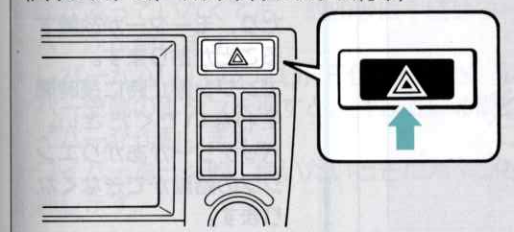
キースイッチがONのとき使えます。
・スイッチを①の位置まで上又は下に動かすと、方向指示器とメーター内の表示灯が点滅します。
・車線変更などのときには、軽く手でスイッチを②の位置まで上又は下に押さえます。
スイッチを押している間、点滅し、手を離すと消灯します。

アドバイス

・右折・左折をした後、レバーが戻らないときは手で戻してください。
・球切れすると点滅が早くなります。すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

知識

・ヘッドランプ点灯時に方向指示器を操作すると、点滅している方向のコーナリングランプが点灯します。
・左図の②の位置ではコーナリングランプは点灯しません。

非常点滅表示灯スイッチ

キースイッチの位置に関係なく使えます。
故障などでやむをえず路上駐車するときや、非常時に使います。
・スイッチを押し込むと、全ての方向指示器とメーター内の表示灯が点滅します。
・止めるときは、スイッチを押し戻します。

〈AVシステム、マルチAVシステム付車〉

アドバイス

・エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

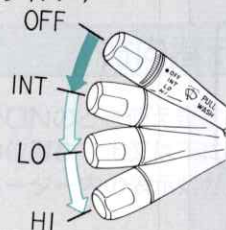
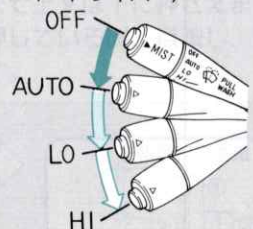
ワイパー・ウオッシャースイッチ グレード オプション

キースイッチがAcc又はONのとき使えます。

●ワイパーの使い方

・レバーを下げると次のようにワイパーが作動します。
・止めるときはOFFの位置に戻します。

スイッチ位置	作　動
OFF	停　止
INT又はAUTO	間けつ作動
LO	低速連続作動
HI	高速連続作動

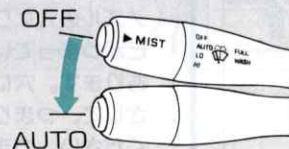
〈車速感知式間けつワイパー〉

〈雨滴感知式間けつオートワイパー〉

アドバイス

・ガラスが乾いているときはウオッシャーを作動させてからワイパーを使ってください。空ぶきするとガラスやブレード(ゴム部)を傷つけることがあります。
・凍結などでブレードがガラスに張りついているときは作動させないでください。ワイパーが損傷したり、モーターが故障することがあります。
・エンジン停止時に長時間使わないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。
・降雪時にワイパーを作動させていると、ガラスに雪が溜まりワイパーが停止することがあります。一度ワイパースイッチをOFFにし、溜まった雪を取り除いてから再度スイッチを入れてください。

●間けつ時間の調節

ワイパーの間けつ作動の間隔を調節することができます。

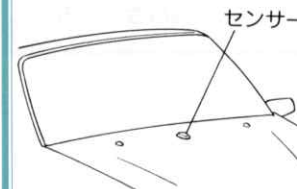
〈車速感知式間けつワイパー〉
・レバー先端を回して雨量に合った間けつ時間に調節します。
・作動時間は無段階に調節できます。

〈雨滴感知式間けつオートワイパー〉
・レバーをAUTO位置にすると雨量に応じた間けつ時間に自動調節します。(連続〜20秒)
・雨が降っていなくても、約20秒に1回はワイパーが作動します。
・レバーがAUTO又はOFF位置のとき、レバー先端のボタンを押すと、押している間ワイパーが作動します。
ワイパーを一時的に使いたいときにボタンを押します。

知識

・車速感知式間けつワイパーは、停車中間けつ作動の間隔が走行中に比べ長くなります。

アドバイス

・雨滴感知センサーに泥や雪が付着したときは、取り除いてください。
センサーがふさがれると、自動調節が正常に作動しなくなります。

6

●ウオッシャー液の噴射

・レバーを手前に引くとウオッシャー液が噴射し、ワイパーが数回作動します。

⚠注意

・寒冷時はウオッシャー液を外気温と合わせた希釈割合にしてください。ウインドーガラスに吹きつけられたウオッシャー液が凍結し、視界をさまたげ、思わぬ事故につながるおそれがあります。
・ウオッシャーを使う前にヒーターを使ってウインドーガラスを暖めてください。

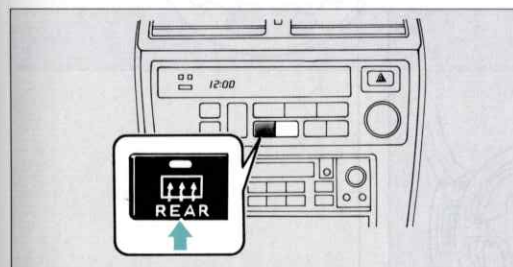
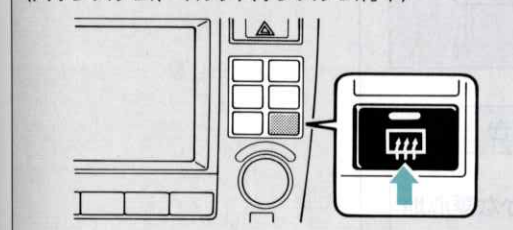
＊ウオッシャー液の濃度点検…232ページをお読みください。

アドバイス

・ウオッシャー液が出ないとき、そのままで長時間(30秒以上)作動させないでください。モーターの故障の原因となります。
・ウオッシャー液を補給しても、液が出ないときはノズルの穴にワックスなどがつまっていることがあります。穴に針などをさして、つまりをとってください。つまりを取っても液が出ない場合には、日産販売会社にご相談ください。

リヤデフォッガースイッチ

キースイッチがONのとき使えます。
リヤウインドーガラス内側のくもりを取るときに使います。
スイッチはエアコン部にあります。

・スイッチを押すと作動し、スイッチ内の表示灯が点灯します。
約15分間作動後、自動的に切れます。
・作動を途中で止めるときは、スイッチをもう一度押します。

〈AVシステム、マルチAVシステム付車〉

アドバイス

・消費電力が大きいため長時間使ったり、雪を溶かすような使い方はしないでください。
・ガラス内側の清掃は熱線を切らないよう、水を含ませたやわらかい布で熱線にそって軽くふいてください。ガラスクリーナー、洗剤などは使わないでください。

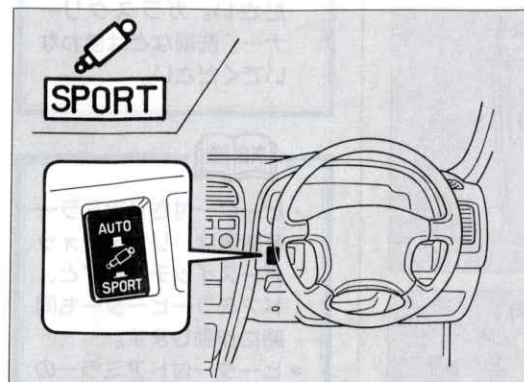
知識

・ヒーター付きドアミラー装着車は、リヤデフォッガースイッチを押すと、ドアミラーヒーターも同時に作動します。

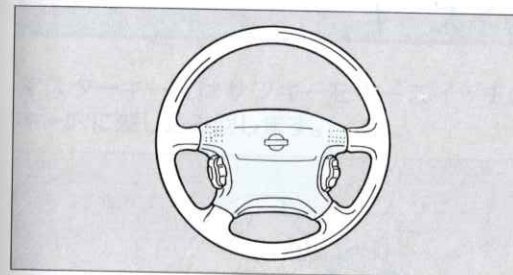
＊ヒーター付ドアミラーの使い方…60ページをお読みください。

アクティブダンパーサスペンションスイッチ　オプション

キースイッチがONのとき使えます。
車の走行、使用条件に合わせて、ショックアブソーバーのかたさ(減衰力)を選択することができます。
・スイッチを押し込むとスポーツ(SPORT)に切り替わります。(メーター内の表示灯が点灯します。)
・スイッチを押し戻すとオート(AUTO)に切り替わります。

・お好みに合わせてオート、スポーツをお選びください。

スイッチ位置	働　　き
AUTO	低・中速の滑らかな乗心地と高速のしっかりした走りをバランスさせたセッティングとなります。
SPORT	中・高速での操縦安定性を重視したセッティングとなります。(走りを楽しみたいときのセット)

ホーンスイッチ

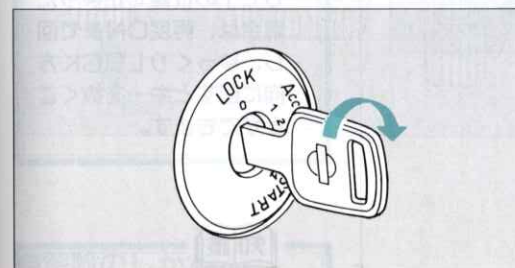
キースイッチに関係なく使えます。
・ハンドルのラッパマークがあるパッド面を押すと、ホーンが鳴ります。

知識

・パッド面のどこを押してもホーンは鳴りますが、パッド面の上部の方が中央部よりも比較的軽い操作で鳴ります。

MEMO

運転操作のしかた 7

キースイッチ

マスターキー又はサブキーをキースイッチのキー穴に差し込み回します。

●キースイッチ位置の働き

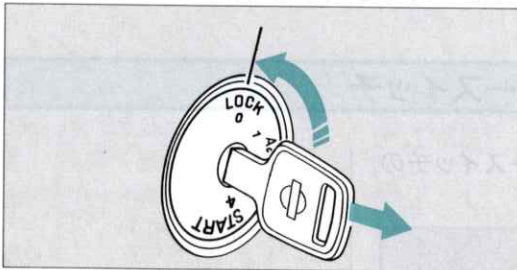
キースイッチ位置		働き
LOCK	(0)	キーを抜き差しできる位置(キーを抜くとハンドルがロックされます)
(OFF)	(1)	電源が切れる位置
Acc	(2)	エンジン停止時オーディオ、電動ミラー、シガレットライター、ワイパーなどが使える位置
ON	(3)	エンジン回転中の位置 ディーゼル車はグロープラグを加熱します。
START	(4)	エンジンを始動する位置 手を離せば自動的にON位置に戻ります。

アドバイス

- エンジンを止めたまま、オーディオなどを長時間つけておいたり、キースイッチをON、Accにしたままで放置しないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。
- ハンドルがロックしてキーが回りにくいときは、ハンドルを左右に軽く回しながらキーを回してください。

●キーの抜き方

①セレクトレバーをPにします。

②キーをLOCKまで回して抜きます。

アドバイス

・万一、バッテリーあがりなどでキーが抜けないときは、エマージェンシーレバーを操作すると抜くことができます。267ページをお読みください。

・LOCK方向に素早く回して1の位置で止まった場合は、再度ONまで回し、ゆっくりLOCK方向に回すとキーを抜くことができます。

知識

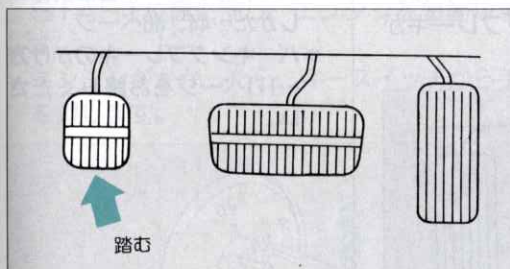
キー抜き忘れ警告チャイム

・エンジンを止めキーを差したまま運転席ドアを開けるとチャイムが鳴り、キーの抜き忘れを知らせます。

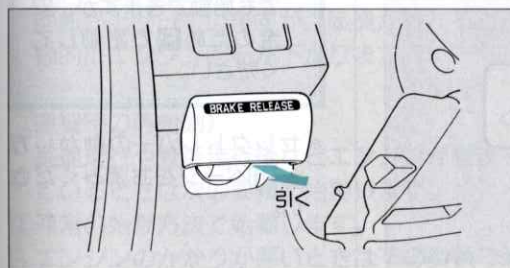
・キースイッチがONのときは鳴りません。

パーキングブレーキ

●ブレーキのかけ方

・パーキングブレーキペダルをいっぱいに踏み込みます。

●解除のしかた

・パーキングブレーキ解除レバーを引きます。

⚠注意

・走行中はパーキングブレーキの戻し忘れがないように注意してください。

・パーキングブレーキをかけたまま(ブレーキ警告灯点灯時)走行すると、ブレーキが過熱し、ブレーキ部品が早く摩耗したり、ブレーキの効きが悪くなり思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

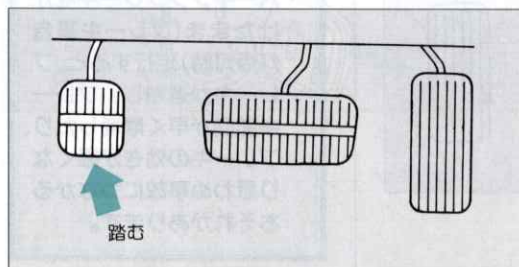
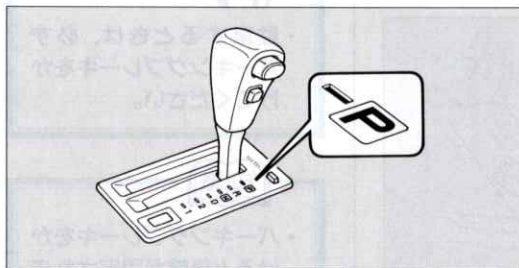
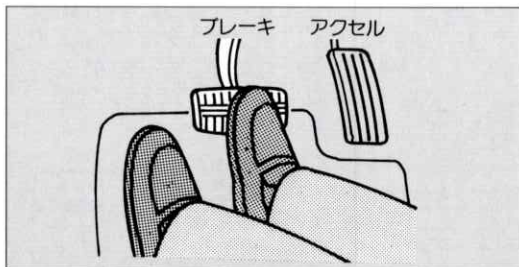
・駐車するときは、必ずパーキングブレーキをかけてください。

知識

・パーキングブレーキをかけると後輪が固定されます。

エンジンのかけ方

エンジンをかける前に

①正しい運転姿勢がとれるようにハンドル、シート位置を調節し、パーキングブレーキがかかっていることを確認します。

②セレクトレバーがⓅにあることを目で確認します。

③アクセルペダルとブレーキペダルの位置を右足で確認します。

＊ハンドル、シート位置調節のしかた…44、46ページ
＊パーキングブレーキのかけ方…111ページをお読みください。

⚠注意

・オートマチック車はⓃでも始動できますが、安全のためⓅで始動してください。

＊セレクトレバーの動かし方…118ページをお読みください。

⚠警告

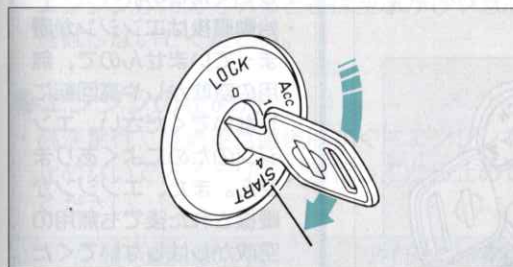
・ペダルの踏みまちがいは重大な傷害につながるおそれがあり危険です。ペダル位置はしっかりおぼえてください。

エンジンのかけ方

●ガソリン車

〈通常の始動〉

①アクセルペダルを踏まずに、キースイッチをSTART位置に回し、エンジンを始動します。

・エンジンがかかったら、キースイッチから手を離します。

②しばらく暖機運転します。暖機中はエンジン回転が上がっていますが、暖機が終わると自動的にエンジン回転が下がります。

〈暖機時の再始動〉

高速走行や登坂走行後などエンジンが暖まっているときは次の要領で始動します。

①通常の始動方法で始動します。
エンジンのかかりが悪いときは下の要領で始動します。

②アクセルペダルを踏み込み量の1/5ぐらい踏み込んだ状態でSTART位置に回し、エンジンを始動します。

③エンジンがかかったら、アクセルペダルをエンジン回転の上昇に合わせて徐々に戻します。

アドバイス

・バッテリーあがりを防ぐためSTART位置で連続して10秒以上回さないでください。エンジンがかからないときは、一度キースイッチをAcc又は(OFF)に戻し、10秒以上待ってから再始動してください。
・始動後は無用の空吹かしや高回転にしないでください。エンジンのためによくありません。
・暖機運転は、水温計の針が動き出す程度で十分です。
・エンジンが暖まっていると始動に時間がかかることがあります。

⚠警告

・換気の悪い車庫や屋内では暖機運転をしないでください。排気ガスによる一酸化炭素中毒を起こすおそれがあります。

●ディーゼル車

〈通常の始動〉

①キースイッチをONにします。
（予熱表示灯が点灯します。）

②予熱表示灯が消灯したら、アクセルペダルを踏まずに、キースイッチをSTART位置に回しエンジンを始動します。

・外気温が低いときは、アクセルペダルをいっぱいに踏み込んだまま始動します。

・エンジンがかかったら、キースイッチから手を離します。

③しばらく暖機運転します。暖機運転中はエンジン回転が上がっていますが、暖機されると自動的にエンジン回転が下がります。

〈暖機時の再始動〉

通常の始動方法で始動します。

アドバイス

・キースイッチはSTART位置で連続して30秒以上回さないでください。エンジンがかからないときは、キースイッチをAcc又は(OFF)に戻し、30秒以上待ってから再始動してください。

・始動直後はエンジンが暖まっていませんので、無用の空吹かしや高回転にしないでください。エンジンのためによくありません。また、エンジンが暖機された後でも無用の空吹かしはしないでください。

・暖機運転は、水温計の針が動き出す程度で十分です。

⚠警告

・換気の悪い車庫や屋内では暖機運転をしないでください。排気ガスによる一酸化炭素中毒を起こすおそれがあります。

知識

・予熱表示灯の点灯時間は、エンジン水温によって変化します。水温が高い程、点灯時間は短くなります。

ターボ車の扱い方

ターボ装置は、エンジンに多量の空気を過給することで大きな馬力を引き出す装置で精密に作られています。
故障を防ぎ性能を十分に引き出すために、以下の点をお守りください。

●エンジン始動直後の運転のしかた

・エンジンが冷えているときは空ぶかしや急加速はしないでください。

●エンジンの止め方

・高速走行、登坂走行直後はすぐにエンジンを止めないでアイドリング運転してから止めてください。

運転状況		アイドリング時間
市街地・郊外などの一般走行		必要なし
高速走行	約80km/h定速	約 30 秒
	約100km/h定速	約 1 分
急な登坂路の連続走行		約 2 分

知識

・アイドリングとは、アクセルペダルを踏まないでエンジンを回転させている状態です。

7

●エンジンオイル、オイルフィルターの交換

・指定のオイルと交換の時期を守ってください。

エンジンオイル交換	SD、SE、SF級使用時	5,000km走行又は6か月ごと
	SG級使用時	10,000km走行又は1年ごと
オイルフィルター交換		10,000km走行又は1年ごと

アドバイス

・ターボ車のエンジンオイルは、日産純正モーターオイル「SGターボ・X」7.5W-30(SG級)が最適です。
・ターボ車は指定のオイル交換時期をお守りいただかないと、ターボ軸受部の固着や異音発生などの故障の原因となります。
・SC級オイルは使わないでください。

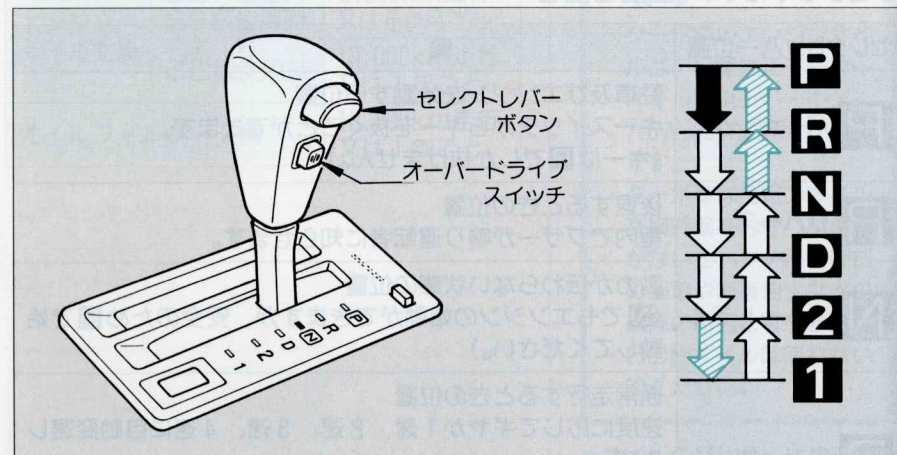
＊オイルの量はサービスデータ 287ページをお読みください。
＊ターボ車以外のエンジンオイル、オイルフィルターの交換時期は、別冊のメンテナンスノートをお読みください。

セレクトレバーの操作(4速オートマチック車)

●セレクトレバー位置と働き

セレクトレバー位置	働き
P パーキング	駐車及びエンジンを始動する位置 キースイッチからキーを抜くことができます。 (キーはPでしか抜けません。)
R リバース	後退するときの位置 室内でブザーが鳴り運転者に知らせます。
N ニュートラル	動力が伝わらない状態の位置 (Nでもエンジンの始動ができますが、安全のためPで始動してください。)
D ドライブ	通常走行するときの位置 速度に応じてギヤが1速、2速、3速、4速に自動変速します。 (通常はオーバードライブスイッチをONにしておきます。…120ページをお読みください。)
2 セカンド	主に坂道走行するときの位置 エンジンブレーキが必要なときに使います。 1速、2速に自動変速します。
1 ファースト(ロー)	主に坂道走行するときの位置 強いエンジンブレーキが必要なときに使います。 1速に固定します。 (万一、高速走行中1に変速したときは、一旦2速になり、その後1速に自動変速します。)

●セレクトレバーの動かし方

停車中に動かすときは、必ずブレーキペダルを踏んでから、レバーを動かします。

レバー操作	ボタン操作
➡	ブレーキペダルを踏んだまま、ボタンを押してレバーを操作します。
⇨	ボタンを押さずにそのままレバーを操作します。
➡（網掛け）	ボタンを押してレバーを操作します。

⚠警告

・停車中エンジンをかけ、セレクトレバーを動かすときは、必ずブレーキペダルをしっかりと踏んでください。急発進して思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠注意

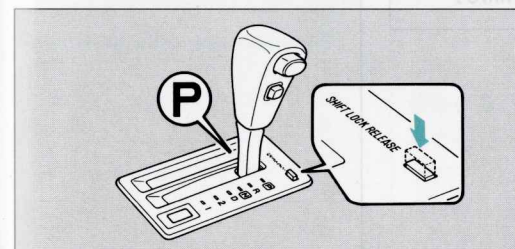
・次のような操作は、トランスミッションを破損するおそれがありますので、絶対にしないでください。
* 車が完全に停止する前にPに入れる。
* 車を前進させているときにRに入れる。
* 車を後退させているときにD、2、1に入れる。

アドバイス

・2又は1への操作は安全のため、限界速度以下で行なってください。
・⇨印の操作はボタンを押さないで操作する習慣をつけてください。ボタンを押して操作すると、意に反してP、R、1に入れてしまうおそれがあります。
・DからR方向、又はRからD方向に操作するときは、ブレーキペダルをしっかり踏み、車を完全に止めてから行なってください。
・Pから操作するとき、セレクトレバーボタンを押したままブレーキペダルを踏むと、レバー操作ができないことがあります。セレクトレバーボタンは、ブレーキペダルを踏んでから押してください。

●シフトロック解除ノブ

バッテリーあがりなどでブレーキペダルを踏んでもPからセレクトレバーが操作できないときに使います。

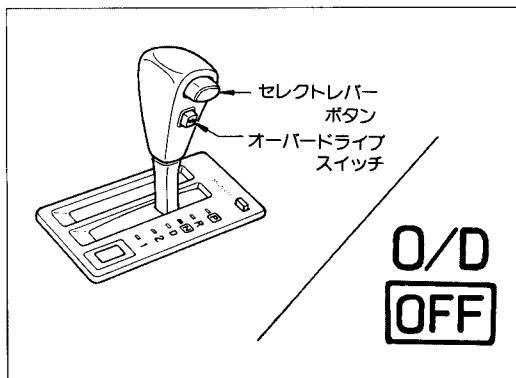
・シフトロック解除ノブを押し込みながらセレクトレバーを動かすと、Pからセレクトレバーを動かすことができます。

・セレクトレバーをPに戻すとロックされます。

アドバイス

・緊急時以外は使わないでください。

●オーバードライブスイッチの使い方

セレクトレバーがD位置のとき使えます。

・通常走行するときはスイッチをONにします。
・坂道走行中、次のようなときはスイッチをOFFにします。
 ＊下り坂で軽いエンジンブレーキをかけたいとき。
 ＊上り坂で3速から4速、4速から3速の変速回数が多いとき。

スイッチ位置	働き
ON	スイッチをONにすると、1速から4速(オーバードライブ)まで自動変速します。(メーター内表示灯が消灯)
OFF	スイッチをOFFにすると、1速から3速まで自動変速します。(メーター内表示灯が点灯)

知識

・オートマチックトランスミッションの油温が低いときは、オーバードライブに変速しません。
・通常はスイッチONでお使いください。
・オーバードライブ(4速)は変速比が高く、静粛性、燃費性能が良くなります。

●各セレクトレバー位置の限界速度

セレクトレバーを操作するときは、エンジンを回転させすぎないために、下表の速度を超えないようにしてください。

(単位：km/h)

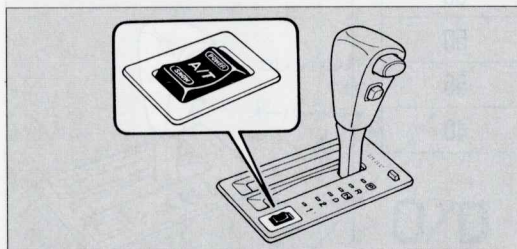
エンジン	セレクトレバー位置	
	2	1
VG20E	80	45
VG30E	95	50
VQ30DE	100	50
VQ30DET	100	55
RD28	80	40

⚠注意

・エンジンブレーキを使うときなどシフトダウンするときは、限界速度以下で変速してください。限界速度を超えると、エンジン破損などのおそれがあります。

7

A/Tモードスイッチ(4速オートマチック車)

車の走行・使用条件に合わせて、オートモード、パワーモード、スノーモードの3種類の走行モードを選択することができます。
・通常はオートモードにしておきます。
・スポーティー走行するときはパワーモードにします。
・雪道を走行するときはスノーモードにします。

スイッチ操作	働き
オートモード 中立 	燃費性能など、経済性を重視した走行ができます。アクセルペダルを速く又はいっぱいに踏み込んだときは自動的にパワーモードになります。(POWER表示灯が点灯)
パワーモード POWER点灯 	登坂路走行や、パワフル走行など走りを重視した走行ができます。
スノーモード SNOW点灯	雪道や砂利路などの滑りやすい路面で使います。セレクトレバーをD位置にしておくと、滑りやすい路面にあった駆動力となり、発進・走行・停止がしやすくなります。

アドバイス

・オートマチックの電子制御システムに異常があるときは、キースイッチをONにするとPOWER表示灯が約8秒間点滅します。点滅したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

知識

・キースイッチをONにすると、スイッチのPOWER表示灯が約2秒間点灯しますが、表示灯のチェックをしており異常ではありません。
・スノーモードのときは次のように変速します。
D：2速で発進し、4速まで変速します。
2：2速に固定します
1：1速に固定します。
・セレクトレバーをD、2、1に変速すると、マニュアル感覚の走行ができます。

オートマチック車の運転のしかた — 8

オートマチック車の特性

オートマチック車は、クラッチ操作とギヤチェンジを自動化してあるため、運転操作が簡単になりますが、オートマチック車特有の幾つかの特性がありますので、運転の基本を十分理解して、正しく操作する習慣をつけてください。

●クリープ現象

エンジンがかかっているとき、セレクトレバーがD、2、1、Rの位置にあると動力がつながった状態になり、アクセルペダルを踏まなくても車がゆっくり動き出します。この現象をクリープ現象といいます。
・車を少し動かすとき(渋滞や狭い場所での移動)は、クリープ現象を利用すると、アクセルペダルを踏まなくても、ブレーキ操作だけで速度を調節することができます。

⚠注意

・停車中は車が動き出さないようブレーキペダルをしっかりと踏んでください。
・特にエンジン始動直後やエアコン作動時などは、エンジン回転が上がりクリープ現象が強くなるため、ブレーキペダルをしっかりと踏んでください。

●キックダウン

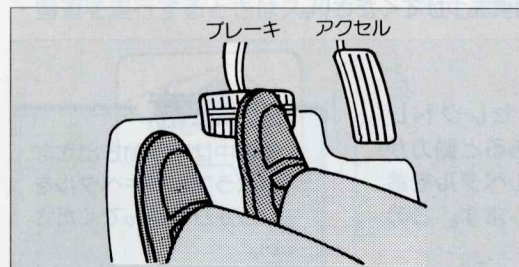
走行中にアクセルペダルをいっぱいに踏み込むと、自動的に低速ギヤに切り替わり急加速することをキックダウンといいます。
・追い越しや急加速が必要なときに使います。

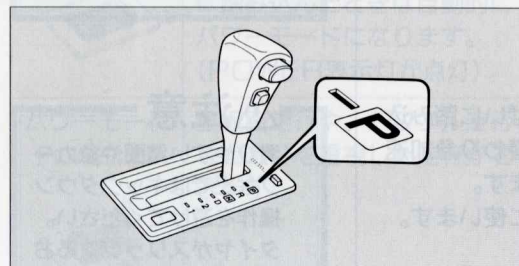
⚠注意

・滑りやすい路面や急カーブなどではキックダウン操作を避けてください。タイヤがスリップするおそれがあり危険です。

エンジンをかける前に

●各部の調節とペダル位置の確認

①正しい運転姿勢をとりペダルが確実に踏め、ハンドル操作が楽にできるようハンドル、シート位置を調節してください。
②アクセルペダルとブレーキペダルの位置を右足で確認してください。

●セレクトレバー位置の確認とブレーキ

①セレクトレバーがP位置にあることを目で確認します。
②パーキングブレーキがかかっていることを確認し、ブレーキペダルを右足で踏みます。

⚠警告

・ペダルの踏みまちがいは思わぬ事故につながります。
・右足でアクセルペダルとブレーキペダルを交互に踏み、その位置をしっかりおぼえてください。

⚠注意

・N位置でも始動できますが安全のため、必ずPで行なってください。
・エンジン始動時にアクセルペダル操作が必要なときは、エンジン始動後、すぐに右足でブレーキペダルを踏んでください。

知識

・ブレーキペダルを踏んだり、離したりしたとき、"カチッ"と音が聞こえることがありますが異常ではありません。

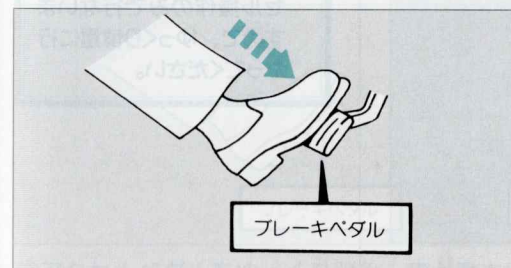
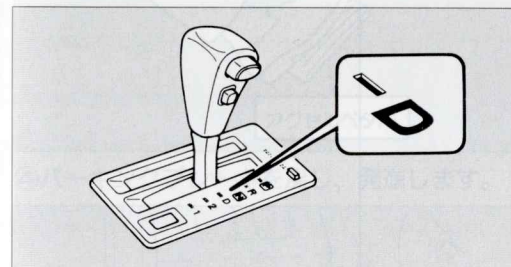
運転のしかた

エンジンのかけ方

「エンジンのかけ方」(112ページ)に基づいてエンジンを始動します。

発　進

●通常の発進

①ブレーキペダルを右足でしっかり踏んだままにします。

②セレクトレバーを、前進するときはD、(または2、1)、後退するときはRに入れます。レバー位置を目で確認してください。

⚠警告

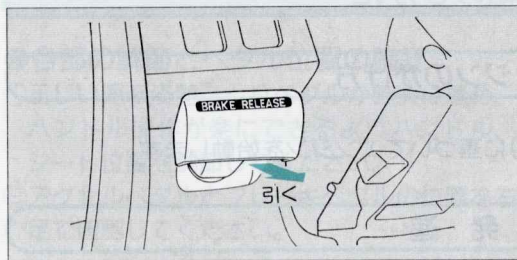
・発進時は絶対にアクセルペダルを踏んだまま、セレクトレバーの操作をしないでください。急発進し、重大な傷害につながるおそれがあります。

⚠注意

・セレクトレバーをD、2、1、Rに入れるとアクセルペダルを踏まなくてもクリープ現象で車が動き出します。エンジン始動直後やエアコン作動時は、特に動き出す力が強くなりますので、しっかりブレーキペダルを踏んでください。

知識

・セレクトレバーをPから動かすときは、ブレーキペダルを踏んだままにしないと動きません。

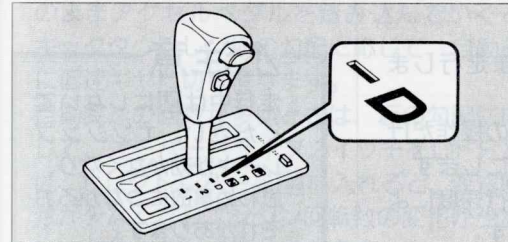
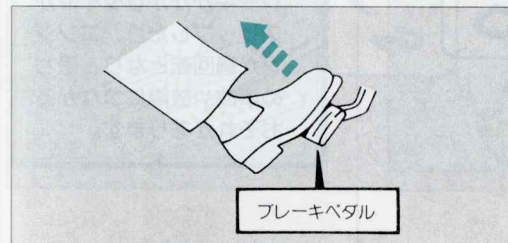
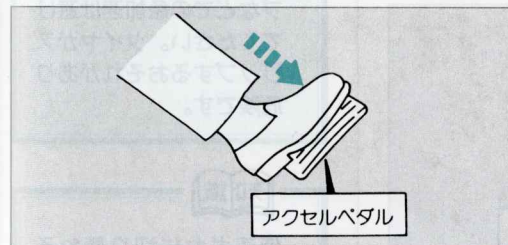
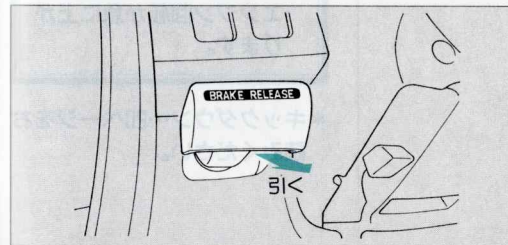
③パーキングブレーキを戻します。

④ブレーキペダルを徐々にゆるめた後、アクセルペダルをゆっくり踏み発進します。

＊パーキングブレーキの戻し方
…111ページをお読みください。

アドバイス

・発進時の速度調節はアクセル操作のみで行ないますので、ゆっくり慎重に行なってください。

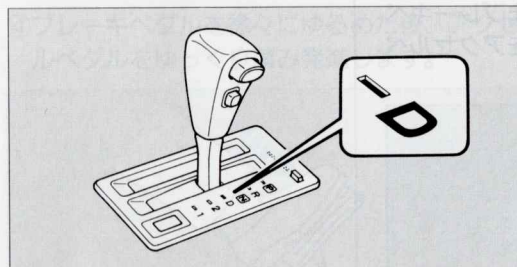
●急な上り坂での発進

①セレクトレバーの位置を目で確認します。

②パーキングブレーキをかけたままブレーキペダルを徐々にゆるめた後、右足をアクセルペダルに移します。

③アクセルペダルをゆっくり踏み、車が動き出す感触を確認します。

④パーキングブレーキを戻し、発進します。

⚠注意

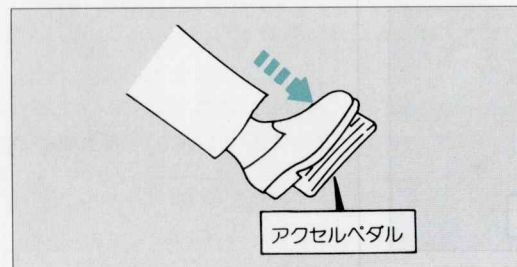
・上り坂でアクセルペダルを踏んだままで停止状態を保つことはしないでください。トランスミッションが故障する原因となります。

走　行

●通常走行するときは

・セレクトレバーをDに入れたまま走行します。
アクセルペダルとブレーキペダルの操作だけで加速、減速を行ない希望の速度にします。
・アクセルペダルの踏みかげんと走行速度により、適切なギヤに自動変速されます。

●急加速したいときは

アクセルペダルをいっぱいに踏み込みます。
キックダウンし急加速できます。

⚠注意

・走行中はNにしないでください。エンジンブレーキが効かなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
・高速走行中は2または1に入れないでください。急激なエンジンブレーキがかかりタイヤがスリップしたり、エンジンが過回転となり、思わぬ事故や故障につながるおそれがあります。

⚠注意

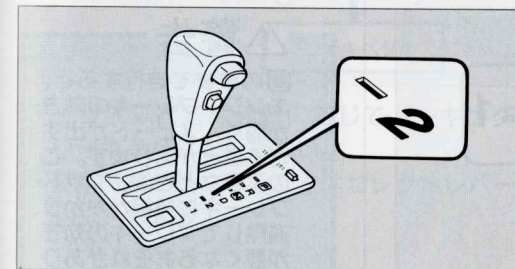
・滑りやすい路面や急カーブなどでの急加速は避けてください。タイヤがスリップするおそれがあり危険です。

知識

・低速ギヤに切り替わる(キックダウンする)と、エンジン回転が急に上がります。

＊キックダウン…20ページをお読みください。

●坂道を登るときは

・速度が下がってきたらセレクトレバーをDのままアクセルペダルを踏み込んでいくとキックダウンし、坂の勾配に応じて、自動的に低速ギヤに切り替ります。
・自動変速の回数が多いときは、坂の勾配に応じて、オーバードライブスイッチをOFF又は、セレクトレバーを2に入れると、変速回数が少なくなりエンジン回転数の変化が少ない、なめらかな走行ができます。

知識

・アクセルペダルの踏みかげんと走行速度により、キックダウンします。

＊オーバードライブスイッチの使い方…120ページをお読みください。
＊ATモードスイッチの使い方…122ページも合わせてお読みください。

8

●坂道を下るときは

必ずエンジンブレーキを併用して走行します。

・坂の勾配に応じて、セレクトレバーを2又は1に入れるかオーバードライブスイッチをOFFにします。

・強いエンジンブレーキが必要な勾配のきつい下り坂では1に入れます。

・軽いエンジンブレーキが必要な勾配のゆるい下り坂では、オーバードライブスイッチをOFFにします。

知識

・エンジンブレーキとは、走行中、アクセルペダルを戻したときにかかるブレーキ力です。低速ギヤほどよく効きます。

＊オーバードライブスイッチの使い方…120ページをお読みください。

⚠警告

・Dのままで走行すると、エンジンブレーキの効きが弱く、スピードが出すぎることがあります。このようなときは、フットブレーキに負担がかかり、過熱してブレーキの効きが悪くなるおそれがあります。必ずエンジンブレーキを併用してください。

⚠注意

・滑りやすい路面では、急激なエンジンブレーキは効かせないでください。タイヤがスリップするおそれがあり危険です。

・走行中はセレクトレバーをNに入れないでください。エンジンブレーキが全く効かず、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、トランスミッションの故障の原因となります。

・高速走行中は2、1に入れないでください。エンジンが回転しすぎとなりエンジンが破損するおそれがあります。121ページの限界速度以下で使ってください。

停　車

・セレクトレバーはDのままで、ブレーキペダルをしっかりと踏んでください。

・上り坂などでは必要に応じてパーキングブレーキをかけてください。

・停車時間が長くなるときはセレクトレバーをNに入れます。

⚠注意

・停車中の空吹かしはしないでください。万一、D、2、1、Rに入っていると、急発進し思わぬ事故につながるおそれがあります。

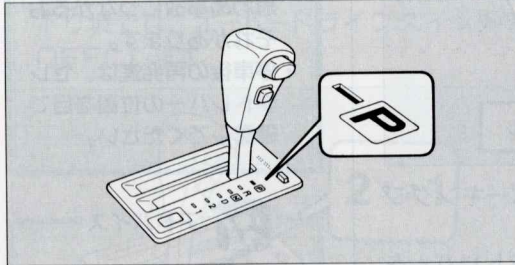
・停車後の再発進は、セレクトレバーの位置を目で確認してください。

アドバイス

・急な上り坂ではクリープ現象を利用した停車はできません。車が後退しないようにしっかりブレーキペダルを踏み、パーキングブレーキを確実にかけてください。

・エアコンを使っているとエンジン回転が変動し、クリープ現象が断続的に強くなることがあります。ブレーキペダルを特にしっかりと踏んでください。

駐　車

①車を完全に停止させます。
②ブレーキペダルを踏んだままパーキングブレーキをかけます。
③セレクトレバーをPに入れ、目で確認します。

④エンジンを止めます。

⚠注意

・車から離れるときは、必ずエンジンを止めPに入れてください。エンジンがかかったままセレクトレバーがD、2、1、Rに入っていると、クリープ現象で車が動き出したり、乗り込むとき誤ってアクセルペダルを踏み急発進するおそれがあります。
・Pに入れるときは、車が完全に止まってから入れてください。
止まる前に入れると、トランスミッションを破損するおそれがあります。

知識

・Pに入れると駆動輪が固定されるため、車が動き出す心配がなく安全です。

＊駐・停車するときは…17ページも合わせてお読みください。

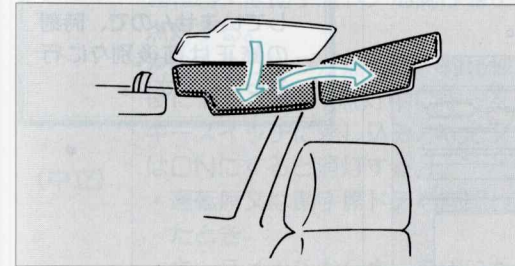
そのほかに気をつけること

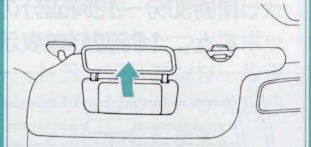
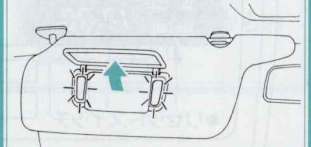
アドバイス

・車を少し移動させるときも正しい運転姿勢をとり、ブレーキペダル、アクセルペダルが確実に踏めるようにしてください。
・後退時は身体をひねった状態となり、ペダルの操作を間違うおそれがあります。
ブレーキペダルが確実に踏める姿勢をとるようにしてください。
・少し後退したときなどは、Rに入れたことを忘れてしまうことがあります。
後退した後は、すぐNに戻す習慣をつけてください。

室内装備品の使い方　9

サンバイザー

・前からの日差しを防ぐときは、下に下げて使います。
・横からの日差しを防ぐときは、下に下げ、左(助手席は右)のフックから外し、横にして使います。

知識

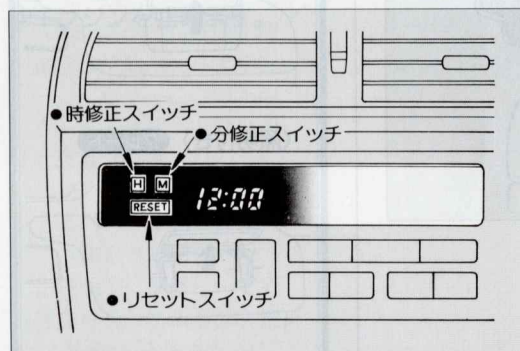
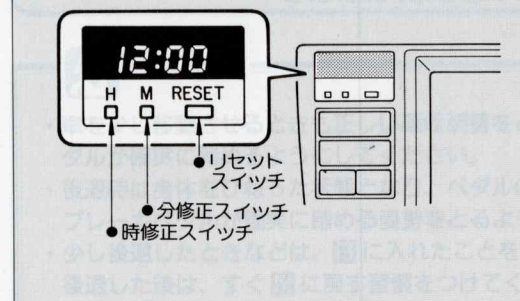
・助手席側サンバイザー裏側にバニティーミラー(鏡)が付いています。

〈照明付き〉 グレード

時　計

キースイッチがAcc又はONのとき表示します。

●時刻の修正のしかた

・Hスイッチを押すと"時"が、Mスイッチを押すと"分"が早送りされます。
　スイッチを押している間、数字が進みます。

●時報に合わせるとき

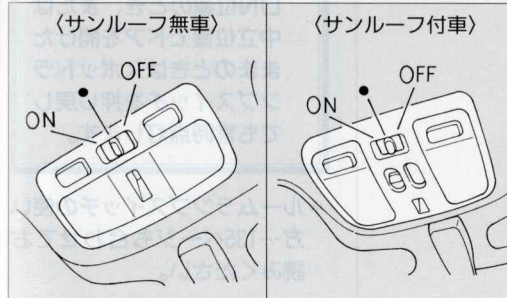
・時報に合わせてRESETスイッチを押します。
　例：12時01分～12時29分の間にスイッチを押すと、12時00分を表示します。
　12時30分～12時59分の間にスイッチを押すと、1時00分を表示します。

〈AVシステム、マルチAVシステム付車〉

アドバイス

・バッテリーを外すと時刻が消去されます。バッテリーを接続後、正しい時刻に修正してください。
・グレードにより取り付いている場所が異なります。
・前席用と後席用(オプション)の時計とは連動していませんので、時刻の修正は前後別々に行なってください。

室内照明

●ルームランプスイッチの使い方

・ルームランプスイッチはスポットランプ、コンソールランプ、リヤパーソナルランプを同時に点灯・消灯させます。
・それぞれのランプは単独で使うこともできます。
・スイッチの位置により次のように点灯・消灯します。

スイッチ位置	点灯・消灯のしかた
ON	常時点灯する。
● (中立)	・運転席又は助手席ドアを開けると点灯する。 ・次のときランプが点灯し、約15秒後に消灯する。(点灯中にキーをキースイッチに差し込み、Acc又はONにすると消灯する。) ＊運転席又は助手席ドアを開閉したとき ＊キースイッチからキーを抜いたとき ＊運転席側のドアを解錠したとき
OFF	消灯する。

アドバイス

・エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

知識

・スイッチが●(中立)の位置のとき、ドアを開けたまま約30分たつとスポットランプ、コンソールランプ、リヤパーソナルランプは消灯します。
・スポットランプ、コンソールランプ、リヤパーソナルランプのそれぞれの使い方は次ページからお読みください。

9

スポットランプ

キースイッチの位置に関係なく使えます。

・スイッチを押し込むと点灯し、押し戻すと消灯します。

〈サンルーフ無車〉

〈サンルーフ付車〉

 アドバイス

・エンジン停止時に長時間点灯させるとバッテリーがあがり、エンジンの始動ができなくなります。

知識

・ルームランプスイッチが●(中立)の位置で、次のとき、ランプが点灯し、約15秒後に消灯します。(点灯中にキーをキースイッチに差し込み、Accまたは ONにすると消灯します。)
 * 運転席又は助手席ドアを開けたとき。(閉まっているドア側のランプは薄暗く点灯します。)
 * キースイッチからキーを抜いたとき。
 * 運転席側のドアを解錠したとき。

・ルームランプスイッチがON位置のとき、または中立位置でドアを開けたままのときはスポットランプスイッチを押し戻しても常時点灯します。

＊ルームランプスイッチの使い方…135ページも合わせてお読みください。

コンソールランプ

・ルームランプスイッチがON位置のときは常時点灯、OFF位置のときは常時消灯します。

・ルームランプスイッチが●(中立)の位置で次のときに点灯します。
 ＊ライトが点灯しているとき。
 ＊運転席又は助手席ドアを開けているとき。

〈サンルーフ無車〉

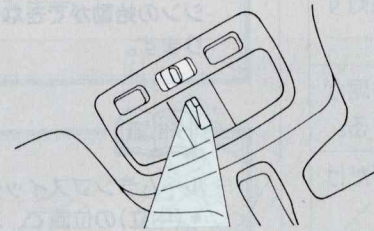
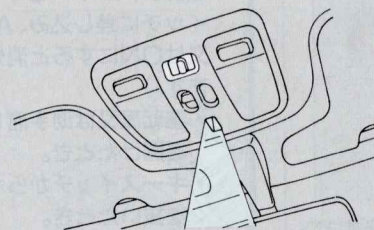
〈サンルーフ付車〉

 アドバイス

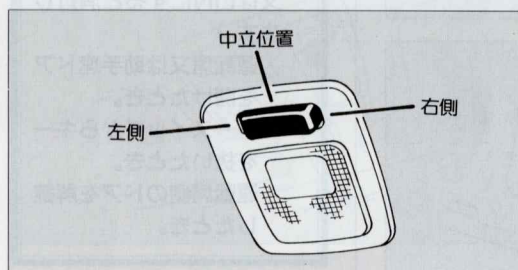
・エンジン停止時に長時間点灯させるとバッテリーがあがり、エンジンの始動ができなくなります。

・ルームランプスイッチが●(中立)の位置で、次のとき、ランプが点灯し、約15秒後に消灯します。(点灯中にキーをキースイッチに差し込み、Accまたは ONにすると消灯します。)
 * 運転席又は助手席ドアを開けたとき。
 * キースイッチからキーを抜いたとき。
 * 運転席側のドアを解錠したとき。

＊ルームランプスイッチの使い方…135ページも合わせてお読みください。

9

リヤパーソナルランプ

キースイッチの位置に関係なく使えます。
後席専用照明として、後席天井の左右についています。
・スイッチを押す位置により、次のように点灯・消灯します。

スイッチ位置	点灯・消灯のしかた
左側を押す	左右席のランプが常時点灯する。
中立位置	後席ドアを開けると左右席が点灯し、閉めると消灯する。
右側を押す	スイッチを押したランプだけが常時点灯する。

＊スイッチの位置は、車両前方を向いた状態での位置です。

アドバイス

・エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

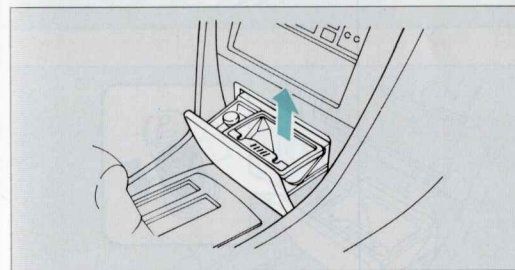
知識

・ルームランプスイッチが●(中立)の位置で、次のとき、ランプが点灯し、約15秒後に消灯します。(点灯中にキーをキースイッチに差し込み、AccまたはONにすると消灯します。)
　＊運転席又は助手席ドアを開けたとき。
　＊キースイッチからキーを抜いたとき。
　＊運転席側のドアを解錠したとき。
・ルームランプスイッチがON位置のとき、または中立位置でドアを開けたままのときはリヤパーソナルランプスイッチを操作しても常時点灯します。

＊ルームランプスイッチの使い方…135ページも合わせてお読みください。

灰　皿

●前席用灰皿

・オーディオの下方にあるフタを押すと手前に出てきます。
・閉めるときはフタを押し戻します。
・清掃するときは灰皿本体を持って引き出します。
・取り付けるときは、引き出したときと逆に差し込みます。

⚠注意

・灰皿を使った後はマッチやタバコの火が消えていることを確認し、フタを必ず閉めてください。また、紙くずなど燃えやすいものは入れないでください。
出火するおそれがあります。

●後席用灰皿

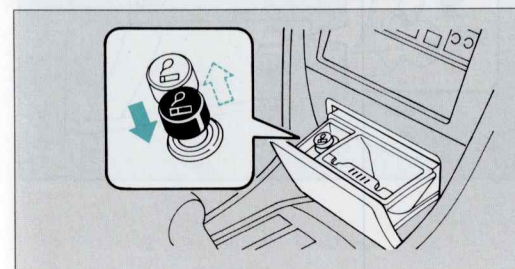
左右の後席ドアのアームレスト部にあります。

・フタを開けて使います。
・清掃するときはフタを持って引き出します。
・取り付けるときは、引き出したときの逆に差し込みます。

シガレットライター

キースイッチがAcc又はONのときに使えます。

●前席用シガレットライター

・オーディオの下方にあるフタを押すと出てきます。（押し戻すと閉まります。）
・シガレットライターを押し込み約10秒待ちます。
・自動的に元の位置に戻ったら引き抜いて使います。

⚠注意

・シガレットライターの金属部分に触れないでください。やけどをするおそれがあります。
・他車のシガレットライターを差し込まないでください。また、シガレットライターの差し込み口からは、日産純正品以外の電気製品の電源を取り出さないでください。焼損や火災など思わぬ事故につながるおそれがあります。

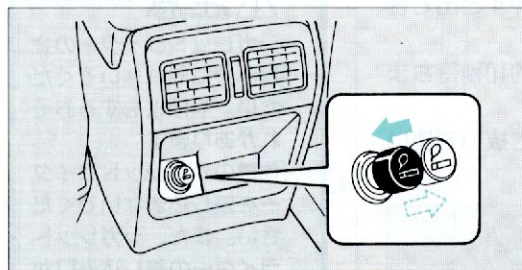
アドバイス

・シガレットライターを押し込んだまま押さえないでください。損傷の原因になります。
・30秒たっても自動的に戻らないときは、元の位置に戻してから日産販売会社で点検を受けてください。

●後席用シガレットライター

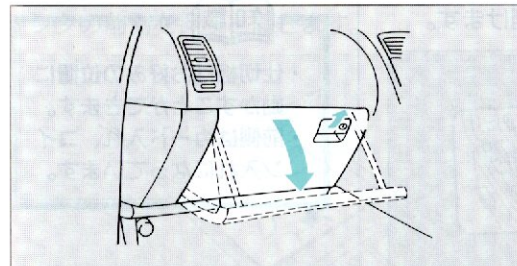
センターコンソール後方にあります。

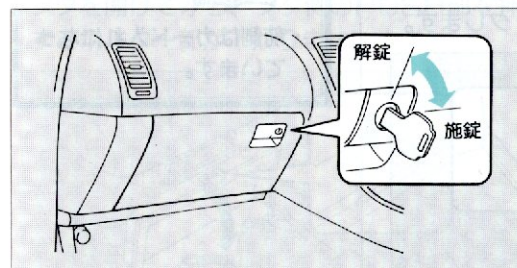
・シガレットライターを押し込み約10秒待ちます。

・自動的に元の位置に戻ったら引き抜いて使います。

グローブボックス

●開閉のしかた

・ノブを手前に引いて開けます。

・閉めるときは前方へ押してロックさせます。

●施錠・解錠のしかた

・マスターキーをキー穴に差し込み、右に回すと施錠し、中立位置に戻すと解錠します。

⚠注意

・グローブボックスを開けたまま走行しないでください。
中の物が飛び出したり、ブレーキをかけたときにぶつかったりして思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

・キーは半分ぐらい差し込んだ状態で止まります。

・サブキーでは施錠・解錠はできません。

・グローブボックスの中にトランクオープナーキャンセルスイッチがあります。

＊トランクオープナー…36ページをお読みください。

2段式コンソールボックス

フタの開け方により、上段、下段の2通りに使えます。

●上段を使うとき

・フタの上半分を横(助手席側)に開けます。

知識

・仕切板はお好みの位置に動かすことができます。
・前側はカード入れ、コイン入れになっています。

●下段を使うとき

・ロックノブを押し上げながらフタを開けます。
・閉めるときは、フタを押してロックします。

知識

・前側はカード入れになっています。

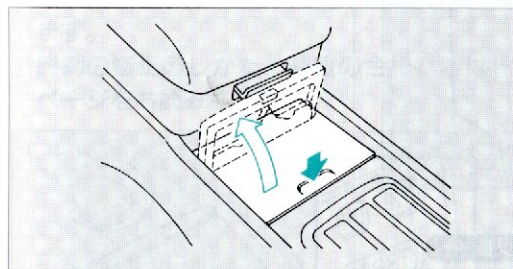
コンソールポケット(カップホルダー)

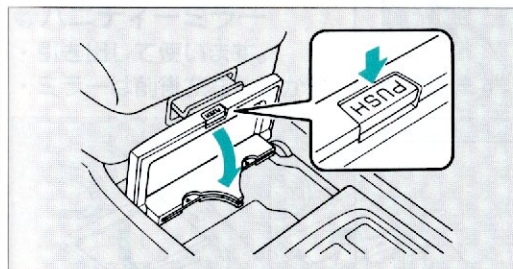
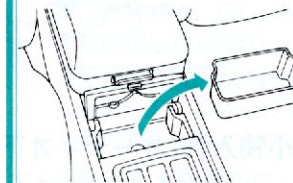
センターコンソールの前にあるフタを開くと、小物入れ又はカップホルダーとして使えます。

●小物入れとして使うとき

・フタの前側を押すと開きます。

知識

・トレイは取り外して清掃することができます。

●カップホルダーとして使うとき

・フタを開けてから、フタ側のPUSH部を押すとホルダー部が下がります。

・カップ又はカンのサイズに合わせてホルダーの△部を押し込むか、押し戻して使います。

知識

・ホルダー部が下がった状態でフタを閉めると、次にフタを開けたときにはホルダー部が下がったままになっています。

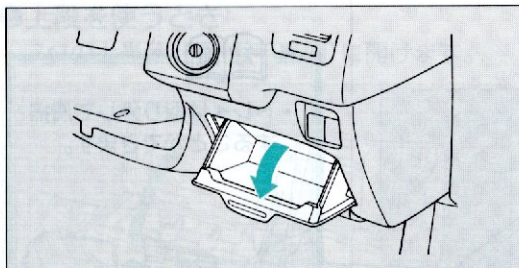
⚠注意

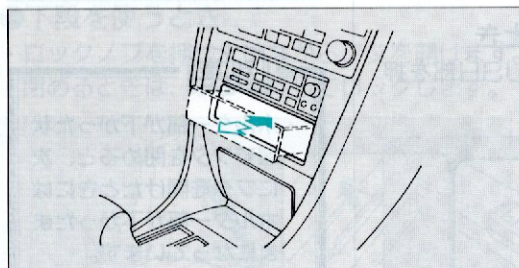
・信号待ちなどの停車中に使ってください。走行中に飲物を出し入れすると前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

9

小物入れ

●小物入れ（ハンドル右下部）

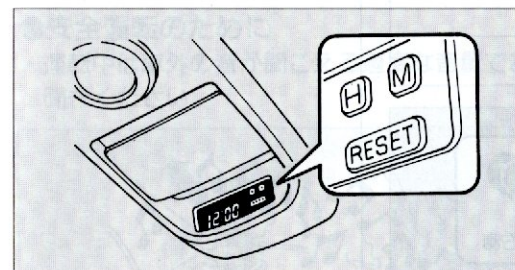
・フタを引いて開けます。

●小物入れ（オーディオ下部） グレード

・フタを押すと手前に出てきます。

後席用オーバーヘッドコンソール オプション

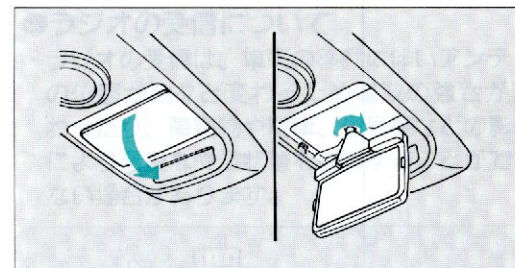
後席専用の時計、バニティーミラー、ルームランプがあります。

●時計の使い方

キースイッチがAcc又はONのとき表示します。

時刻の修正のしかた、時報の合わせ方は134ページをお読みください。

●バニティーミラー

・引き出して使います。

・ミラーは前後左右に動かすことができます。

アドバイス

・バッテリーを外すと時刻が消去されます。バッテリーを接続後、正しい時刻に修正してください。

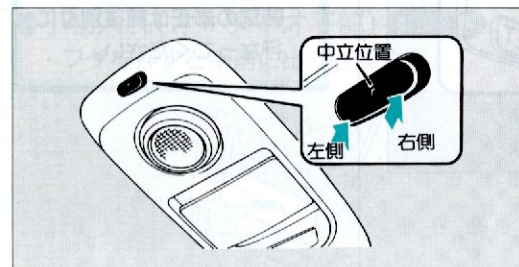
・前席用と後席用の時計とは連動していませんので、時刻の修正は前後別々に行なってください。

●ルームランプ

キースイッチの位置に関係なく使えます。

・スイッチを押す位置により、次のように点灯・消灯します。

・ランプを動かして照らす方向を調節することができます。

スイッチ位置	点灯・消灯のしかた
左側を押す	左側のリヤパーソナルランプと同時に常時点灯する。
中立位置	消灯する。
右側を押す	常時点灯する。

アドバイス

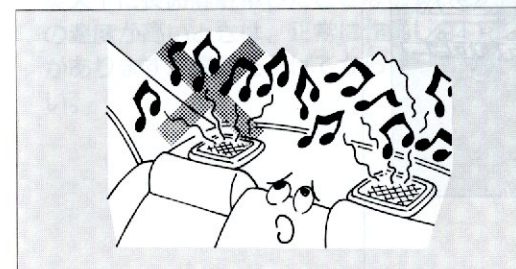
・エンジン停止時にランプを長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

＊リヤパーソナルランプ…138ページをお読みください。

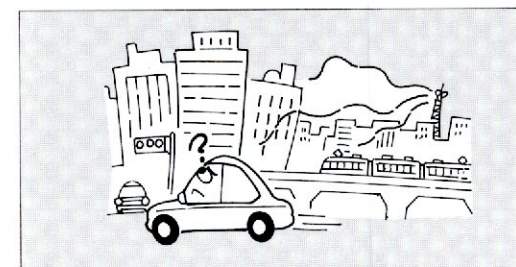
オーディオの使い方 10

オーディオを上手に使うために

●安全運転のために

・運転中は車外の音が聞こえる適度な音量でお聞きください。

●ラジオの受信について

・ラジオの受信は、車両の移動に伴いアンテナの位置が刻々と変わるため電波の強さが変わったり、障害物や電車、信号機などの影響により最良な受信状態を維持することができない場合があります。

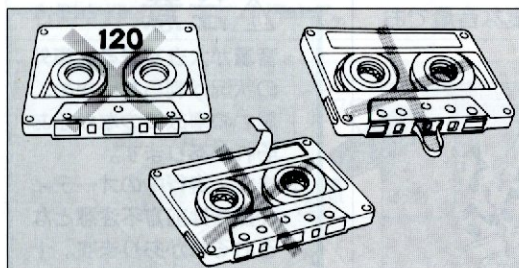
⚠注意

・音量が大きすぎると車外の状況が判らないため、思わぬ事故につながるおそれがあります。
また、走行中のオーディオ操作は前方不注意となるおそれがあります。十分注意して行なってください。

知識

・アンテナはリヤガラスの内側にあります。

・オーディオを聞いているとき、室内又は車の近くで携帯電話や無線機を使うとノイズ(雑音)が入ることがあります。

●カセットを上手に使うために

・90分を超えるテープは使わないでください。テープが薄く巻き込むおそれがあります。
・ラベルがはがれかけたテープや変形したテープは使わないでください。回転不良やテープの取り出しができなくなるおそれがあります。
・テープの巻きたるみを取ってください。たるみがあるとテープを巻き込むおそれがあります。
・カセットデッキのヘッド部は、1か月に1回程度を目安に、クリーニングテープで汚れをとってください。

アドバイス

・テープはケースに入れ、直射日光や磁気のあるものの近くを避けて保管してください。

●CD(コンパクトディスク)を上手に使うために

・CDは下図のマークがついているものを使ってください。
下図のマークがないものは使えません。

COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO

・寒いときや雨降りのときは、プレーヤー内に露が生じ、正常に作動しないことがあります。この場合CDを取り出し、しばらくの間除湿や換気をしてから使ってください。
・炎天下に長時間駐車したときなどプレーヤーの温度が高いときは、正常に作動しないことがあります。温度を下げてから使ってください。

知識

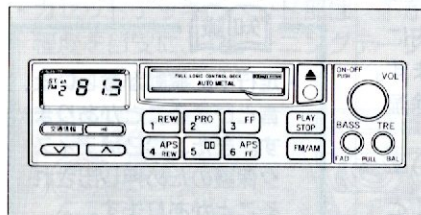
・走行中に振動が激しいと、音とびすることがあります。また、CDはディスク保護のため押し出されることがあります。

アドバイス

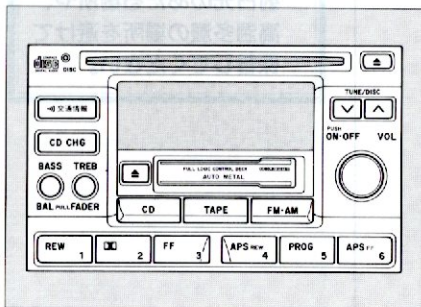
・CDはケースに入れ、直射日光のあたる場所や、高温多湿の場所を避けて保管してください。

オーディオの種類

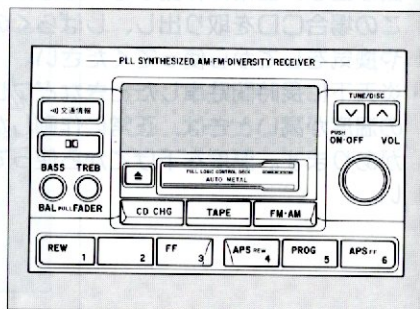
オーディオは6種類あります。機種毎に説明してありますので、お車の機種に該当するページをお読みください。オーディオを上手に使うために…151ページも合わせてお読みください。
なお、AVシステム、マルチAVシステムの説明は別冊になっています。

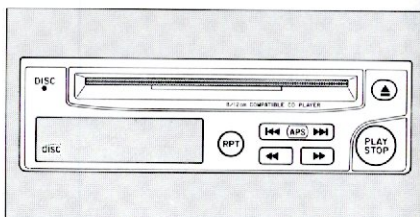
●カセット一体AM/FM電子チューナーラジオ グレード …154

●CD・カセット一体AM/FM電子チューナーラジオ

（CDオートチェンジャーコントロール機能付）

グレード オプション ……169

●カセット一体AM/FM電子チューナーラジオ

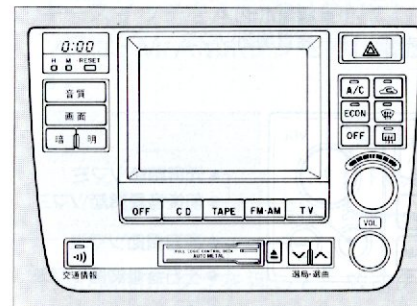
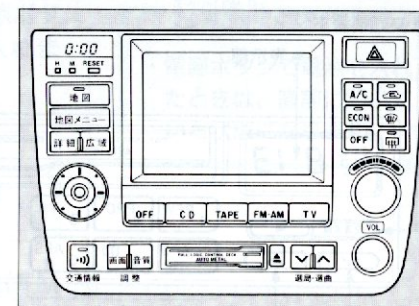
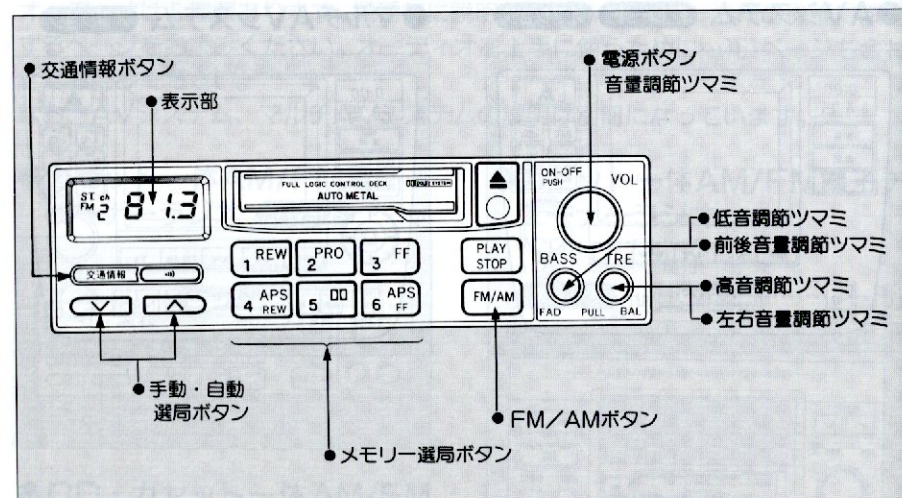
（CDオートチェンジャーコントロール機能付）

グレード ……161

●CDプレーヤー

グレード オプション ……180

次の2機種は別冊の「AVシステム・マルチAVシステム取扱説明書」をお読みください。

●AVシステム グレード オプション

●マルチAVシステム オプション

10

カセット一体AM/FM電子チューナーラジオ　グレード

音量、音質、バランスの調節

ツマミを回して調節します。
ラジオ、カセットなどを聞くときに使います。

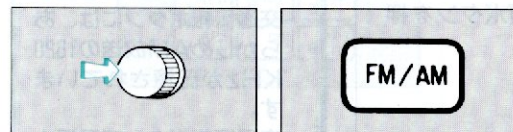
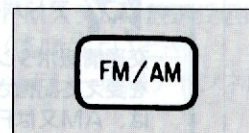
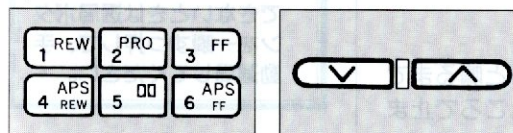
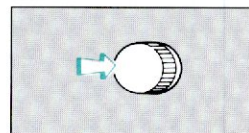
●音量調節

●音質調節（低音・高音）

●バランス調節（前後・左右）

ラジオの聞き方

●ラジオ放送を聞くときは

①キースイッチをAcc又はONにし、電源ボタン又はFM/AMボタンを押し電源を入れます。

②FM/AMボタンを押して、放送の種類（FM又はAM）を選択します。
（表示部にFM又はAMと表示します。）

③メモリー選局ボタンのいずれか（1～6）又は選局ボタンを押して聞きたい放送局を選局します。
・メモリー選局ボタンは、あらかじめ記憶されている放送局を受信します。
（メモリー選局ボタンを押したときはchと表示します。）

＊ラジオを止めるときは、電源ボタンを押します。
・もう一度押すと電源が入ります。

知識
・電源ボタンで電源を入れたときは、直前に聞いていた状態になります。

知識
・バッテリーを外したときは、放送局の記憶が消去されます。放送局の記憶をやりなおしてください。
・放送局の記憶のしかた
…157ページをお読みください。

10

●交通情報を聞くときは

・交通情報ボタンを押します。

＊止めるときは、もう一度交通情報ボタンを押します。

知識

・ラジオ受信中に交通情報ボタンを押したときは、もう一度交通情報ボタンを押すと元の受信していたラジオ放送に戻ります。
・交通情報ボタンには、あらかじめAM放送の1620KHzが記憶されています。
・交通情報ボタンで受信中は、他の選局ボタンを押しても選局しません。

アドバイス

・交通情報ボタンの周波数を変えて記憶させるときは、AM又はFM放送を受信し、交通情報ボタンをピッと音がするまで押し続けます。(AM、FM、chの表示はしません。)

●放送局の選局のしかた

選局ボタンを押すと周波数が変わります。

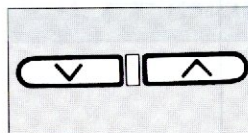
∧…周波数が上がる
∨…周波数が下がる

〈自動選局〉

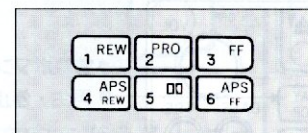
・選局ボタンの∨側又は∧側をピッと鳴るまで押すと、ラジオ放送を受信したところで止まります。

〈手動選局〉

・選局ボタンの∨側又は∧側を一瞬押すと周波数が１ステップずつ変化します。

知識

・受信電波が弱く自動選局できないときは選局ボタンを一瞬ずつ押して、手動選局してください。

●放送局の記憶のしかた

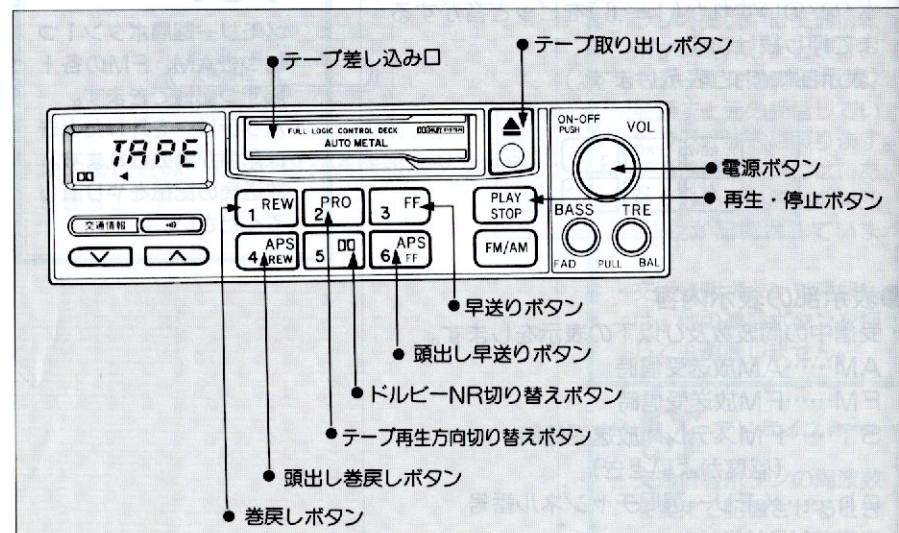
・記憶させたい放送局を選局し、メモリー選局ボタンのいずれか(1～6)をピッと音がするまで押し続けます。
(表示部にchと表示します。)

知識

・メモリー選局ボタン１つにつきAM、FMの各１局ずつ記憶できます。
・バッテリーを外したときは記憶が消去されます。放送局の記憶をやり直してください。

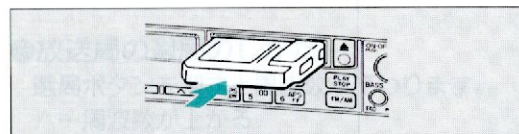
●表示部の表示内容

・受信中の周波数及び以下の表示をします。

AM……AM放送受信時
FM……FM放送受信時
ST……FMステレオ放送受信時
(感度がよいとき)
ch……メモリー選局チャンネル番号

10

カセットテープの聞き方

●カセットテープを聞くときは

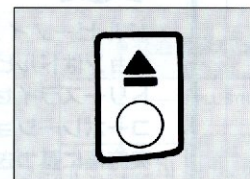
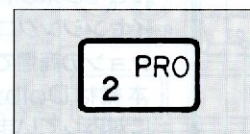
・キースイッチをAcc又はONにし、テープを差し込み口に入れると再生を始めます。

・テープがすでに入っているときは、再生・停止ボタンを押します。

＊再生を止めたいときは、再生・停止ボタンを押します。
　・もう一度押すと再生を開始します。

知識

・電源ボタンを押しても再生を止めることができます。このときはもう一度電源ボタンを押すとテープの再生を始めます。

●テープを取り出すときは

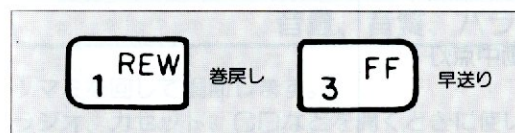
・テープ取り出しボタンを押します。

●再生方向を変えるときは

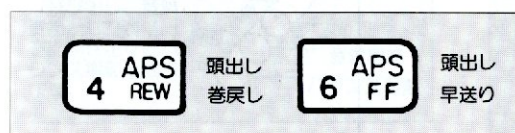
・テープ再生方向切り替えボタンを押します。

知識

・挿入したテープの上面側を再生中は▶を、下面側を再生中は◀を表示部に表示します。

●早送り、巻戻しをするときは

・早送りするときは早送りボタンを、巻戻しするときは巻戻しボタンを押します。
・止めるときはもう一度同じボタンを押すか、再生・停止ボタンを押します。

●曲をとばして聞くときは

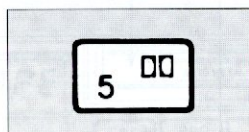
・現在聞いている次の曲を頭出しするときは頭出し早送りボタンを、現在聞いている曲又はそれ以前の曲の頭出しをするときは頭出し巻戻しボタンを押します。
・止めるときはもう一度同じボタンを押すか、再生・停止ボタンを押します。

知識

・曲と曲との間の無音部分が約3秒以下のときや雑音があるときは、正常に作動しないことがあります。

●ドルビー録音したテープを聞くときは

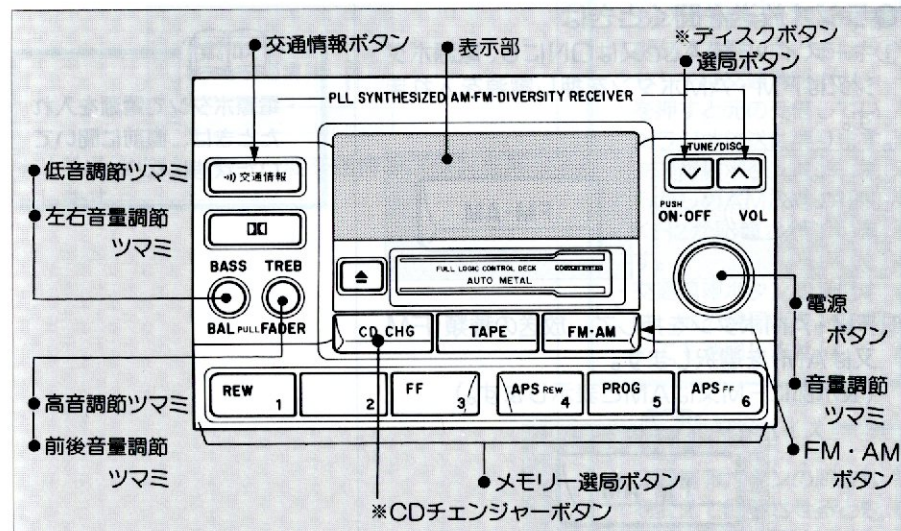
・ドルビーNR切り替えボタンを押します。
（表示部に ◻◻ マークを表示します。）
・元に戻すときは、もう一度押します。

知識

・ドルビーノイズリダクションはドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。
ドルビー、DOLBY及びダブルD記号◻◻はドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションの商標です。
・本機はDolby B NRに対応しています。

●表示部の表示内容

・テープの走行状態などを表示します。

◀▶ …………再生中点灯
▶▶▌ ▌◀◀ ……｛早送り・巻戻し中点灯／頭出し中点滅｝
◻◻ …………ドルビーNR作動中点灯

カセット一体AM/FM電子チューナーラジオ（CDオートチェンジャーコントロール機能付） グレード

※印のボタンはCDオートチェンジャー装着時に使います。168ページをお読みください。

音量、音質、バランス調節

ツマミを回して調節します。
ラジオ、カセット、CDなどを聞くときに使います。

●音量調節

●音質調節（低音・高音）

●バランス調節（左右・前後）

ラジオの聞き方

●ラジオ放送を聞くときは

①キースイッチをAcc又はONにし、電源ボタン又はFM・AMボタンを押し電源を入れます。

②FM・AMボタンを押して、放送の種類(FM又はAM)を選択します。
(表示部にFM又はAMと表示します。)

③メモリー選局ボタンのいずれか(1～6)又は選局ボタンを押して聞きたい放送局を選局します。
- メモリー選局ボタンは、あらかじめ記憶されている放送局を受信します。
(メモリー選局ボタンを押したときは、chと表示します。)

＊ラジオを止めるときは、電源ボタンを押します。
- もう一度押すと、ラジオの電源が入ります。

知識
- 電源ボタンで電源を入れたときは、直前に聞いていた状態になります。

知識
- バッテリーを外したときは、放送局の記憶が消去されます。放送局の記憶をやりなおしてください。

＊放送局の記憶のしかた…164ページをお読みください。

●交通情報を聞くときは

・交通情報ボタンを押します。

＊止めるときは、もう一度交通情報ボタンを押します。

●放送局の選局のしかた

選局ボタンを押すと周波数が変わります。
∧…周波数が上がる
∨…周波数が下がる

〈自動選局〉
・選局ボタンの∨側又は、∧側をピッと鳴るまで押すとラジオ放送を受信したところで止まります。

〈手動選局〉
・選局ボタンの∨側又は∧側を一瞬押すと周波数が1ステップずつ変化します。

知識
- ラジオ受信中に交通情報ボタンを押したときは、もう一度交通情報ボタンを押すと元の受信していたラジオ放送に戻ります。
- 交通情報ボタンには、あらかじめAM放送の1620KHzが記憶されています。
- 交通情報ボタンで受信中は、他の選局ボタンを押しても選局しません。

アドバイス
- 交通情報ボタンの周波数を変えて記憶させるときは、AM又はFM放送を受信し、交通情報ボタンをピッと音がするまで押し続けます。(AM、FM、chの表示はしません。)

知識
- 受信電波が弱く自動選局できないときは選局ボタンを一瞬ずつ押して、手動選局してください。

10

●放送局の記憶のしかた

・記憶させたい放送局を選局し、メモリー選局ボタンのいずれか(1～6)をピッと音がするまで押し続けます。
(表示部にchと表示します。)

●表示部の表示内容

・受信中の周波数及び以下の表示をします。
AM……AM放送受信時
FM……FM放送受信時
ST……FMステレオ放送受信時
(感度がよいとき)
ch……メモリー選局チャンネル番号

アドバイス

・メモリー選局ボタン1つにつき、AM、FMの各1局ずつ記憶できます。
・バッテリーを外したときなどは記憶が消去されます。放送局の記憶をやり直してください。

カセットテープの聞き方

●カセットテープを聞くときは

・キースイッチをAcc又はONにし、テープを差し込み口に入れると再生を始めます。

・テープがすでに入っているときは、テープボタンを押します。

＊再生を止めたいときは、テープボタンを押します。
・もう一度押すと、再生を開始します。

TAPE

知識

・電源ボタンを押しても再生を止めることができます。このときはもう一度電源ボタンを押すとテープの再生を始めます。

10

●テープを取り出すときは
・テープ取り出しボタンを押します。

●再生方向を変えるときは
・テープ再生方向切り替えボタンを押します。

知識
・挿入したテープの上面側を再生中は▶を、下面側を再生中は◀を表示部に表示します。

●早送り、巻戻しをするときは
・早送りするときは早送りボタンを、巻戻しするときは巻戻しボタンを押します。
・止めるときはもう一度同じボタンを押すか、テープボタンを押します。

●曲をとばして聞くときは
・現在聞いている次の曲以降を頭出しするときは頭出し早送りボタンを、現在聞いている曲又はそれ以前の曲の頭出しをするときは頭出し巻戻しボタンを押します。
・ボタンを押した回数分、曲を飛び越します。(9曲まで)
・止めるときはテープボタンを押します。

知識
・曲と曲との間の無音部分が約3秒以下のときや雑音があるときは、正常に作動しないことがあります。

●ドルビー録音したテープを聞くときは
・ドルビーNR切り替えボタンを押します。
(表示部にDDマークを表示します。)
・元に戻すときは、もう一度押します。

知識
・ドルビーノイズリダクションはドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。
ドルビー、DOLBY及びダブルD記号DDはドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションの商標です。
・本機はDolby B NRに対応しています。

●表示部の表示内容
・テープの走行状態などを表示します。

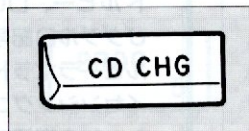
◀▶ …………再生中点灯
▶▶| / |◀◀ ……{早送り・巻戻し中点灯 / 頭出し中点滅}
DD …………ドルビーNR作動中点灯

10

オートチェンジャーでのCDの聞き方 ディーラーオプション

CDオートチェンジャーを装着した場合、CD（コンパクトディスク）を聞くことができます。

●CDを聞くときは

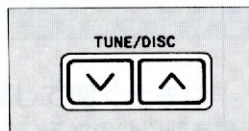
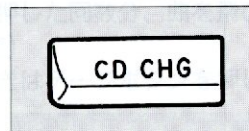
①キースイッチをAcc又はONにし、CDチェンジャーボタンを押すと再生を始めます。

・CDは、あらかじめCDオートチェンジャーにセットしておきます。

②CDを選んで聞くときは、ディスクボタンを押します。

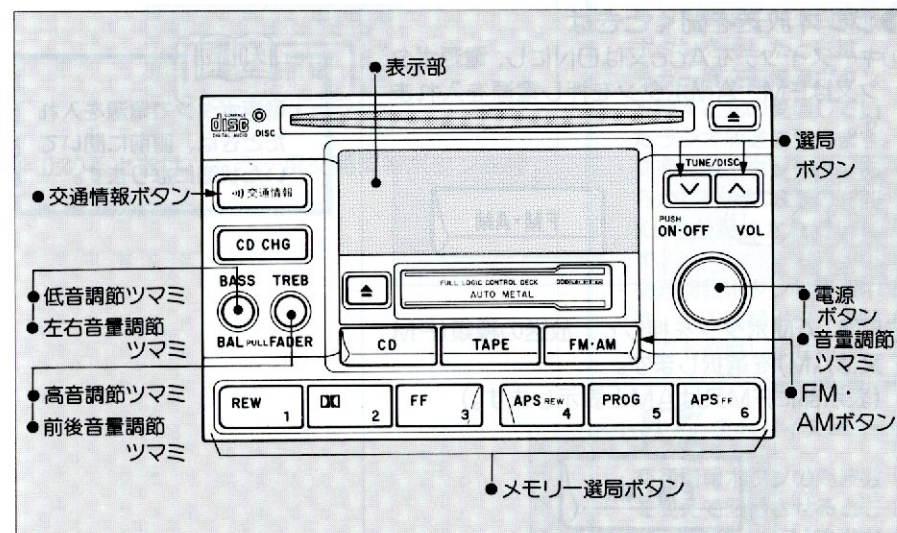
・ディスクボタンを押すとCDの番号が変わり、再生を始めます。
（∧…番号が進む、∨…番号が戻る）

＊CDを止めたいときは、CDチェンジャーボタンを押します。

・もう一度押すと、再生を始めます。

知識

・CDオートチェンジャーのセットのしかたはCDオートチェンジャーについている説明書をお読みください。

・詳しい取り扱い方は取り付けた日産販売会社にご相談ください。

CD・カセット一体AM/FM電子チューナーラジオ（CDオートチェンジャーコントロール機能付）

音量、音質、バランス調節

ツマミを回して調節します。
ラジオ、カセット、CDなどを聞くときに使います。

●音量調節

●音質調節（低音・高音）

●バランス調節（左右・前後）

ラジオの聞き方

●ラジオ放送を聞くときは

①キースイッチをAcc又はONにし、電源ボタン又はFM・AMボタンを押し電源を入れます。

②FM・AMボタンを押して、放送の種類(FM又はAM)を選択します。
(表示部にFM又はAMと表示します。)

③メモリー選局ボタンのいずれか(1～6)又は選局ボタンを押して聞きたい放送局を選局します。

・メモリー選局ボタンは、あらかじめ記憶されている放送局を受信します。
(メモリー選局ボタンを押したときは、chと表示します。)

＊ラジオを止めるときは、電源ボタンを押します。
・もう一度押すと、ラジオの電源が入ります。

知識
・電源ボタンで電源を入れたときは、直前に聞いていた状態になります。

知識
・バッテリーを外したときは、放送局の記憶が消去されます。放送局の記憶をやりなおしてください。

＊放送局の記憶のしかた…172ページをお読みください。

●交通情報を聞くときは

・交通情報ボタンを押します。

＊止めるときは、もう一度交通情報ボタンを押します。

●放送局の選局のしかた

選局ボタンを押すと周波数が変わります。
∧…周波数が上がる
∨…周波数が下がる
〈自動選局〉
・選局ボタンの∨側又は、∧側をピッと鳴るまで押すとラジオ放送を受信したところで止まります。
〈手動選局〉
・選局ボタンの∨側又は∧側を一瞬押すと周波数が1ステップずつ変化します。

知識
・ラジオ受信中に交通情報ボタンを押したときは、もう一度交通情報ボタンを押すと元の受信していたラジオ放送に戻ります。
・交通情報ボタンには、あらかじめAM放送の1620KHzが記憶されています。
・交通情報ボタンで受信中は、他の選局ボタンを押しても選局しません。

アドバイス
・交通情報ボタンの周波数を変えて記憶させるときは、AM又はFM放送を受信し、交通情報ボタンをピッと音がするまで押し続けます。(AM、FM、chの表示はしません。)

知識
・受信電波が弱く自動選局できないときは選局ボタンを一瞬ずつ押して、手動選局してください。

10

●放送局の記憶のしかた

・記憶させたい放送局を選局し、メモリー選局ボタンのいずれか(1～6)をピッと音がするまで押し続けます。
(表示部にchと表示します。)

●表示部の表示内容

・受信中の周波数及び以下の表示をします。

AM……AM放送受信時
FM……FM放送受信時
ST……FMステレオ放送受信時
　　　(感度がよいとき)
ch……メモリー選局チャンネル番号

・メモリー選局ボタン1つにつき、AM、FMの各1局ずつ記憶できます。
・バッテリーを外したときなどは記憶が消去されます。放送局の記憶をやり直してください。

カセットテープの聞き方

●カセットテープを聞くときは

・キースイッチをAcc又はONにし、テープを差し込み口に入れると再生を始めます。

・テープがすでに入っているときは、テープボタンを押します。

＊再生を止めたいときは、テープボタンを押します。
・もう一度押すと、再生を開始します。

TAPE

知識

・電源ボタンを押しても再生を止めることができます。このときはもう一度電源ボタンを押すとテープの再生を始めます。

10

●テープを取り出すときは

・テープ取り出しボタンを押します。

●再生方向を変えるときは

・テープ再生方向切り替えボタンを押します。

知識
・挿入したテープの上面側を再生中は▶を、下面側を再生中は◀を表示部に表示します。

●早送り、巻戻しをするときは

・早送りするときは早送りボタンを、巻戻しするときは巻戻しボタンを押します。
・止めるときはもう一度同じボタンを押すか、テープボタンを押します。

●曲をとばして聞くときは

・現在聞いている次の曲以降を頭出しするときは頭出し早送りボタンを、現在聞いている曲又はそれ以前の曲の頭出しをするときは頭出し巻戻しボタンを押します。
・ボタンを押した回数分、曲を飛び越します。(9曲まで)
・止めるときはテープボタンを押します。

知識
・曲と曲との間の無音部分が約3秒以下のときや雑音があるときは、正常に作動しないことがあります。

●ドルビー録音したテープを聞くときは

・ドルビーNR切り替えボタンを押します。
(表示部に◘◘マークを表示します。)
・元に戻すときは、もう一度押します。

知識
・ドルビーノイズリダクションはドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。
ドルビー、DOLBY及びダブルD記号◘◘はドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションの商標です。
・本機はDolby B NRに対応しています。

●表示部の表示内容

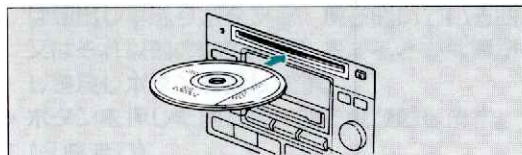
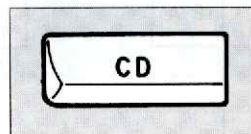
・テープの走行状態などを表示します。

10

CD(コンパクトディスク)の聞き方

※印のボタンはCDオートチェンジャー装着時に使います。179ページをお読みください。

●CDを聞くときは

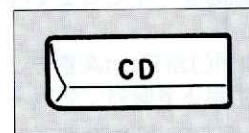
・キースイッチをAcc又はONにし、CDのラベル面を上にして差し込み口に入れると再生を始めます。

・CDがすでに入っているときは、CDボタンを押します。

 アドバイス

・8センチCDもアダプターなしで使うことができます。アダプターは故障の原因になりますので使わないでください。

知識

・CDが中に入っているときはディスク表示灯が点灯します。

＊再生を止めたいときは、CDボタンを押します。

・もう一度押すと、再生を開始します。

・電源ボタンを押しても再生を止めることができます。このときはもう一度電源ボタンを押すとCDの再生を始めます。

●CDを取り出すときは

・CD取り出しボタンを押します。

・押し出されたCDをそのままにすると、CD保護のため自動的に引き込まれます。

●早送り・早戻しするときは

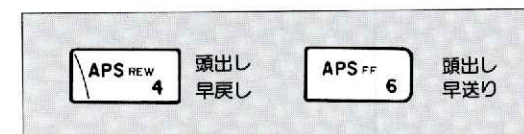
・再生中、早送りボタンを押すか、早戻しボタンを押します。
手を離すと、そこから再生を始めます。

・ボタンを押し続けると途中から速度が速くなります。

・1曲目の最初に戻ると再生を始めます。

●曲をとばして聞くときは

・頭出し早送りボタンを押すごとに曲番が進み、再生を始めます。

・頭出し早戻しボタンを押すごとに曲番が戻り、再生を始めます。

・ボタンを押した回数分、曲を飛び越します。

知識

・頭出し早戻しボタンを1回押すと聞いている曲の最初に戻ります。

10

●曲の順番を変えて聞くときは

・プログラムボタンを押すごとに表示が変わり、次のように再生します。

PROG
5

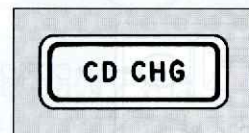
ALL …………全曲を曲順にくり返し再生します。
1 ………………同じ曲をくり返し再生します。
RANDOM…自動的に曲の順番を変えて再生します。
消灯……………全曲を曲順に再生し、停止します。

●表示部の表示内容

・CDの再生状態などを表示します。
DISC ……CDの番号
T.No………曲の番号
▶……………再生中点灯

知識
・RANDOM演奏中は、同じ曲を続けて再生することもあります。

オートチェンジャーでのCDの聞き方 ディーラーオプション

・CDオートチェンジャーを装着したときに使います。
①キースイッチをAcc又はONにし、CDチェンジャーボタンを押すと再生を始めます。

・CDは、あらかじめCDオートチェンジャーにセットしておきます。

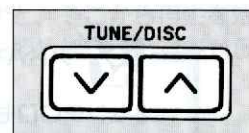
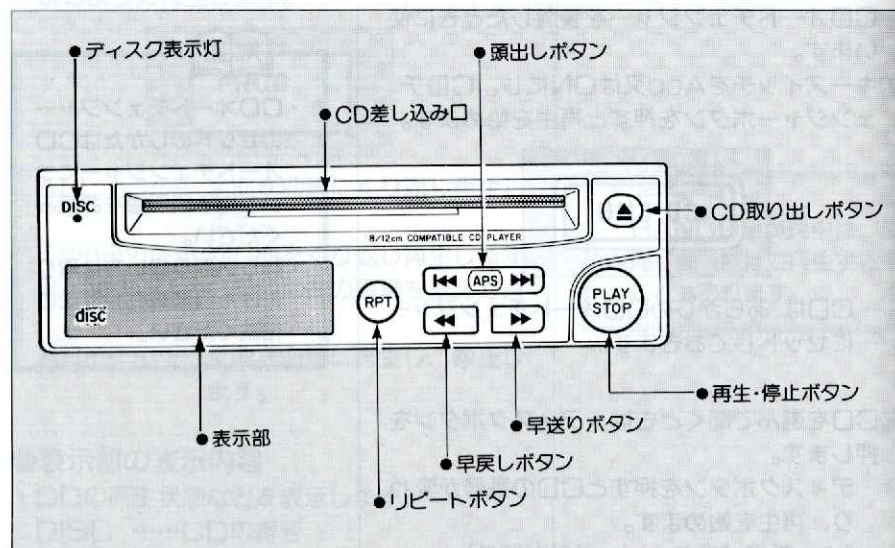
②CDを選んで聞くときは、ディスクボタンを押します。
・ディスクボタンを押すとCDの番号が変わり、再生を始めます。
（∧…番号が進む、∨…番号が戻る）

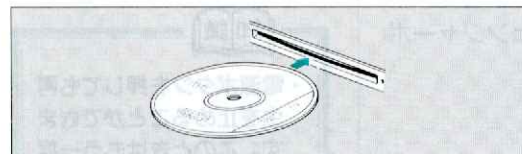
＊CDを止めたいときは、CDチェンジャーボタンを押します。

・もう一度押すと、再生を始めます。

知識
・CDオートチェンジャーのセットのしかたはCDオートチェンジャーについている説明書をお読みください。
・詳しい取り扱い方は取り付けた日産販売会社にご相談ください。

知識
・電源ボタンを押しても再生を止めることができます。このときはもう一度電源ボタンを押すとCDの再生を始めます。

10

CD(コンパクトディスク)プレーヤー グレード オプション

●CDを聞くときは

キースイッチをAcc又はONにし、CDのラベル面を上にして差し込み口に入れると再生を始めます。

・CDがすでに入っているときは、再生・停止ボタンを押します。

アドバイス

・8センチCDもアダプターなしで使うことができます。アダプターは故障の原因になりますので使わないでください。

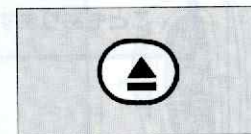
・音量、音質、バランスの調節はラジオ、カセット部のツマミで調節します。

知識

・CDが中に入っているときはディスク表示灯が点灯します。

＊再生を止めたいときは、再生・停止ボタンを押します。
・もう一度押すと、再生を開始します。

●CDを取り出すときは

・CD取り出しボタンを押します。

知識

・押し出されたCDをそのままにすると、CD保護のため自動的に引き込まれます。

●早送り・早戻しするときは

・再生中、早送りボタンを押すか、早戻しボタンを押します。
手を離すと、そこから再生を始めます。
・ボタンを押し続けると途中から速度が速くなります。

知識

・1曲目の最初に戻ると再生を始めます。

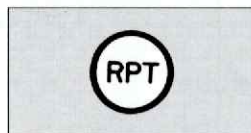
●曲をとばして聞くときは

・頭出しボタンの▶▶|側を押すごとに曲番が進み、再生を始めます。
・頭出しボタンの|◀◀側を押すごとに曲番が戻り、再生を始めます。
・ボタンを押した回数分、曲を飛び越します。

知識

・頭出しボタンの|◀◀側を1回押すと聞いている曲の最初に戻ります。

●曲の順番を変えて聞くときは

・リピートボタンを押すごとに表示が変わり、次のように再生します。

ALL …………全曲を曲順にくり返し再生します。
1 ………………同じ曲をくり返し再生します。
RANDOM…自動的に曲の順番を変えて再生します。
消灯……………全曲を曲順に再生し、停止します。

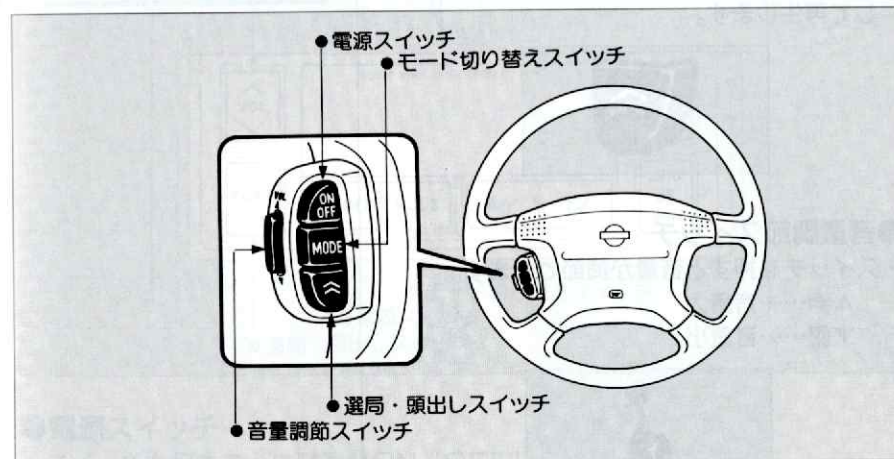
●表示部の表示内容

・曲番号、リピート内容などを表示します。

知識

・RANDOM演奏中は、同じ曲を続けて再生することもあります。

オーディオ調節スイッチ

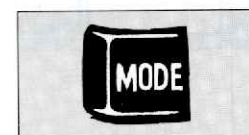
ステアリングスイッチ

手元でオーディオの操作ができます。

●電源スイッチ

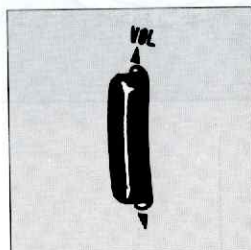
・スイッチを押すごとに電源がON、OFFします。

●モード切り替えスイッチ

・スイッチを押すごとにAM→FM→テープ→CD(CD付車)→CDオートチェンジャー(CDオートチェンジャー付車)→AMの順に切り替わります。

知識

・テープ及びCDが中に入っていないとテープ、CDには切り替わらず、AMとFMの切り替えのみとなります。

●選局・頭出しスイッチ
・ラジオを聞いているときにスイッチを押すと周波数が上がり、他の放送局を受信したところで自動的に止まります。
・テープ又はCDを聞いているときにスイッチを押すと、スイッチを押した回数分曲をとばして再生します。

●音量調節スイッチ
・スイッチを押すと音量が調節できます。
▲側……音量大
▼側……音量小

・電波が弱い所では自動的に選局できないことがあります。

後席調節スイッチ　グレード　オプション

後席のセンターアームレスト部のスイッチでオーディオ操作ができます。

●電源スイッチ
・スイッチを押すごとに電源がON、OFFします。

●モード切り替えスイッチ
・スイッチを押すごとにAM➡FM➡テープ➡CD(CD付車)➡CDオートチェンジャー(CDオートチェンジャー付車)➡AMの順に切り替わります。

知識
・テープ及びCDが中に入っていないとテープ、CDには切り替わらず、AMとFMの切り替えのみとなります。

10

●選局・頭出しスイッチ

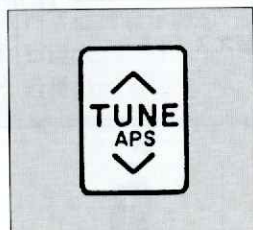
・ラジオを聞いているときにスイッチを押すと周波数が変わり、受信したところで自動的に止まります。

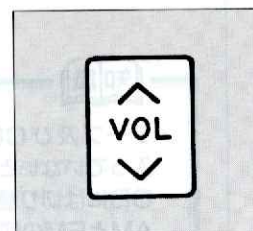
∧(上側)…周波数が上がる

∨(下側)…周波数が下がる

・テープ又はCDを聞いているときにスイッチを押すと、スイッチを押した回数分曲をとばして再生します。

∧(上側)…現在聞いている次の曲以降の頭出し

∨(下側)…現在聞いている曲、又はそれ以前の曲の頭出し

●音量調節スイッチ

・スイッチを押すと音量が調節できます。

∧側……音量大

∨側……音量小

エアコンの使い方 11

エアコンを上手に使うために

●エアコンを使うときは

エアコンは必ずエンジンをかけた状態で使ってください。

⚠注意

・エンジンがかかっていないと、冷房、暖房、除湿は機能しません。

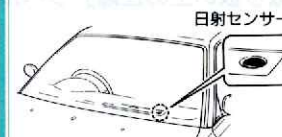
・キースイッチがONでエンジンがかかっていないときはエアコンスイッチを入れると送風されますが、エアコンとしての機能はしません。

●自動温度調節

自動温度調節は日射センサーと温度センサーで行なっておりますので、センサーを汚さないようにしてください。

センサーの感度が低下すると自動温度調節が正常に作動しなくなります。

アドバイス

・日射センサーの上に物を置いたり、ガラスクリーナーなどを吹きかけたままにしないでください。

・室内の温度センサー部にシールを貼ったりして穴をふさがないようにしてください。

●内気循環と外気導入の使い方
通常は外気導入で使ってください。
〈内気循環を使うとき〉
・トンネル内走行など車外の汚れた空気を室内に入れたくないとき。
・冷暖房を早く効かせたいとき。
〈外気導入を使うとき〉
・車外の空気を室内に入れたいとき。

●クリーンフィルター
ほこり・花粉・粉じんなどを集じんするためのクリーンフィルターを設定しています。
集じん性能を維持するため、メンテナンスは確実に行なってください。
グローブボックス内の「クリーンフィルター取り扱い上の注意」ラベルをご覧ください。

●冷房を使わないときは
冷房装置のオイルの循環を切らさないために、ときどき冷房運転をしてください。

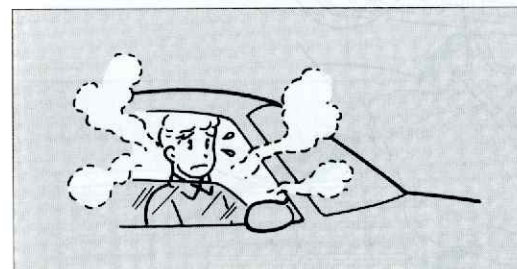
⚠警告
・内気循環で長時間使うと排気管に腐食や損傷による穴や亀裂があった場合、排気ガスによる一酸化炭素中毒になるおそれがあります。必要以上に使わないでください。

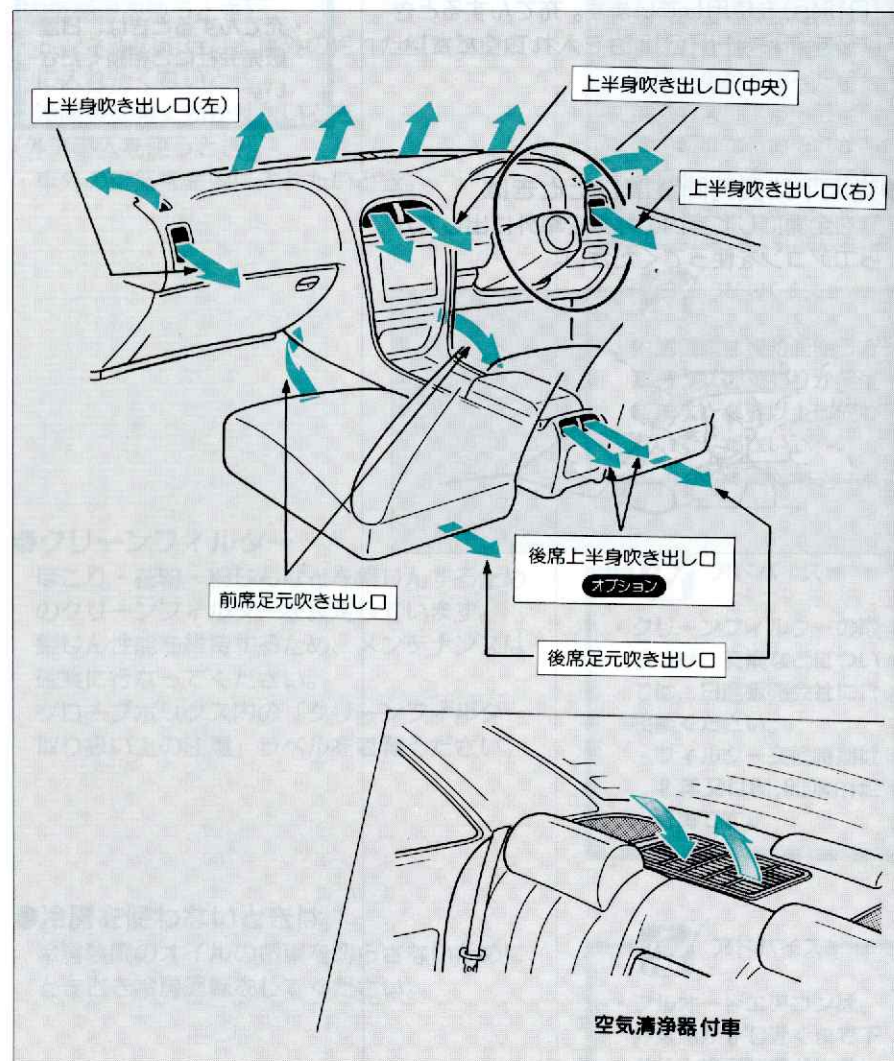
アドバイス
・内気循環は長時間使うと窓ガラスのくもりが発生します。必要以上に使わないでください。

アドバイス
・クリーンフィルターの取りつけ、交換などについては、日産販売会社にご相談ください。
＊フィルター交換時期は2年又は24,000km走行毎です。

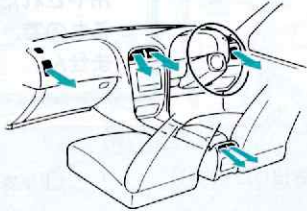
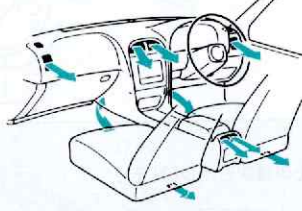
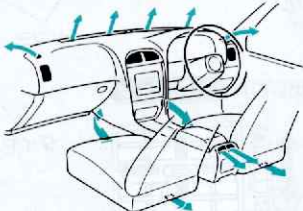
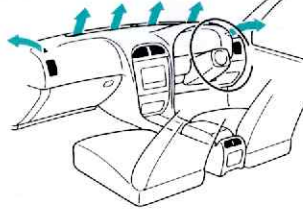
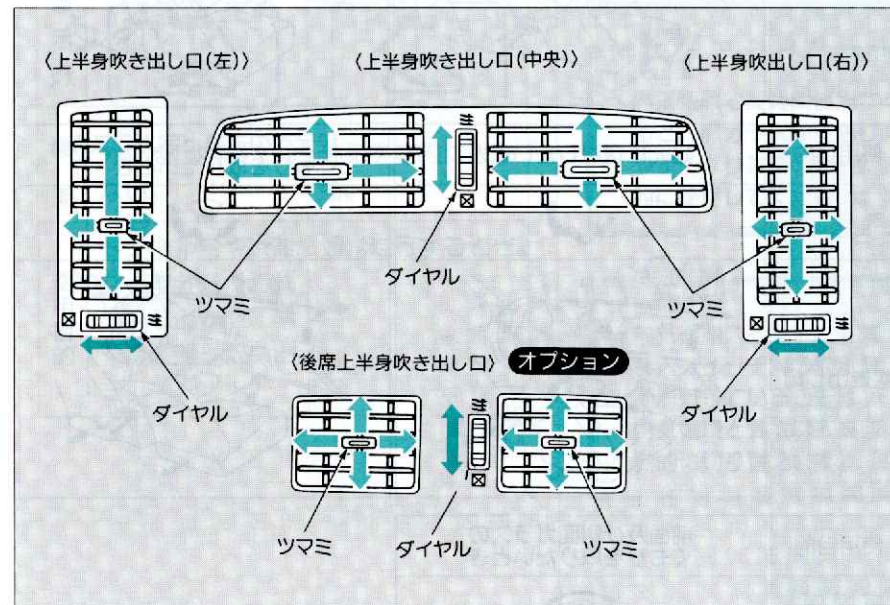
アドバイス
・フルオートエアコンは、外気温が0℃近くまで下がると冷房装置が作動しませんので暖かい日に行なってください。

●エアコンガスを充てんするときは
本車両のエアコンガスは新冷媒HFC134a(R134a)を使用しています。充てんするときは必ず新冷媒HFC134aを入れてください。

●炎天下に長時間駐車したときは
窓を全開にして室内の熱気を車外に出してからエアコンを使ってください。

アドバイス
・充てんするときは、日産販売会社にご相談ください。

吹き出し口の位置

吹き出し風の調節

●吹き出し方向、風量の調節

- 上半身への風の吹き出し方向は、ツマミを上下又は左右に動かして調節します。
- ダイヤルを回すと、吹き出し口の開閉（開：≡、閉：⊠)、吹き出し風量が調節できます。

- 冷房時、吹き出し口から霧が吹き出したように見えることがありますが、これは湿った空気が急に冷やされたときに発生するもので、異常ではありません。

吹き出し口の切り替えと使用目的

使用目的に合わせて吹き出し口スイッチ又はデフロスタースイッチを押して切り替えます。

使用目的	上半身に送風したいとき	上半身、足元に送風したいとき
表示		
吹き出し口		

使用目的	足元に送風したいとき	足元への送風と窓ガラスのくもりを取りたいとき
表示		
吹き出し口		

使用目的	前面及び側面ガラスのくもりを取りたいとき
表示	
吹き出し口	

吸込口の調節

●内気循環、外気導入の切り替え

- 内気循環に固定したいときは内気循環スイッチを押します。
- 外気導入に固定したいときは外気導入スイッチを押します。
- それぞれスイッチを押したとき、スイッチ内の表示灯が点灯します。

	内気循環	外気導入
表示灯	点灯	点灯
機能	外気を室内に入れない。	外気を室内に入れる。
使用目的	トンネル内や渋滞などで外気が汚れているときや、早く冷暖房したいとき。	通常走行するとき。

⚠警告

- **内気循環は必要なときだけ使い、通常は外気導入で使ってください。内気循環で長時間使うと排気管に腐食や損傷による穴や亀裂があると排気ガスによる一酸化炭素中毒になる危険があります。**

アドバイス

- 内気循環で長時間使用すると、窓ガラスがくもりやすくなりますので一時的に使用してください。

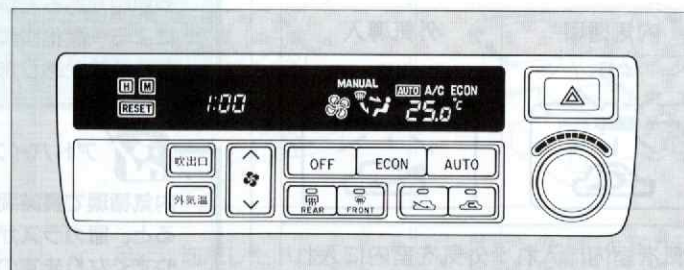
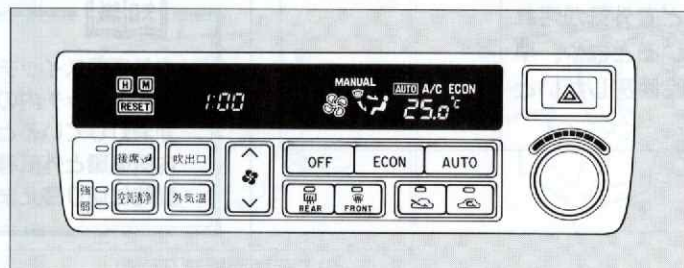
知識

- 内気循環スイッチと外気導入スイッチ内の表示灯が消灯しているときは、内気循環と外気導入を自動的に切り替えます。

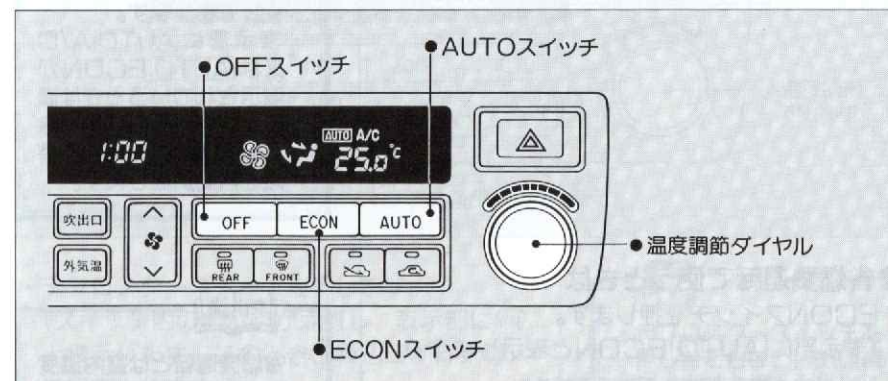
11

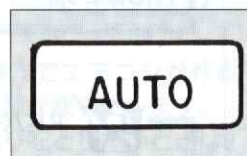
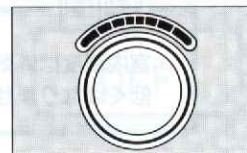
エアコンの種類

エアコンはピュアトロン付車とピュアトロン無車の2種類があります。
エアコンの使い方は2種類とも同じです。
AVシステム、マルチAVシステム付車のエアコンの使い方は別冊の取扱説明書と合わせてお読みください。
ピュアトロンの使い方は204ページをお読みください。

●フルオートエアコン(ピュアトロン無車) グレード

●フルオートエアコン(ピュアトロン付車) グレード オプション

フルオートエアコン

エアコンは必ずエンジンをかけた状態で使ってください。

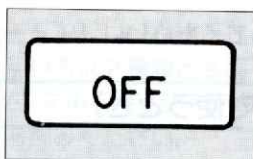
通常の使い方(オートで使うとき)

●四季を通じての使い方

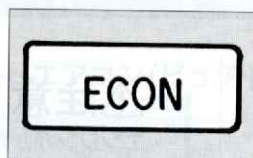
①AUTOスイッチを押します。(表示部に AUTO A/Cと表示します。)

②温度調節ダイヤルを回して希望温度にします。
(右回転…温度が上がる。
左回転…温度が下がる。)
温度の調節範囲は18~32℃です。

・以上の操作で室内を常に快適な状態に保つことができます。

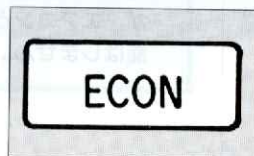
⚠注意

・エンジンがかかっていないと、冷房、暖房、除湿はできません。
・キースイッチがONでエンジンがかかっていないときはエアコンスイッチを入れると送風されますが、エアコンとしての機能はしません。

11

＊作動を止めたいときはOFFスイッチを押します。

●省燃費運転で使うときは

ECONスイッチを押します。
(表示部に AUTO ECONと表示します。)

●ヒーターとして使うときは

ECONスイッチを2回押します。
(表示部に AUTO と表示します。)

＊温度調節ダイヤルを回して希望温度にすると、冷房、除湿を行なわない、自動調節のヒーターとして使えます。

アドバイス

・外気温が0℃近くまで下がると冷房、除湿を行ないません。
・エンジン始動直後で冷却水温が低いときは、足元への吹き出し風量を少なくしてあります。
・表示部に AUTO A/C 又は AUTO ECONが表示されているときは温度、吹き出し口(🖫を除く)、風量、内外気切り替えを自動調節します。

知識

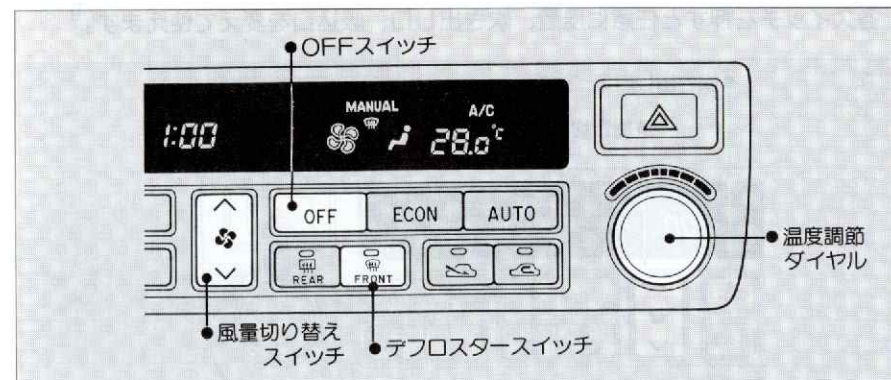
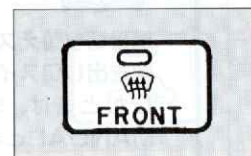
・省燃費運転とは室内温度が設定温度になるとコンプレッサーの作動を止め、エンジンへの負担を軽減し、燃費性能を良くするものです。

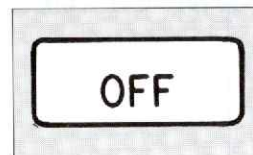
アドバイス

・ヒーターとして使うときは冷房、除湿を行ないません。

知識

・室内温度は外気温度より低くはなりません。

窓ガラスのくもりを取りたいとき

・デフロスタースイッチを押します。
(スイッチ内の表示灯が点灯し、表示部に🖫と表示します。このとき、吸込口が外気導入に固定されます。)

・以上の操作でエアコンが作動し、デフロスターから風が吹き出します。
早くくもりをとりたいときは、吹き出し温度を高くし、風量を多くします。
＊風量の変更のしかたは198ページをお読みください。

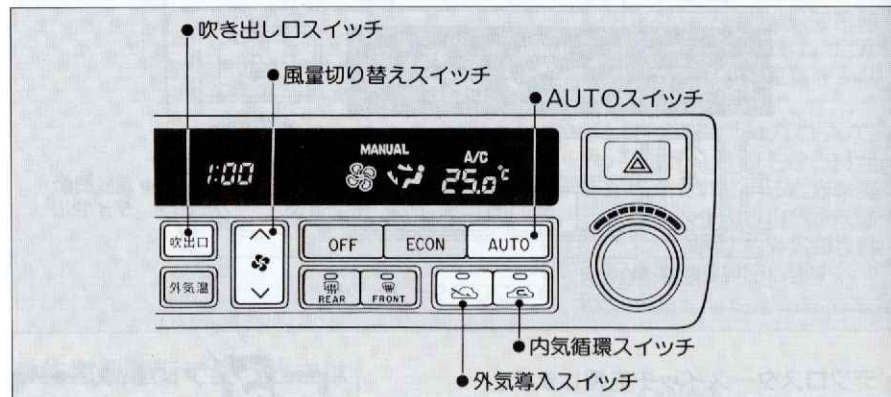
※止めるときはOFFスイッチを押します。

アドバイス

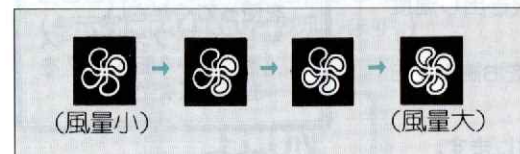
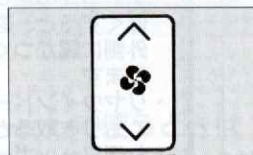
・デフロスタースイッチを押したときは、内気循環スイッチを押さないでください。くもりが取れにくくなります。
・外気温度が低いときに、エアコンのセット温度を低くすると、窓ガラスの外側に露がつくことがあります。
・リヤウインドーガラスのくもりを取るときは、リヤデフォッガースイッチを使ってください。
＊リヤデフォッガースイッチ…105ページをお読みください。

知識

・エアコンを使っているときにデフロスタースイッチを押したときは、もう一度デフロスタースイッチを押せば引き続きエアコンが作動します。

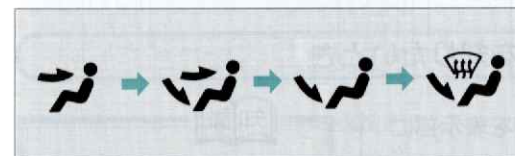
お好みに合わせて調節するとき

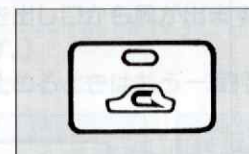
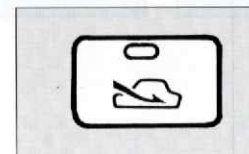
各スイッチを押すと任意に風量、吹き出し口、吸込口を変えて使えます。

●風量を変更したいときは

・風量切り替えスイッチの△側(上側)を押すと風量が増え、∨側(下側)を押すと風量が減ります。

知識

・風量切り替えスイッチ、吹き出し口スイッチを押したときは、表示部にMANUALと表示します。

●吹き出し口を変更したいときは

・吹き出し口スイッチを押すごとに切り替わります。

●吸込口を内気循環又は外気導入に固定したいときは

・内気循環に固定したいときは内気循環スイッチを押します。

・外気導入に固定したいときは外気導入スイッチを押します。

・元に戻すときは、もう一度同じスイッチを押します。

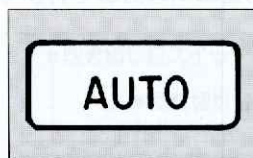
⚠警告

・内気循環はトンネル内や渋滞などで外気が汚れているときや、早く冷暖房したいときに使ってください。
必要以上に使わないでください。長時間使うと窓ガラスがくもったり、排気管に腐食や損傷による穴や亀裂があると排気ガスによる一酸化炭素中毒になる危険があります。

11

●オート（自動調節）に戻すときは

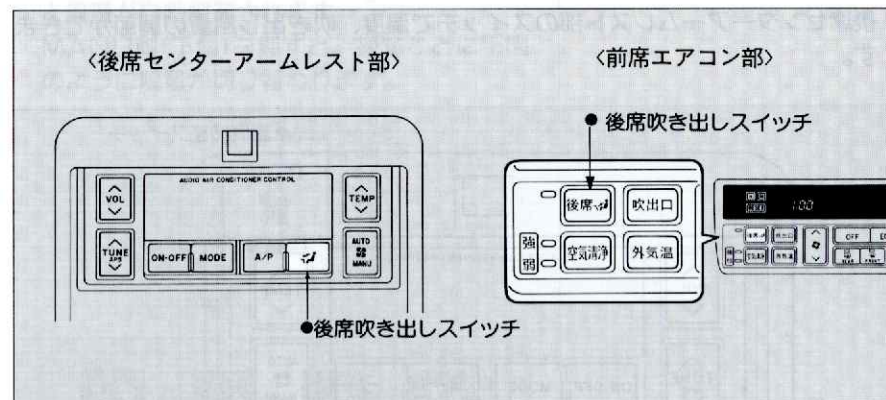
・オート（自動調節）に戻すときは、AUTOスイッチを押します。

AUTO

外気温を知りたいとき

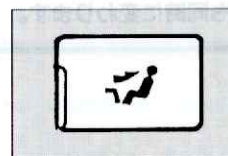
・外気温スイッチを押すと外気温度を表示部に表示します。
・約5秒表示した後、スイッチを押す前の表示に戻ります。

外気温

・渋滞中やエンジンをかけたままの停車中、日照りの強いときなどは実際の外気温より高めに表示されます。

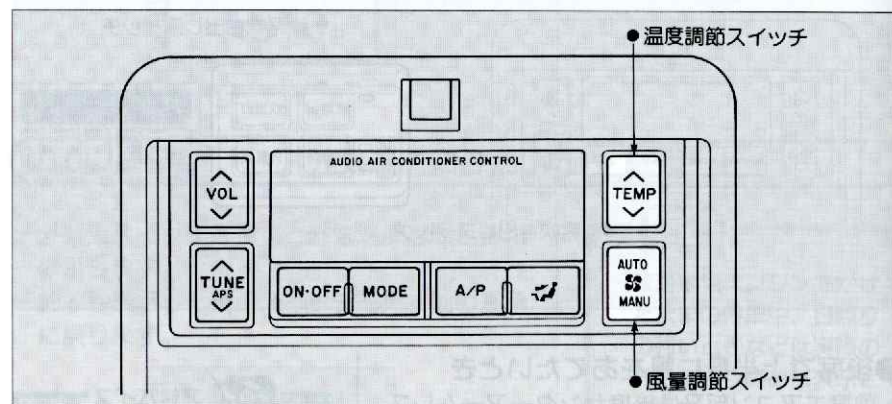
後席吹き出し口の調節 グレード オプション

●後席で上半身に風をあてたいとき

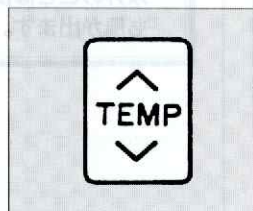
・前席エアコン部又は後席センターアームレスト部の後席吹き出しスイッチを押すと後席上半身吹き出し口から風が出ます。（表示灯が点灯します。）
・作動を止めるときはもう一度押します。

後席

アドバイス

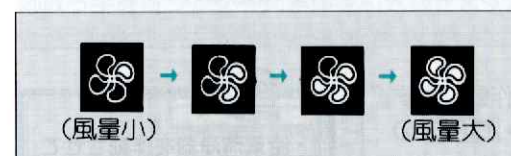
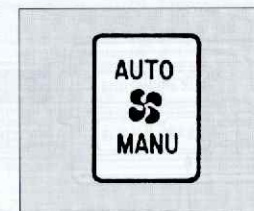
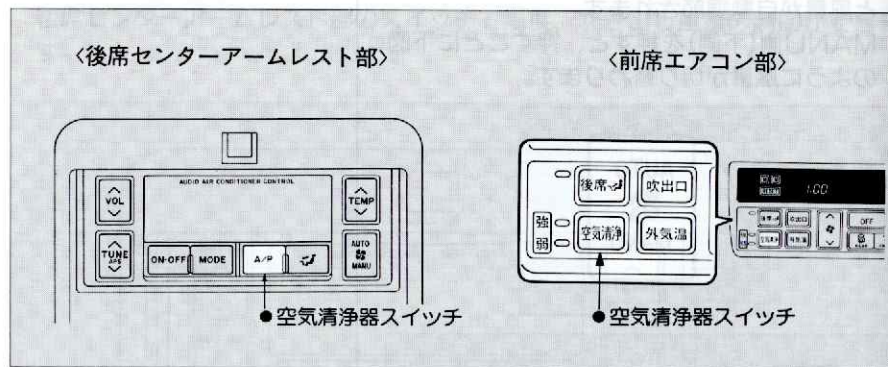
・前席の吹き出し口が になっているときは使えません。
・前席の吹き出し口が 以外のときは後席足元にも風が出ます。

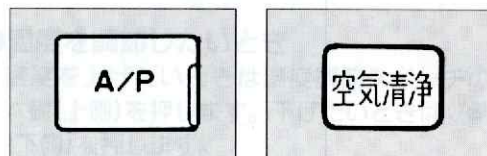
後席調節スイッチ グレード オプション

後席センターアームレスト部のスイッチで温度、吹き出し風量の調節ができます。

●温度を調節したいとき

・温度を上げたいときは温度調節スイッチの∧側(上側)を押します。下げたいときは∨側(下側)を押します。

・前席の温度、吹き出し風量も同時に変わります。

●風量を調節したいとき

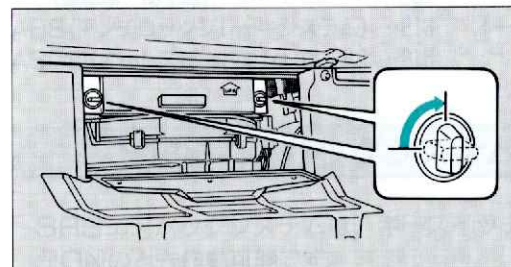
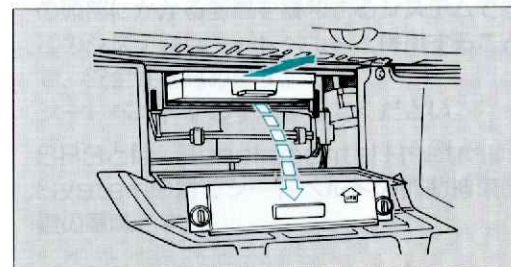
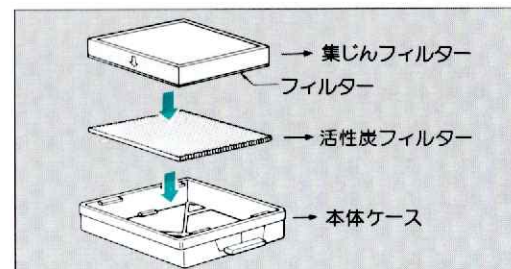
・風量調節スイッチのAUTO側(上側)を押すと風量が自動調節されます。
MANU側(下側)を押すと、押すごとに下図のように風量が切り替わります。

空気清浄器(ピュアトロン)の使い方

・スイッチを押すとピュアトロンが作動します。
・押すごとに 弱 (LO)→ 強 (HI)→ OFF の順に切り替わります。

・空気清浄器を作動させても冷房効果を損うことはありません。

●お手入れのしかた

快適にお使いいただくために空気清浄器内のフィルターと脱臭剤の定期的な交換をおすすめします。

①キースイッチをOFFにします。
トランク奥のクリップ(2ヶ所)を外し、カバーを外します。

・交換時期は1年又は20,000km走行毎です。

②ケース両側のツマミを90°回してフィルターカバーと一緒に外します。

③取っ手を持ってケース本体を引き抜きます。

④ケースから集じんフィルター及び活性炭フィルターを外し、新しい物と交換します。

・集じんフィルター及び活性炭フィルターは日産販売会社でお求めください。

SRSエアバッグシステム(運転席・助手席)

SRSエアバッグシステムは、キースイッチがONのとき作動可能です。
万一、正面衝突した時、SRSエアバッグシステム(運転席・助手席)が瞬時に作動し、乗員の頭部にかかる衝撃を緩和するシステムです。このシステムはシートベルトと併用することで、安全性を高めます。
シートベルトを必ず着用してください。

SRSとは、Supplemental Restraint Systemの略でシートベルトの補助拘束装置の意味です。

⚠警告

- SRSエアバッグシステムは、シートベルトの補助装置です。シートベルトに代わるものではありません。エアバッグだけでは、身体の飛び出しなどを防止することはできません。
- シートベルトは正しい姿勢で正しく着用してください。不適正に着用していると、エアバッグの効果が十分発揮できず、重大な傷害につながるおそれがあります。

- キースイッチON後約7秒間は作動しません。

エアバッグ警告灯

エアバッグ警告灯はメーター内にあります。
・キースイッチをONにすると、約７秒間点灯後、消灯します。
・キースイッチがONのとき、又はエンジン回転中にSRSエアバッグシステムに異常があると、点灯、又は点滅を続けます。

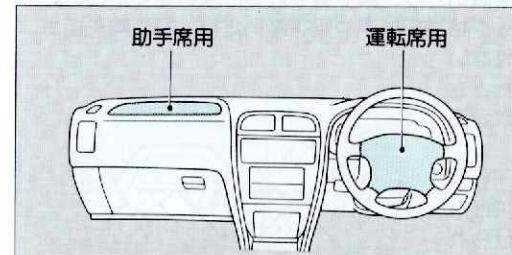
処置

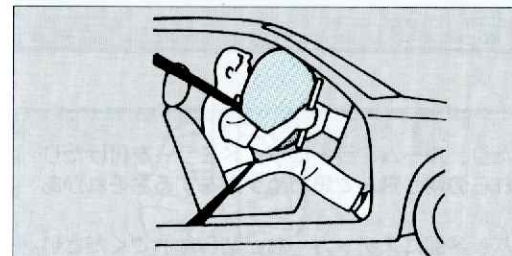
・キースイッチON後約７秒間点灯しないとき、又はキースイッチON後約７秒たっても点灯・点滅を続けるときはすみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

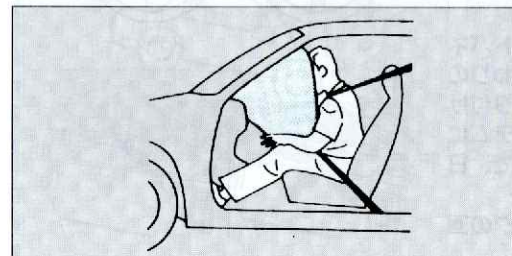
⚠警告

・点灯又は点滅したまま走行しないでください。万一のときエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

SRSエアバッグシステムの作動

正面衝突で大きい衝撃が加わったときに作動します。

●運転席用SRSエアバッグシステム

・ハンドル部に格納されたエアバッグが瞬時に膨らみます。

●助手席用SRSエアバッグシステム

・助手席側インストルメントパネル部に格納されたエアバッグが瞬時に膨らみます。同乗者がいなくても、運転席と同時に作動します。

＊SRSエアバッグが作動するとき・しないとき…211ページを合わせてお読みください。

⚠注意

・エアバッグは膨らんだ後、高温になりますので30分以内はさわらないでください。
・廃車するときは、決められた手順でエアバッグを作動させる必要がありますので、日産販売会社にご相談ください。

アドバイス

・エアバッグが膨らむとき、作動音や白煙が出ますが、火災ではありません。
・正面衝突の場合でも衝撃が小さいときは作動しません。（212ページを合わせてお読みください。）
・一度エアバッグが作動した後は再度大きい衝撃が加わっても作動しません。
・エアバッグは、一度膨らむと再使用できません。日産販売会社で交換してください。

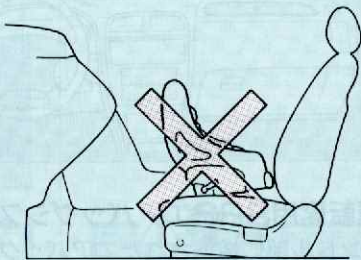
・エアバッグは膨らんだ後すぐにしぼみますので、視界の妨げになることはありません。

SRSエアバッグシステム付車の取り扱いについて

⚠警告

・ハンドルのエアバッグ格納部に手を置いたり、顔や胸を近づけないでください。インストルメントパネルのエアバッグ格納部に手や足を置いたり、顔や胸を近づけたり、お子さまをもたれかからせないでください。エアバッグが作動したとき強い衝撃を受け、重大な傷害につながるおそれがあります。

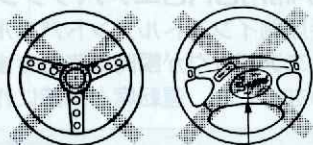
・助手席にチャイルドセーフティシートやジュニアセーフティシートを取り付けないでください。やむをえず取り付けられるときは、助手席シートをいちばん後ろに下げ、前向き用チャイルドセーフティシートを取り付けてください。後ろ向き用を取り付けると、エアバッグが作動したとき衝撃を受け、重大な傷害につながるおそれがあります。

⚠注意

・前面ガラスにアクセサリーを付けたり、ルームミラーにワイドミラーを付けたりしないでください。作動時に、これらの物が飛んで思わぬケガをするおそれがあります。

・ハンドルを交換したり、センターパッド部にステッカーなど貼らないでください。SRSエアバッグシステムが正常に作動しなくなります。

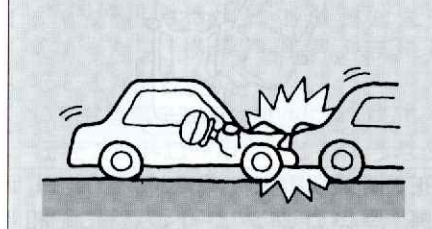
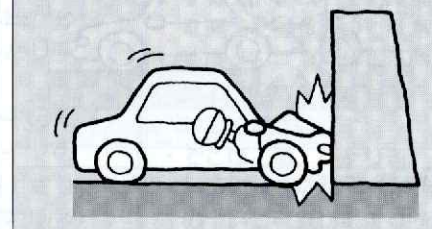
・インストルメントパネルにステッカーなど貼ったり、アクセサリー、芳香剤などを置かないでください。SRSエアバッグシステムが正常に作動しなくなったり、作動時にこれらの物が飛んで思わぬケガをするおそれがあります。

・ハンドルまわり、インストルメントパネルまわり、センターコンソールまわりの修理や、オーディオ用品などを取り付けるときは、SRSエアバッグシステムに影響を及ぼすおそれがありますので、日産販売会社にご相談ください。

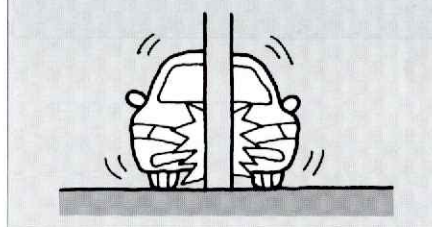
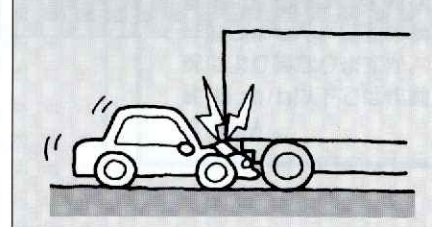
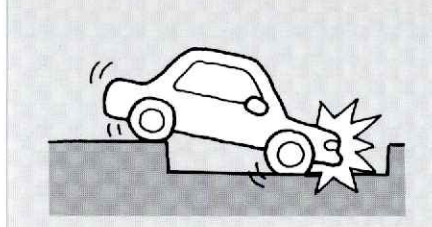
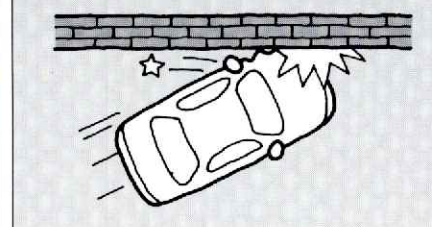
・電気テスターを使って、エアバッグの回路診断はしないでください。

SRSエアバッグシステムが作動するとき・しないとき

●作動するとき

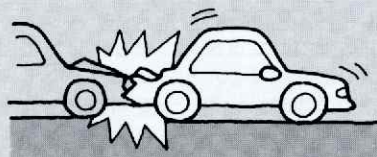
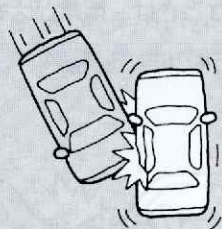
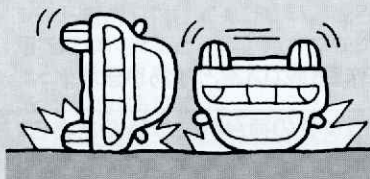
次のようなときは、衝撃が大きいと作動します。

停車中や走行中の車に正面衝突したとき。

固い壁に正面衝突したとき。

●作動しにくいとき

次のようなときは、衝撃の大きさによって作動しないことがあります。

電柱などに衝突したとき。

トラックの荷台へ潜り込んだとき。

大きな穴、溝などに落ちたとき。

斜め前方からの衝突のとき。

●作動しないとき

正面衝突でも衝撃が小さいときや、次のようなときは作動しません。

後ろから衝突されたとき。

横方向から衝突されたとき。

横転や転覆したとき。

正面衝突の場合でも衝撃が小さいとき。
例：厚いコンクリートの壁に約20km/hより低い衝突直前速度で正面衝突した場合など

ABS(アンチロックブレーキシステム) グレード オプション

急ブレーキ時や滑りやすい路面でのブレーキ時では、タイヤがロック(車輪の回転が止まる)し、タイヤが完全にスリップしている状態になることがあります。
この状態になるとハンドルを切っても曲がらなかったり、横滑りや尻振りを起こしたりすることがあります。
ABSは電子制御の働きによりブレーキの液圧をコントロールし、このようなタイヤのロックを防止して、車両の安定性を向上させると共にステアリング操作による障害物回避をしやすくしたシステムです。

アドバイス

・ABSはあくまでも運転者のブレーキ操作を補助するシステムです。無理な運転を補うものではありません。滑りやすい路面では特に慎重な運転をしてください。
・でこぼこ道、じゃり道、積雪路などでは、ABSのついていない車より制動距離が長くなることがあります。速度をひかえめにし、車間距離を十分とって運転してください。
・車両を確実に停止させるため、ABSは低速では作動しません。路面の状況により異なりますが、約10km/h以下では作動しません。

ABS警告灯

ABS警告灯はメーター内にあります。
・キースイッチをONにすると、点灯し、エンジンをかけると消灯します。
・ABSの電子制御システムに異常があると点灯します。

処置

・点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

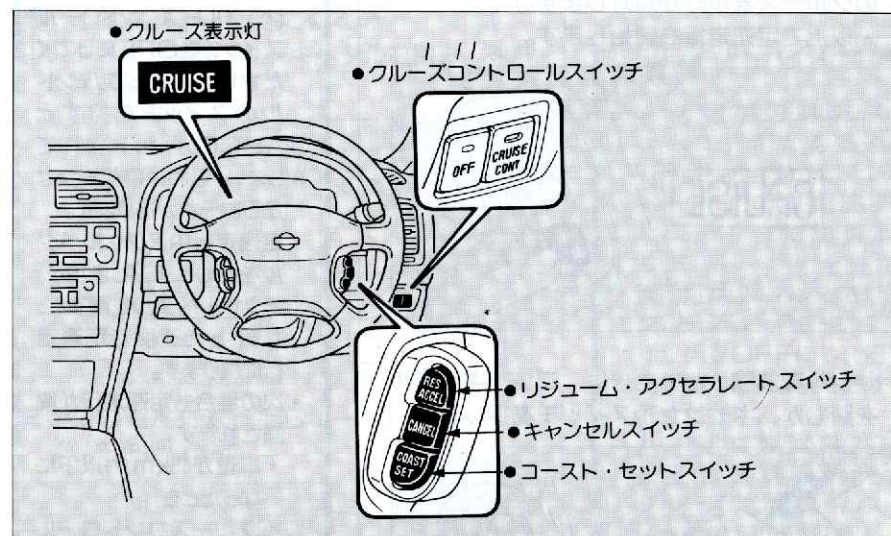
⚠注意

・ABSは各車輪の回転速度をセンサーで検出しています。タイヤ交換時は、必ず指定サイズのタイヤを4輪に装着してください。指定サイズ以外では正常に作動しなくなるおそれがあります。

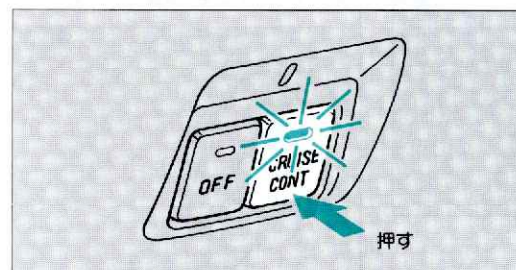
＊タイヤの交換…254ページをお読みください。

アドバイス

・エンジン回転中に警告灯が点灯したときは、ABSは作動しませんが、ABSの無い普通のブレーキとして使えます。
・ABSが作動したときに、ブレーキペダル、ハンドル、車体から振動や音を感じたり、エンジン始動時や始動直後の発進時に、エンジンルームよりモーター音などが聞こえることがありますが、異常ではありません。
・キースイッチを一気に回してエンジンを始動すると、警告灯が点灯し続けることがあります。このときは、一度エンジンを止め、キースイッチをゆっくり回して始動しなおしてください。それでも消灯しないときは、異常が考えられますので、日産販売会社で点検を受けてください。

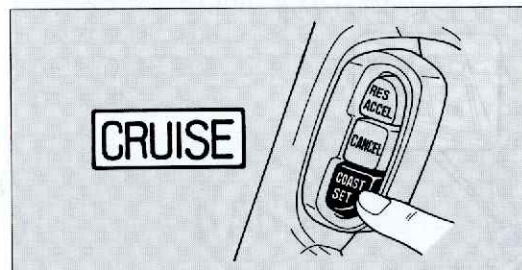
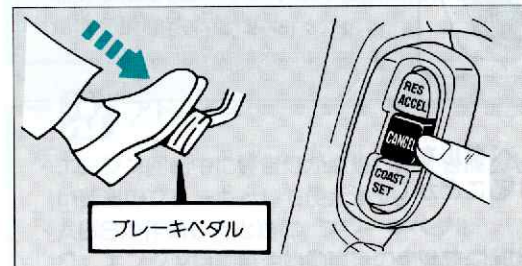
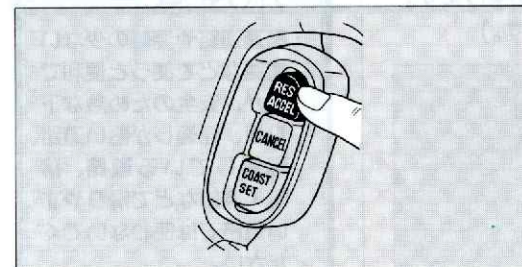
ASCD(オートスピードコントロール)

ASCDをセットするとアクセルペダルを踏まなくても、一定の速度で走行することができます。
約50～100km/hの間で任意の速度にセットできます。

定速走行のしかた

①クルーズコントロールスイッチを押します。
(スイッチ内の表示灯が点灯します。)

⚠注意

・高速道路や混雑の少ない道路などで使うと便利ですが、安全のため急な下り坂、見通しが悪い道路、混雑している道路、積雪・凍結などで滑りやすい道路では使わないでください。

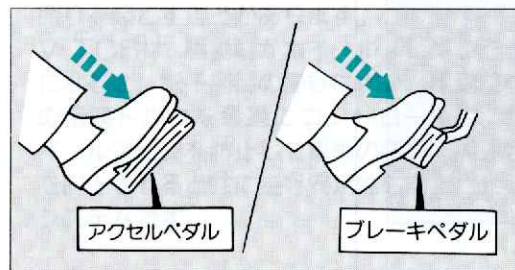
12

②車速がセットしたい速度になったら、コースト・セットスイッチを押します。(メーター内のクルーズ表示灯が点灯します。)
・以上で定速走行を開始します。

＊セットを解除したいときは、ブレーキペダルを踏むか、キャンセルスイッチを押します。

＊もう一度、定速走行に戻したいときは、リジューム・アクセラレートスイッチを押します。
(車速が約50〜100km/hのとき戻せます。)

アドバイス

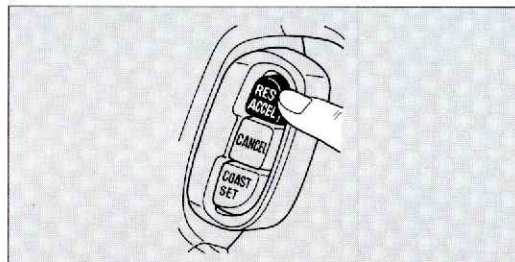
・ASCDを使わないときは、クルーズコントロールスイッチをOFFにしてください。間違ってハンドルのスイッチを押すとASCDがセットされてしまい、思わぬ事故につながるおそれがあります。
・定速走行中アクセルペダルを踏むと加速しますが、アクセルペダルを戻すと、セットした速度で定速走行に戻ります。
・次の場合も定速走行が解除されます。
  ＊車速が45km/h以下になったとき
  ＊クルーズコントロールスイッチのOFF側を押したとき
  ＊設定車速より約13km/h以上車速が低下したとき
  ＊セレクトレバーをNに入れたとき

定速走行中に設定速度を変えるとき

●ペダルを踏んで変えるとき

①アクセル、又はブレーキペダルを踏み、速度を変えます。

②希望の速度になったらコースト・セットスイッチを押します。

●ハンドルのスイッチで変えるとき

〈設定速度を上げたいとき〉
①リジューム・アクセラレートスイッチを押し続けると加速します。
②希望の速度になったら手を離します。

アドバイス

・ASCDの電子制御システムに異常があるとASCDの作動が停止し、メーター内のCRUISE(クルーズ)表示灯が点滅します。
表示灯が点滅したときは、クルーズコントロールスイッチをOFFにし、日産販売会社で点検を受けてください。
・ハンドルにあるASCDのスイッチを押しながら、クルーズコントロールスイッチのON側を押して電源を入れると、CRUISE(クルーズ)表示灯が点滅する場合があります。セットするときは215ページの①、②の順番で行なってください。

〈設定速度を下げたいとき〉
①コースト・セットスイッチを押し続けると減速します。
②希望の速度になったら手を離します。

V-TCS(ビスカスデフ付トラクションコントロールシステム) オプション

濡れた路面や雪道などの滑りやすい路面では、発進や加速の際に駆動輪がホイールスピン(空転)して発進しにくかったり、横滑りや尻振りを起こすことがあります。
V-TCSは、駆動輪がホイールスピンしそうになると、電子制御の働きにより、駆動輪への伝達トルクを最適にコントロールし、ホイールスピンを防止して車両の発進、加速性を向上させると共に走行安定性も向上させるシステムです。

⚠注意
・この装置はホイールスピン(タイヤの空転)を防止するものですが、高速時の急ハンドル等のときのような車両そのもののスリップやスピンを防止するものではありません。滑りやすい路面では特に安全運転を心掛けてください。

スリップ表示灯

スリップ表示灯はメーター内にあります。
・TCSが実際に作動しているとき、点灯します。
・点灯したときは、車両が滑りやすい状態になっていますので特に慎重に運転してください。

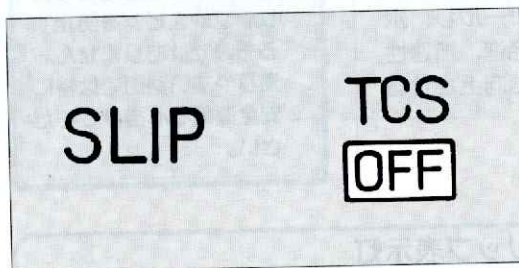
SLIP

アドバイス
・V-TCSが作動すると発進時や加速時にわずかな振動と作動音が発生しますが異常ではありません。
・ぬかるみや新雪から脱出するとき、スリップ状態を感知し、アクセルペダルを踏み込んでもエンジン回転が上がらないことがあります。
回転数を上げたいときはTCS OFFスイッチを押してシステムをOFFにしてください。

TCS警告灯

TCS警告灯はメーター内にあります。

- キースイッチをONにすると点灯し、エンジンをかけると消灯します。
- TCSの電子制御システムに異常があるとエンジン回転中にSLIPと TCS OFF が同時に点灯します。

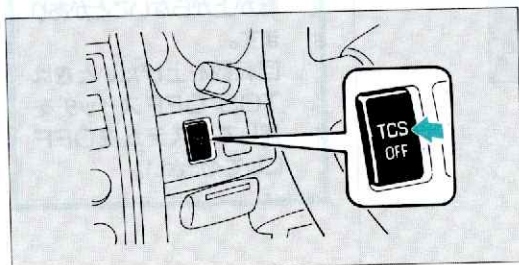
TCS
OFF

アドバイス

- 点灯したときはTCSの作動は停止しますが、TCSのない普通の車として使えます。すべりやすい路面では注意して走行し、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

TCS OFFスイッチ

TCSの作動をやめたいときに使います。

- ハンドル左側のTCS OFFスイッチを押すと、TCSの働きを停止し、メーター内の表示灯が点灯します。
- もう一度、TCS OFFスイッチを押すか、又はエンジンを再始動するとTCSは作動回復状態となり、表示灯が消えます。

TCS
OFF

オートドライビングポジションシステム　グレード

運転席に乗り降りするとき、運転席シートとハンドルが自動的に動き、乗り降りを楽にするシステムです。

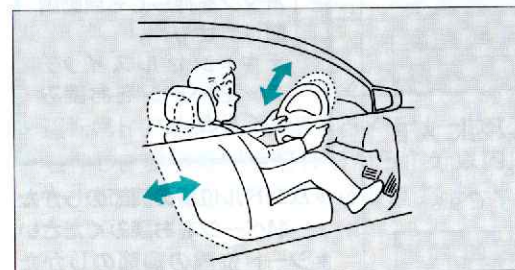
〈運転席から降りるとき〉
次の操作をすると運転席シートが後方へ移動し、ハンドルが最前位置に戻りながらはね上がります。

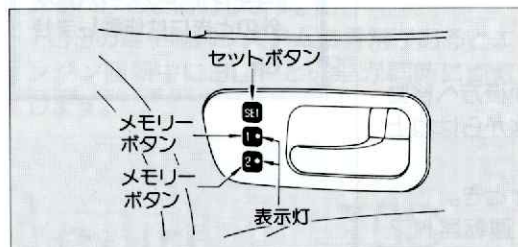
＊キーをキースイッチから抜いたとき。
＊キースイッチをLOCKにし、運転席ドアを開けたとき。
＊キースイッチがAccのとき、運転席ドアを開け、キースイッチをLOCKにしたとき。

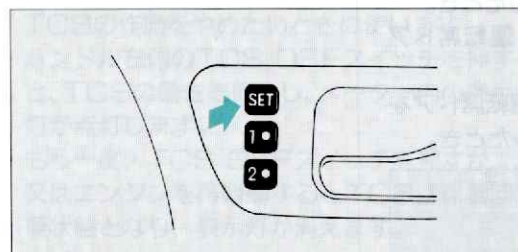
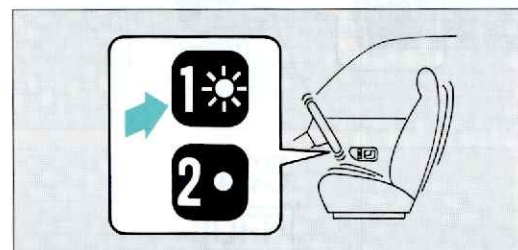
〈運転席へ乗るとき〉
次の操作をすると運転席シートが前方へ移動し、ハンドルが下降して、直前に調節されていた位置に戻ります。

＊キーをキースイッチに差し込んだとき。
＊キースイッチをLOCKにし、運転席ドアを閉めたとき。
＊キースイッチがAccのとき、運転席ドアを開け、キースイッチをONにしたとき。

- セレクトレバーがP以外のときには作動しません。

12

シート位置、ハンドル位置の記憶のしかた

運転席シート位置(前後、上下、背もたれの角度)とハンドル位置の記憶が2名分できます。

●記憶のしかた

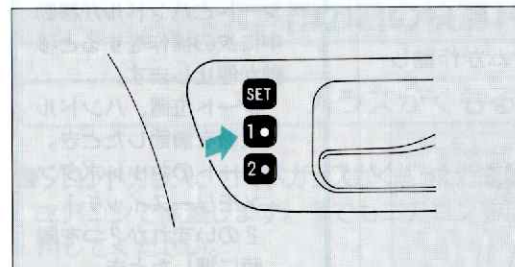
①車を安全な場所に停車させ、セレクトレバーをP又はNにします。
②キースイッチをONにし、シートとハンドルをお好みの位置に調節した後、セットボタンを押します。

③セットボタンを押してから5秒以内にメモリーボタンの1又は2を押します。
押した方の表示灯が点灯したら完了です。

アドバイス

・セレクトレバー位置がD、2、1、Rでも記憶できますが、安全のためP、又はNで記憶してください。
・セットボタンを押して表示灯が点灯するときは既に記憶されています。
・同じボタンに重ねて記憶させると、以前の記憶は消去されます。
・バッテリーを外すと記憶は消去されます。この場合、キーをキースイッチに差し込み、ドアの開閉操作を2回繰り返してシステムを回復させてから記憶をやり直してください。
・キャンセルスイッチを押し込んでおくとメモリーボタンを押しても自動調節しません。
＊キャンセルスイッチ…224ページをお読みください。

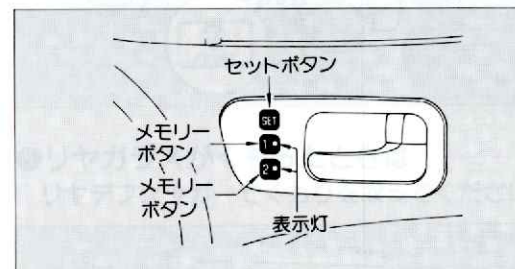
＊ハンドル位置の調節のしかた…44ページをお読みください。
＊シート位置の調節のしかた…49ページをお読みください。

●呼び出しのしかた

①セレクトレバーPにします。
②キースイッチをONにし、呼び出したい位置のメモリーボタンを押します。

知識

・呼び出し中はスイッチ内の表示灯が点滅します。呼び出しが完了すると、表示灯が約5秒間点灯後、消灯します。

復帰位置を、記憶させた位置にするとき

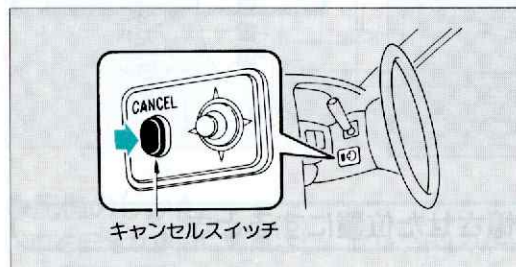
運転席シートとハンドルの復帰位置が記憶させた位置とずれているときは、次の操作をすると記憶させた位置に戻すことができます。

・運転席ドアを開け、希望するメモリーボタンを押し、表示灯が点灯してから1分以内にキーをキースイッチに差し込みます。

アドバイス

・メモリー位置をセットした後に運転席シートとハンドルの位置調節をすると、その位置が復帰位置になり、記憶させた位置に戻りません。

＊ハンドル位置の調節のしかた…44ページをお読みください。
＊シート位置の調節のしかた…49ページをお読みください。
＊シート位置、ハンドル位置の記憶のしかた…222ページをお読みください。

システムの解除のしかた

・ハンドル左横にあるキャンセルスイッチを押し込むと、オートドライビングポジションシステムの作動が停止します。
・スイッチをもう一度押すとシステムが作動します。

アドバイス

・シートとハンドルが移動中に次の操作をすると移動が停止します。
＊シート位置、ハンドル位置を調節したとき。
＊シートのセットボタン、メモリースイッチ１、２のいずれか２つを同時に押したとき。
＊ハンドル左横のキャンセルボタンを押したとき。

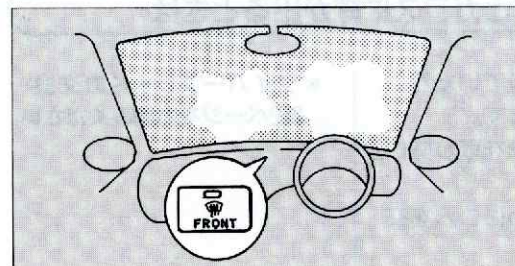
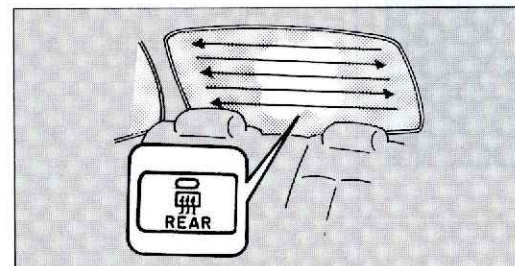
＊セットボタン、メモリーボタン…222ページをお読みください。

快適ドライブのために　13

雨の日の快適ドライブ

ガラスがくもるときは

●フロントガラス、サイドガラスがくもったときは

エアコンで除湿します。冬でもエアコンを活用してください。
エアコンの吹き出し口を（デフロスター）又は（フット／デフロスター）にして、吸い込み口は外気導入にします。

アドバイス

・早くくもりを取りたいときはエアコンのセット温度を高くしてください。

＊エアコンの使い方…197ページをお読みください。

●リヤガラスがくもったときは

リヤデフォッガーでくもりを取ってください。

＊リヤデフォッガースイッチの使い方…105ページをお読みください。

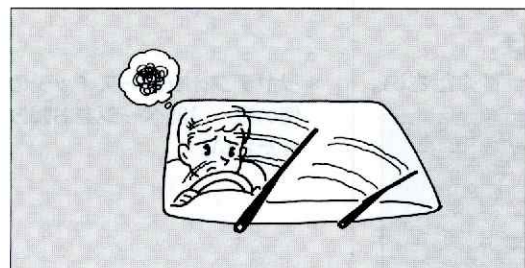
フロントガラスが油膜でギラギラするときは

ガラスクリーナーを使って、ガラスの表面やワイパーのゴムをきれいにしてください。

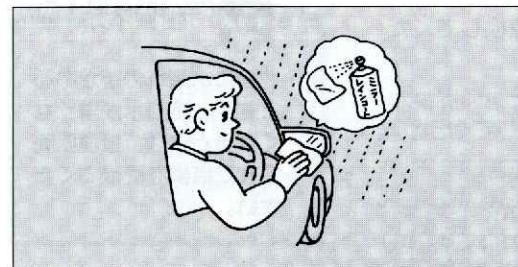
アドバイス

・油膜があると、雨の夜などは対向車の光が乱反射して見にくくなることがあります。

ワイパーを動かすとガラスに線が出るときは

ワイパーブレードのゴムが摩耗していたり、異物がかみ込んでいると線が出ます。
ワイパーブレードを清掃し、異物を取り除いてください。
ゴムが摩耗しているときは、早めにゴムを交換してください。

＊ワイパーブレードの交換…252ページをお読みください。

ミラーが水滴で見づらいときは

日産純正ミラーレインコートを吹きかけた後、乾いた布でふいてください。

夏の快適ドライブ

夏のオーバーヒートを防ぐために

・日頃から冷却水の量をこまめに点検してください。
・水温計がオーバーヒートを示しそうになったら、車を安全な場所に止めて冷やしてください。

アドバイス

・地面に水漏れの跡があるときや、冷却水が早くなくなるときは、日産販売会社で点検を受けてください。

＊オーバーヒートの対応は…265ページの「オーバーヒートしたときは」をお読みください。

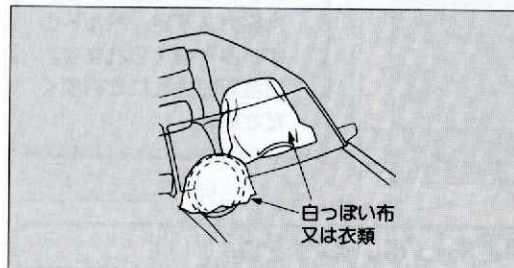
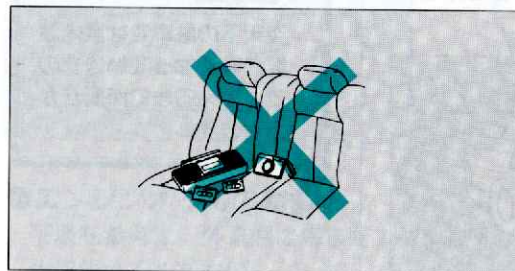
海に出かけたときは

車体に付着した塩分を良く洗い落としてください。下回りも念入りに洗ってください。

知識

・塩分を付着させたままにするとサビの原因となります。

炎天下で駐車するときは

シートやハンドルに白い布やサンシェードなどをかけたり、ボディーに覆いをかけて温度の上昇を防いでください。

熱に弱い製品は車内に置かないでください。

⚠警告

・お子さまや介護が必要な方だけを車内に残さないでください。炎天下に長時間駐車すると室内温度が非常に高くなり重大な傷害につながるおそれがあります。

⚠注意

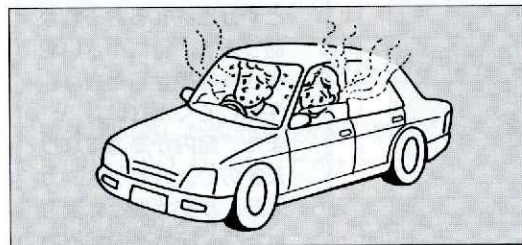
・炎天下に長時間駐車したときは、樹脂部品や金属部品が高温になっていることがあります。触れるとやけどをするおそれがあります。特に小さいお子さまを乗せるときは、注意してください。
また、室内が高温になりますので、カセット、カメラ、ビデオなどは変形したり、炭酸系の飲み物は爆発するおそれがあります。

エアコンの効き不足を防ぐために

暑くなる前に冷え具合を点検してください。

・冷え具合が悪いときはコンデンサーの目づまり、冷媒ガス不足、ベルトのゆるみが考えられます。日産販売会社にご相談ください。

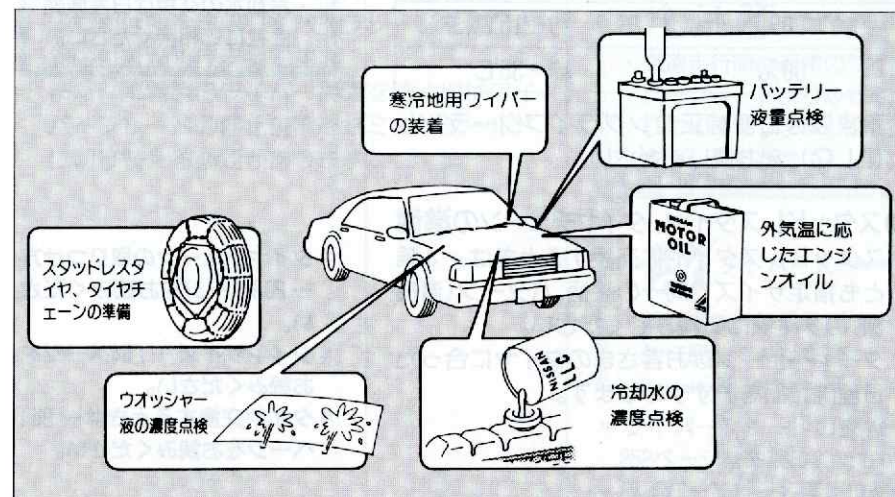
室内に熱気がこもっているときは

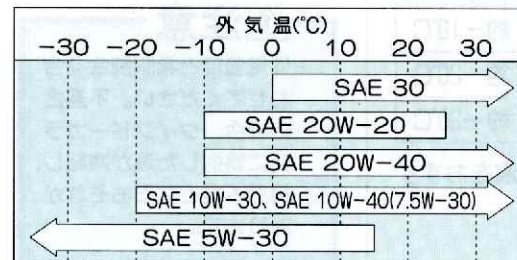
まず窓を開け、室内の熱気を逃がしてからエアコンをかけてください。

・炎天下の駐車では室内温度が高くなっていますので、冷えるまで時間がかかります。

エアコンの冷やしすぎに注意

エアコンの冷やしすぎに気をつけてください。冷房に弱い方は、ひざ掛けなどを使い、体を保護してください。

寒冷時の取り扱い

車の冬じたく

●エンジンオイルの準備

下表を参考に、外気温に応じたエンジンオイルを使ってください。

日産純正エンジンオイルをおすすめします。

アドバイス

・工場出荷時は、ガソリン車は7.5W-30(SG級)、ディーゼル車は10W-30(CD級)を入れてあります。

・エンジンオイルを交換するときは日産販売会社にご相談ください。

13

●冷却水の濃度点検

外気温に応じ、下表の混合割合にしてください。

不凍液の濃度	凍結温度
30%	約−15℃
50%	約−35℃

不凍液は日産純正ロングライフクーラント(LLC)をお使いください。

アドバイス
・寒冷地仕様車は工場出荷時に50%にしてあります。
・冷却水の交換は日産販売会社にご相談ください。

●スタッドレスタイヤ、タイヤチェーンの準備

・スタッドレスタイヤに交換するときは、4輪とも指定サイズで同一の銘柄、パターン(溝模様)のタイヤに交換してください。
・タイヤチェーンはお客さまのタイヤに合った日産純正品をおすすめします。

＊タイヤチェーンの取りつけ方…238ページをお読みください。
＊タイヤサイズ…254ページをお読みください。
＊タイヤ交換するときは…254ページをお読みください。

●ウオッシャー液の濃度点検

外気温に応じ、下表の混合割合にしてください。

使用地域、季節	希釈割合	凍結温度
通　常	原液1に水2	約−10℃
寒冷地の冬期	原液1に水1	約−20℃
極寒冷地の冬期	原液のまま	約−30℃

日産純正ウインドーウオッシャー液をおすすめします。

＊ウオッシャー液の補給…251ページをお読みください。

⚠注意
・外気温度と希釈割合を合わせてください。不適合の場合、ウインドーガラスに噴射した液が凍結し、視界不良となるおそれがあります。

●バッテリー液の点検、補給

バッテリー液の点検、補給のしかたは別冊のメンテナンスノートをお読みください。

●寒冷地用のワイパーブレードの装着

降雪期は寒冷地用ワイパーブレードを使うと雪の付着が防げ安全です。
また、降雪時のワイパー損傷を防ぐにはワイパーブレードの停止位置をセミコンシールドに切り替える必要があります。

⚠注意
・高速走行時は通常のワイパーブレードよりふき取りにくくなります。速度を落としてください。

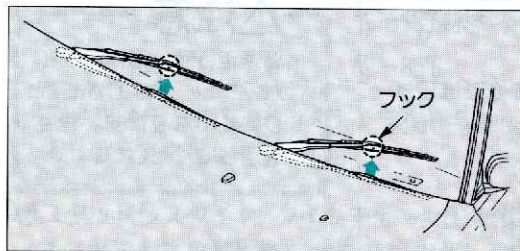
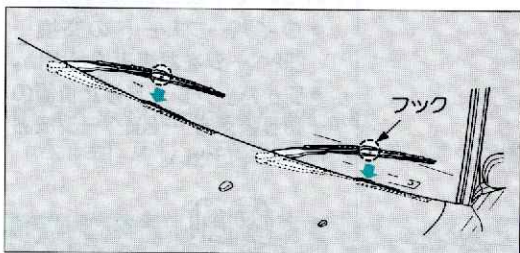
アドバイス
・降雪期以外は通常ブレードに戻してください。

＊ワイパーブレードの交換…252ページをお読みください。
＊ワイパーブレード停止位置の切り替え方…234ページをお読みください。

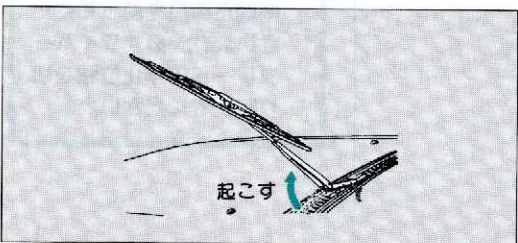
知識
・寒冷地用ワイパーブレードは、ワイパーブレードの金属部分をゴムで包み、雪の付着を少なくするものです。
・寒冷地用ワイパーブレードに交換するときは、日産純正部品を使ってください。また、必ずワイパーブレードの停止位置を切り替えてください。

13

〈ワイパーブレード停止位置の切り替え方〉

①フルコンシールドからセミコンシールドへ切り替えるには、運転席側と助手席側のワイパーアームとワイパーブレードのフック部を同時に持ち、ガラスにそって引き上げます。

②フルコンシールドに戻すときは、運転席側と助手席側のフック上部を同時に持って、勢いよくボンネットの中へ押し込みます。

〈中折れ式ワイパーアーム ディラーオプション〉

ワイパーアームが中折れ式となっていてアームを起こすことができます。

冬期の屋外駐車などでワイパーブレードがガラスに凍結することがありますが、アームを起こして凍結を防止することができます。

アドバイス

- 運転席側と助手席側を同時に持って切り替えると楽にできます。
- ブレードだけを持って引き上げるとブレードが変形するおそれがありますので、必ずフック部を持って引き上げてください。
- フルコンシールドの状態でワイパー作動中、ワイパー停止位置に雪がたまると自動的にフルコンシールドからセミコンシールドに切り替わる構造になっていますが、雪のたまり方によっては切り替わらないことがありますので左記の方法で切り替えてください。
- 切り替わらないときは、日産販売会社にご相談ください。

アドバイス

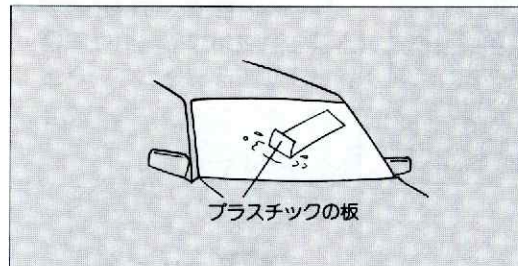
- 中折れ式ワイパーアームを装着する場合は、ワイパー停止位置をセミコンシールドにしてお使いください。
- ワイパーアームを起こしたままボンネットを開けると、ボンネットやワイパーを損傷します。

出発前の準備

●ガラスについた雪や霜を落とす

プラスチックの板などを使ってガラスを傷つけないように落としてください。

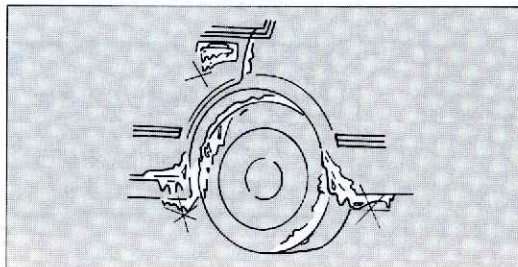
●足まわりの着氷を落とす

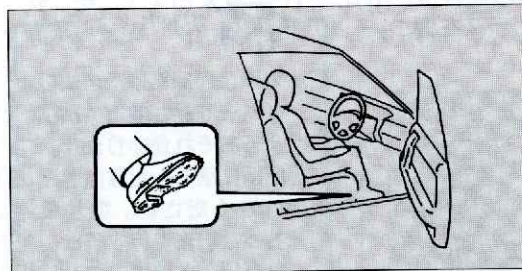
足回り(ステアリング、ブレーキホース、フェンダー裏側など)に付着した氷塊を取り除いてください。

アドバイス

- ガラスが凍結したままワイパーを動かすと、破損するおそれがあります。
- 屋根に積もった雪は落としてください。雪が積もったまま走行すると、急ブレーキ時にフロントウインドーにすべり落ちて視界の妨げとなります。また、ワイパーに当たるとワイパーが故障するおそれがあります。

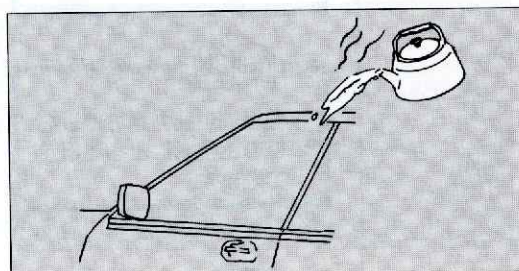
- 日産純正強力霜おとしを使うと容易にとることができます。

アドバイス

- 取り除くときに部品をこわさないよう注意してください。

●靴の雪を落とす

乗車時、靴についた雪はよく落としてください。

●車が凍結したら

・凍った部分にお湯をかけて氷を溶かしてください。

・溶けたらすぐにふきとってください。

アドバイス

・ペダル類の操作時すべったり、ガラスのくもりの原因になります。

アドバイス

・ドアなどの開閉部分を無理に開けないでください。ゴムがはがれたり損傷するおそれがあります。

・ワイパー、電動ミラー、パワーウインドーなどを無理に動かさないでください。装置が損傷するおそれがあります。

・ドアのキー穴部にはお湯をかけないでください。凍結するおそれがあります。

知識

・キー穴が凍結したときは、日産純正ウエザーストリップ凍結防止剤を使うと容易に解凍できます。

雪道を走行するとき

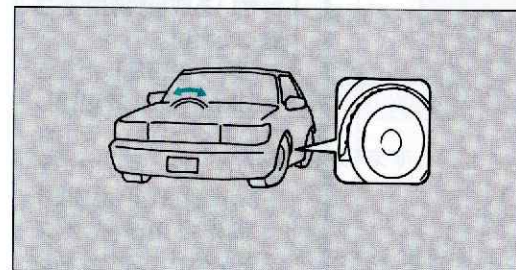
●滑りやすい路面の走り方

・滑りやすい路面での急発進、急加速、急ブレーキ、急ハンドルなど無理な運転は危険ですのでしないでください。

・雪道や凍結路では速度を落とし、車間距離をとり、ゆとりある運転をしてください。

●走行中の雪の付着に注意

・ブレーキに付着した雪が凍結し、ブレーキの効きが悪くなることがあります。ときどきブレーキの効き具合を確認し、効きが悪いときは、ブレーキを軽く踏みながら低速走行し、ブレーキの湿り気を乾かしてください。

・フェンダーの裏側についた雪が積もり、ハンドルの切れが悪くなることがあります。ときどき確認して雪を取り除いてください。

⚠注意

・無理な運転をすると横すべりなどを起こし、方向性を失い、思わぬ事故につながるおそれがあります。

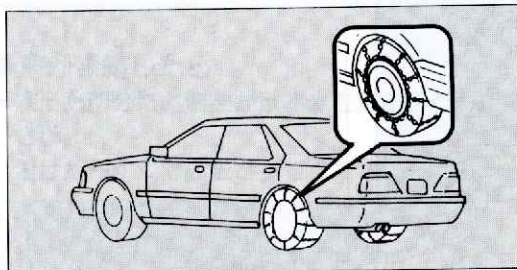
アドバイス

・ブレーキを踏むときは前後の車両に注意してください。

13

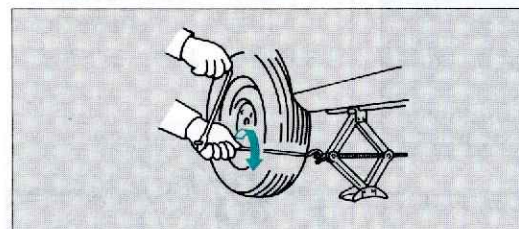
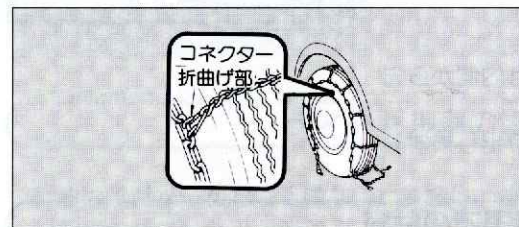
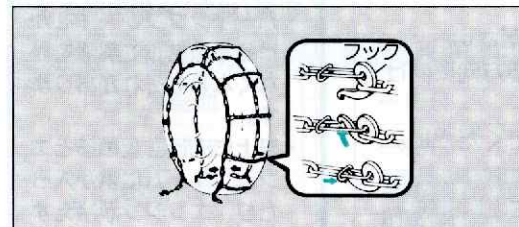
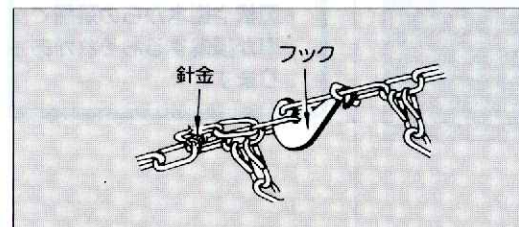
タイヤチェーンの装着

●タイヤチェーン装着の前に

・タイヤチェーンは後2輪に装着します。
・車は安全に作業できる平らな場所に止めてください。
・パーキングブレーキをかけエンジンを止めます。さらに、非常点滅表示灯を点滅させ、必要に応じて停止表示板(又は停止表示灯)を置きます。

アドバイス

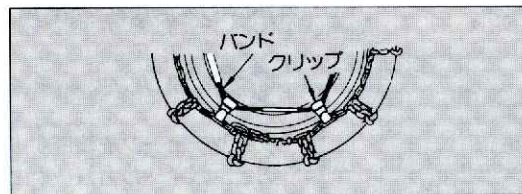
・応急用タイヤにはタイヤチェーンを装着できません。後輪がパンクした場合は、応急用タイヤを前輪に取りつけ、外した前輪を後輪に取りつけてから、チェーンを装着してください。
・タイヤチェーンはお車のタイヤサイズに合ったサイズのものをお使いください。タイヤサイズの合わないものを使うと、ブレーキ配管やフェンダーを破損するおそれがあります。
・215/55R16 91Vタイヤは日産純正スーパーサイルチェーン、又はスピードシュプール・マキシをお使いください。また、取り扱いについての詳しい説明は、チェーンについている取扱説明書をご覧ください。
・チェーンを装着したときは30km/h以上で走行しないでください。安全が損われたり、タイヤチェーンが切れやすくなります。
・４輪に冬用タイヤ(スノータイヤ、スタッドレスタイヤ)を装着すると、雪道で発進・走行・停止がしやすくなります。

●タイヤチェーンのつけ方

①車が動き出さないように前輪の前側に輪止めをして後輪をジャッキアップします。

②コネクター折り曲げ部を外側にしてチェーンをタイヤにかぶせます。

③チェーンの両端をいっぱいに引っぱり内側のフックを先に連結し、次に外側のフックを連結します。

④余ったチェーンは針金で結びます。

＊ジャッキアップのしかた…277ページをお読みください。

アドバイス

・タイヤチェーンを装着すると、ホイールカバーやアルミホイールに傷をつけるおそれがあります。ホイールカバーは外してください。
・雪のない道路をチェーンを付けたまま走行しないでください。路面を損傷したり、チェーンの摩耗を早め、寿命が短くなります。
・タイヤチェーンを購入したときは、タイヤに合わせてみて、長すぎるときはタイヤに合うように切ってください。
・スーパーサイルチェーン、又はスピードシュプール・マキシを購入されたときは、付属の説明書をお読みください。

⑤チェーンバンドで固定します。クリップの爪は外側に向けて等間隔にかけます。

⑥2～3分走行後、チェーンにゆるみがないことを確認します。

アドバイス
・チェーンにゆるみがあるときは、締め直してください。

●タイヤチェーンの外し方

①チェーンバンドを外し、フックは内側から先に外します。
②車を少し動かし、チェーンを取り出します。

雪国での駐車

●長時間駐車するときは

・パーキングブレーキをかけずに輪止めをしてください。
・セレクトレバーをPに入れてください。
・フロントグリルを風が吹いてくる方向に向けて止めないでください。
・軒下や樹木の下には駐車しないでください。

アドバイス
・パーキングブレーキをかけると凍結して解除できなくなるおそれがあります。
・風上に向けて止めるとエンジンルームに雪が入ったり、エンジンが冷えすぎて始動しにくくなります。
・屋根や樹木からの落雪で車が損傷するおそれがあります。

雪道を走行したあとは

・凍結防止剤をまいた道路を走行した後は、早めに洗車してください。
・洗車するときは、下回りも念入りに洗ってください。

アドバイス
・放置しておくと腐食の原因となります。

ディーゼル車の燃料補給

軽油は気温が－10℃以下になると凍結し、燃料配管の詰まりなどが起こることがあります。寒冷地へお出かけのときは、現地に着いたらできるだけ早く現地の燃料を補給してください。

燃料の使用限度(凍結)温度

燃料の種類	使用限界温度
JIS 2号軽油	－10℃
JIS 3号軽油	－18℃
JIS特3号軽油	－25℃

アドバイス
・JIS特3号は夏場には使わないでください。エンストなどの原因となることがあります。

車内休憩時の注意

仮眠するときは

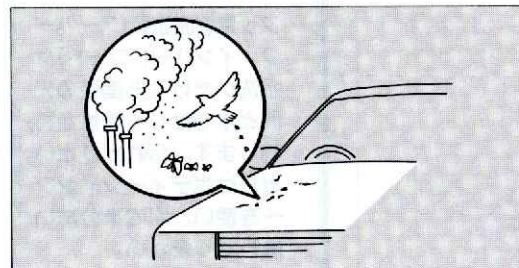
・次の様な場所に車を止めてください。
　＊駐車可能な安全な場所
　＊車の周囲に壁などない場所
　＊車の近くに燃えやすいものがない場所
　＊他車の排気口が近くにない場所
・エンジンは必ず止めてください。
・エアコンの吸込口は外気導入にしてください。
・助手席又は後席に乗ってください。

⚠警告
・壁などに囲まれた場所で長時間エンジンをかけたままにすると、排気ガスが充満し、一酸化炭素中毒になるおそれがあり危険です。
・エンジンをかけたまま睡眠すると、無意識にセレクトレバーを動かしたり、アクセルペダルを踏み込んだりして車が発進したり、エンジン過熱による火災など思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。
・エアコンの吸込口を内気循環で長時間エンジンをかけたままにすると排気管の腐食や損傷による穴あきがあった場合、排気ガスが車内に侵入し、一酸化炭素中毒になるおそれがあり危険です。

外装のお手入れ

塗装面を美しく保つために

・駐車、保管は風通しのよい屋根のある場所をおすすめします。
・汚れがひどいときは早めに洗車してください。ワックスがけは１か月に１回程度、または水のはじきが悪くなったときに行うことをおすすめします。
・ばい煙(粉じん)、鳥のふん、樹液、鉄粉、虫の死がい、コールタールなどが付着したとき、又は海岸地区や凍結防止剤を散布した道路を走行したときは変色やサビの原因になりますので必ず洗車するようにしてください。

アドバイス
・外装のお手入れをするとき、ガソリンなどは使わないでください。塗装面が変色するおそれがあります。

洗車のしかた

●水洗いするとき

①車体に水をかけながら下回り、車体の順で汚れを洗い落とします。
②塗装面は高い位置から低い位置の順に水をかけながらセーム皮、やわらかいスポンジなどを使い、汚れを落とします。汚れがひどいときは、日産純正ボディーシャンプーを使ってください。
③はん点が残らないように、水をふきとります。

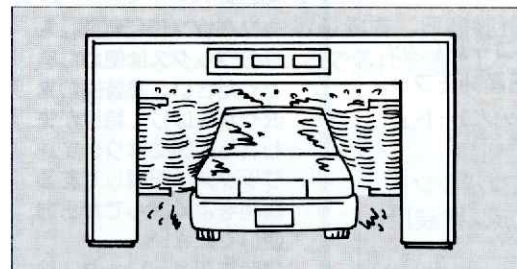
アドバイス

・ボディーや足回りを洗うときエンジンルーム内に水をかけないでください。エンジン始動不良やエンジン不調、電気部品の故障などの原因になるおそれがあります。
・硬いブラシやたわしなどは使わないでください。塗装面を傷つけるおそれがあります。
・下回りを洗うときはケガをしないように注意してください。

アドバイス

・フッ素樹脂塗装(スーパーファインハードコート)は水洗いだけでも塗装の光沢と水をはじく特性が持続します。汚れがひどいときはボディーシャンプーを使い、水で十分洗い流してください。

●洗車機を使うときは

〈自動洗車機〉
・ドアミラーを格納して洗車してください。

〈高圧(コイン)洗車機〉
・洗車ノズルと車体の距離を十分離して洗車してください。

アドバイス

・自動洗車機で洗車すると、ブラシの傷がつき、塗装の光沢が失われたり劣化を早めることがあります。

アドバイス

・ドアガラスの回りに高圧ノズルを近づけないでください。室内に水が洩れるおそれがあります。

ワックスのかけ方

・ワックスがけは洗車したあと塗装面が熱くないときに行なってください。
・この車はスーパーファインハードコート(フッ素樹脂塗装)ですのでワックスは日産純正フッ素樹脂塗装専用カーワックス「フッソコート」をおすすめします。
・「フッソコート」がないときは、コンパウンド(研磨材)の入っていないメタリック塗装用ワックスをお使いください。

アドバイス

・コンパウンド(研磨材)入りのワックスは使わないでください。塗装面の光沢や水をはじく特性が失われる原因になります。
・ワックスに記載してある説明をよく読んでからお使いください。
・日産純正カーワックスは255ページの「カーワックスのご案内」をお読みください。

知識

・バンパーはフッ素樹脂塗装しておりません。

軽い補修のしかた

塗装面の小さい傷はタッチアップペイントを使って、早めに傷部を補修してください。サビの発生を防ぎ、塗装面を長持ちさせます。

知識

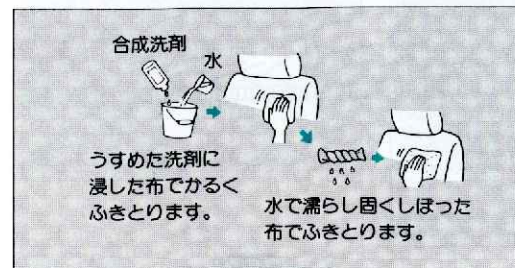
・タッチアップペイントの色は、塗装色と少し異なる場合があります。

内装のお手入れ

●カーペットの汚れとり

電気掃除機でほこりを取り除き、日産純正カーペットクリーナーなどで汚れを落としてください。

●布、ビニールレザーの汚れとり

合成洗剤を薄めてやわらかい布に含ませ、軽くふきとります。さらに水にひたした布を固くしぼってふきとります。

●後席(リヤ)ウインドーの清掃

・ガラスの内側を清掃するときは、熱線やアンテナを切らないよう、水を含ませたやわらかい布で熱線にそって軽くふいてください。
・ハイマウントストップランプ周辺が清掃しにくいときは、ランプを取り外すことができますので日産販売会社にご相談ください。

アドバイス

・内装のお手入れをするときは、ベンジン、シンナーなどの有機溶剤や酸、アルカリ性の溶液を使わないでください。
変色やしみの原因となります。

アドバイス

・汚れがひどいときは日産純正ルームクリーナーをお使いください。
ルームクリーナーに記載してある説明をよく読んでからお使いください。

⚠注意

・ルームクリーナーを使うときは、ドアや窓を開け、換気してください。

⚠注意

・ハイマウントストップランプを外したまま走行すると違法になりますので、清掃後は確実に取り付けてください。

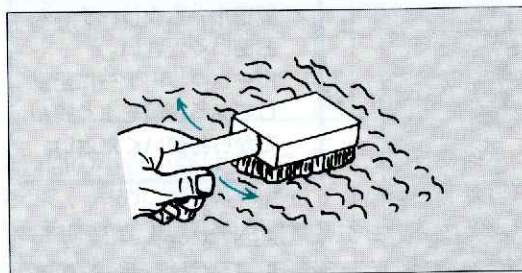
14

モケットシートのお手入れ

●汚れをとるときは

日産純正シートクリーナーを使い、次の手順でお手入れしてください。

①10～15cm離れた位置から、洗浄部及び周辺部にクリーナーをスプレーします。

②数10秒放置した後、硬めのブラシで汚れをかき取るように、一定方向へブラッシングします。

③浮き上がった汚れと水分を、乾いたきれいな布で、たたくようによくふき取ります。

④洗浄が終わったら、やわらかいブラシを使って毛並をそろえます。

⑤ドライヤーなどで十分に乾燥させます。

⚠注意

・シートクリーナーを使うときは、ドアや窓を開け、換気してください。

・シートクリーナーに記載してある説明をよく読んでからお使いください。

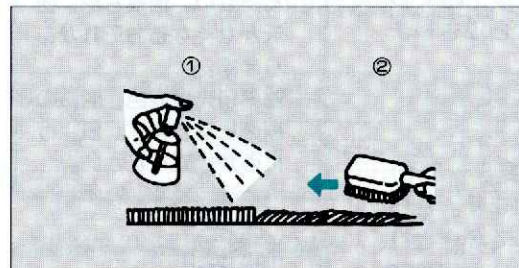
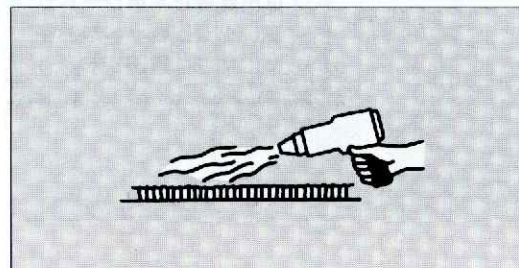
・１回の洗浄で汚れが残っているときは、くり返し洗浄してください。

●毛先が倒れたときは

熱及び湿気などにより毛先が倒れることがあります。

次の手順でお手入れしてください。

①毛先の倒れた部分を霧吹きなどで濡らします。

②毛先の倒れた方向の逆からブラシをかけて毛先を立たせます。

③ドライヤーなどで十分に乾燥させます。

・モケットシートは長期間紫外線にさらすと日焼けすることがあります。夏期は特に日よけに心がけてください。

本革シートのお手入れ

●通常のお手入れ
ガーゼなどやわらかい布でふきます。

●水溶性の汚れをとるときは
やわらかい布をぬるま湯にひたし、固くしぼってからふきとります。次にからぶきします。

●油性の汚れをとるときは
ぬるま湯に中性洗剤を溶かし(濃度2～3%)、やわらかい布に含ませ汚れをとります。さらに真水にひたした布を固くしぼってふきとり、最後にからぶきします。風通しのよい日陰で乾燥させます。

アドバイス
・ベンジン、シンナーなどの有機溶剤は使わないでください。色落ちや、光沢がなくなるおそれがあります。
・直射日光は変色、変質の原因になります。日よけに心がけてください。

知識
・本革シートのお手入れには日産純正本革シートリフレッシュセットをお使いになれば最適です。

その他のお手入れ

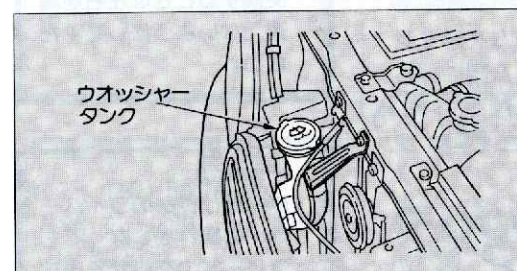
ウォッシャー液の補給

ウォッシャー液が不足しているときは、ウォッシャータンクのキャップを外し、日産純正ウインドーウォッシャー液を下表を参考に補給します。

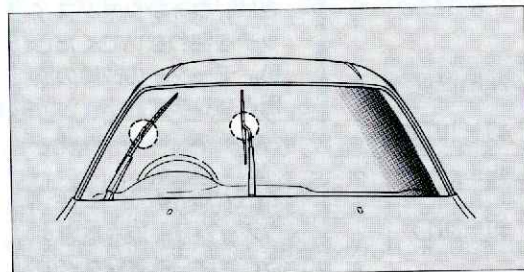
使用地域、季節	希釈割合	凍結温度
通　常	原液1に水2	約－10℃
寒冷地の冬期	原液1に水1	約－20℃
極寒冷地の冬期	原液のまま	約－30℃

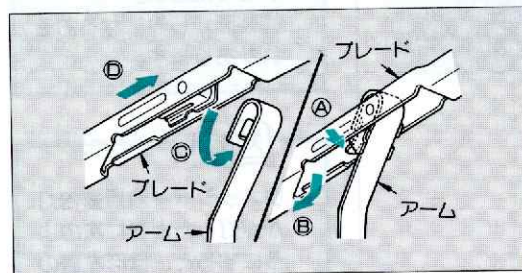
アドバイス
・ウォッシャー液がないときは、ウォッシャースイッチを使わないでください。モーターの故障の原因となります。

⚠注意
・ウオッシャー液を補給するときは、排気管などの高温部にかけないようにしてください。出火するおそれがあります。
・ウオッシャー液のかわりに石けん水などを入れないでください。
塗装面がしみになるおそれがあります。

知識
・ウオッシャー液量警告灯が点灯したときに次のようにすると、ほぼ左表の希釈割合になります。
＊通常時、ウオッシャー液を1ℓ入れて残りを水で満たす。
＊寒冷地の冬期、ウオッシャー液を1.5ℓ～2ℓ入れて残りを水で満たす。

ワイパーブレードの交換

●ブレードの交換

①キースイッチをAcc又はONにし、ワイパーを作動させます。ワイパーを下図のところまで動かしてキースイッチを1(OFF)又はLOCKにしワイパーを止めます。

②フロントガラスからワイパーアームを浮かせ、爪Ⓐを押しながらブレードをアーム側に押し込み(Ⓑ)、ブレードを外します。

③新しいブレードをアームに入れて(Ⓒ)、ブレードを引っぱります。(Ⓓ)。

④ブレードが確実に入っていることを確認します。

⑤ブレード交換後はワイパーの作動を確認し、正しい位置で止めます。

＊ワイパーの使い方…102ページをお読みください。

アドバイス

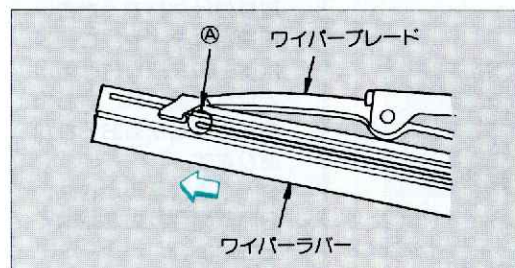
・ワイパーブレードを交換するときはガラスやボンネットに傷を付けないよう注意してください。

・ワイパーブレードの長さは運転席側が助手席側に比べて長くなっています。交換するときは左右を間違えないようにしてください。

知識

・寒冷地仕様車のワイパーは①の操作をしなくてもブレードの交換ができます。

●ワイパーラバー(ゴム)の交換

ブレードのⒶ部を押しながらワイパーラバー(ゴム)を矢印方向にスライドさせて取り外します。

取り付けるときは取り外しの逆に、ゴムをⒶ部が無い方からブレードに沿って差し込み、Ⓐ部をブレードのつめが乗り越えた位置で固定します。

知識

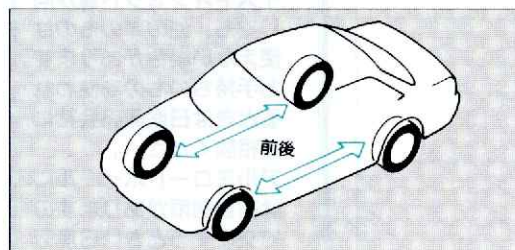
・ワイパーラバー(ゴム)に石けん水を付けると取り外しやすくなります。

・ワイパーラバー(ゴム)は日産販売会社でお買い求めいただけます。

タイヤの交換

●タイヤの位置交換

片側(右側のみ、又は左側のみ)で前後タイヤの交換を行なってください。

タイヤの偏摩耗を防ぎ、寿命を伸ばすために、約5,000km走行ごとに定期的にタイヤの位置交換をしてください。

アドバイス

・同時に空気圧も点検してください。

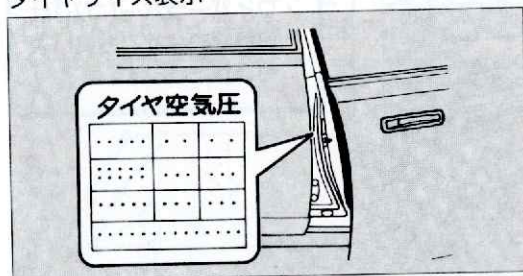
・タイヤの位置交換をするときは、日産販売会社にご相談ください。

＊タイヤの交換のしかた…281ページをお読みください。

14

●タイヤを交換するときは

・4輪とも同時に行ない、必ず同一指定サイズで同一種類のタイヤを取り付けてください。
・指定のタイヤサイズは運転席開口部の表を参照してください。

タイヤサイズ表示

●ロードホイールを交換するときは

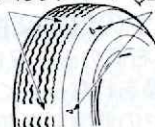
・必ず指定サイズで同一種類のロードホイールを取り付けてください。
・指定のロードホイールサイズは下表を参照してください。

タイヤ	ロードホイール		
	リムサイズ	P.C.D.	オフセット量
205/65R15 94H	15×6JJ	114.3mm ×5(穴)	40mm
	15×6½JJ		
215/55R16 91V	16×7JJ		

⚠注意

・指定サイズ以外のタイヤ、ロードホイールは絶対に取り付けないでください。不適合なタイヤ、ロードホイールを取り付けると、安全性が損われ、思わぬ事故につながるおそれがあります。
・タイヤを替えるときは、日産販売会社にご相談ください。

アドバイス

・摩耗限界表示(ウェアインジケーター)が表われたらタイヤを交換してください。

・ロードホイールはリムサイズやオフセット量が同じでも、他の車のものは使えない場合があります。お手持ちのものを使われるときは日産販売会社にご相談ください。
・アルミロードホイールには荷重制限がありますので交換するときは日産販売会社にご相談ください。

カーワックスのご案内

①カーワックス フッソコート	②カーワックス メタリック	③ピュアコート	④カーワックス リンス
フッ素樹脂塗装車用最高級ワックス (固型)	メタリック車用ワックス(固型)	光沢被膜が3か月以上持続するワックス (液体)	濡れたままのボディーにワックスがけが簡単にできるワックス (液体)

日産純正のカーワックスの購入は日産販売会社にご相談ください。
(注) カーワックスの効果はお車の使用状況により異なります。

14

外装、内装のお手入れ用品

●外装のお手入れ用品

ボディーシャンプー	タッチアップペイント	ガラスクリーナー
水あか、ほこり、古いワックスを落とします。	ボディー塗装面の小さなはがれを補修できます。	タバコのヤニ、手あか、油汚れなどを落とします。

●内装のお手入れ用品

カーペットクリーナー	ルームクリーナー	シートクリーナー
カーペット、シートカバーなどの汚れを落とします。	プラスチック、シート、ガラスなどの汚れを落とします。	シート布地をいためず、汚れを落とします。

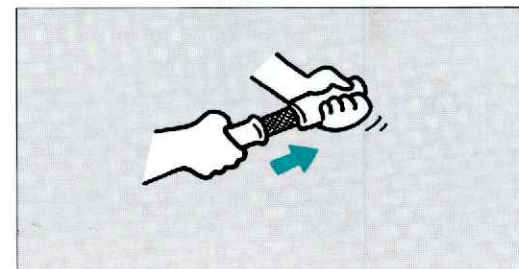
日産純正のお手入れ用品の購入は日産販売会社にご相談ください。

万一のとき 15

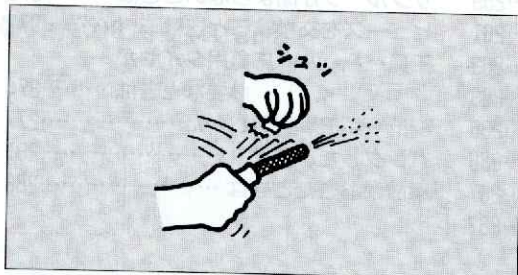
発炎筒の使い方

故障や事故などで緊急停車したとき周囲に危険を知らせるために使います。

①助手席足元部のホルダーから発炎筒を外します。

②本体を回しながらケースから引き抜きます。

⚠注意

- お子さまには触らせないでください。いたずらなどで発火するおそれがあり危険です。
- 可燃物の近くで使わないでください。引火する危険があります。
- 点火は必ず車外で行ない、点火後は顔や体に近づけないでください。やけどをする危険があります。
- トンネル内で使わないでください。煙で視界が悪くなり、他車の走行の妨げとなり事故をまねくおそれがあります。このときは非常点滅表示灯を使ってください。

③点火部をケースのすり薬でこすって点火します。

- 点火すると約５分間燃え続けます。
- 発炎筒に記載してある使用方法、注意をあらかじめ確認しておいてください。
- 発炎筒には有効期限があります。期限がきれる前に日産販売会社でお求めください。

道路で故障したときは

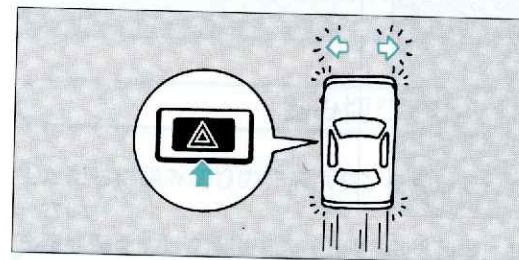
必ず、安全な場所に車を退避させてください。
ただちに非常点滅表示灯などで、後続車に危険を知らせてください。

安全な場所に退避できないときは

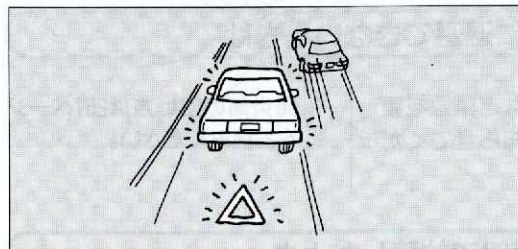
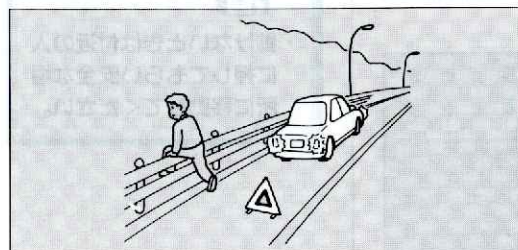
車が安全な場所に移動できないなど緊急を要するときは、発炎筒で後続車に知らせてください。

＊発炎筒の使い方は257ページをお読みください。

一般の道路で故障したとき

車を路肩など安全な場所に止め、非常点滅表示灯を点滅させてください。

- 動けないときは付近の人に押してもらい安全な場所に移動してください。

高速道路や自動車専用道路で故障したとき

①車を路肩など安全な場所に止め、非常点滅表示灯を点滅させ、車の後方に停止表示板または停止表示灯を置いてください。

②全員車から降り、ガードレールの外など安全な場所に、すみやかに避難してください。

知識

・停止表示板（停止表示灯）の設置は法律で義務づけられています。

救援をたのむとき

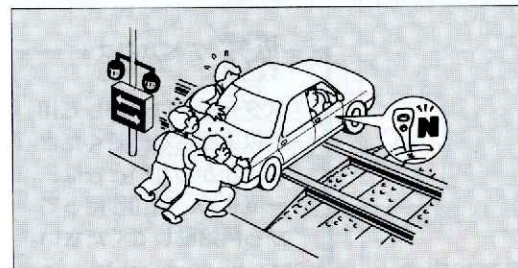
近くの電話などで日産販売会社またはJAFに連絡してください。

知識

・連絡先は別冊のメンテナンスノート巻末の「日産サービス網」をご覧ください。

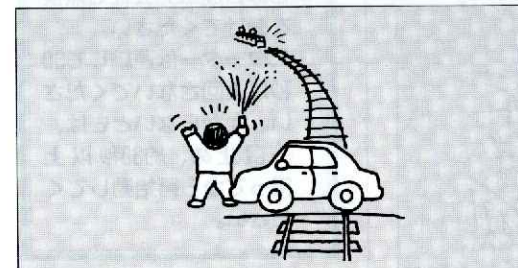
運転中エンジンが止まったときは

踏み切りや交差点でエンストしたとき

①あわてずエンジンをかけ直してみます。
②エンジンがかからないときは、付近の人に救援を求めて、車を押してもらい安全な場所に移動してください。このときセレクトレバーはNにしてください。

アドバイス

・エンジンが止まると、ブレーキやパワーステアリングの倍力装置が働かなくなるため、ブレーキの効きが悪くなったり、ハンドル操作が重くなります。ブレーキペダルは強く踏んでください。また、ハンドルは力を入れて回してください。

踏み切りで出られないとき

①ただちに踏み切りの非常ボタンを押してください。
②車に備えつけの発炎筒で一刻も早く列車に知らせてください。

＊発炎筒の使い方…257ページをお読みください。

燃料切れしたときは

ガソリン車

燃料を補給後、スターターをしばらく回してエンジンを始動してください。

知識

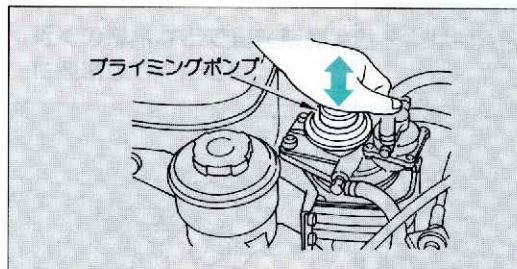
・ガソリンがタンクからエンジンに行くまでしばらく始動しません。

アドバイス

・スターターは連続して10秒以上回さないでください。かからないときは、一度止め、約10秒待ってから再始動してください。

ディーゼル車

燃料を補給後以下の操作を行ない、燃料系統内のエア抜きを行なってください。

①プライミングポンプを操作力が重くなるまで上下させます。

②スターターを回し、エンジンを始動させてください。
エンジン回転が不安定なときは1～2回空吹かしをしてください。

アドバイス

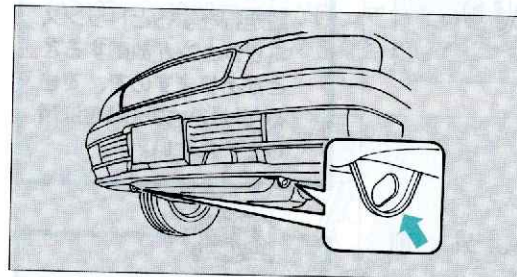
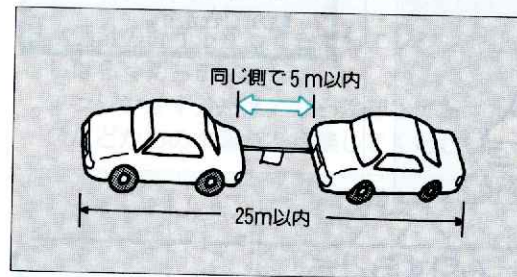
・左記の操作を行なってもエンジンがかからないときは日産販売会社で点検を受けてください。
・スターターは連続して30秒以上回さないでください。かからないときは、一度止め、約30秒以上待ってから再始動してください。

＊プライミングポンプの位置
…289ページをご覧ください。

けん引するときは

車が動かなかったり、異常な音がするときは、けん引せずに日産販売会社へご連絡ください。

他車にけん引してもらうとき

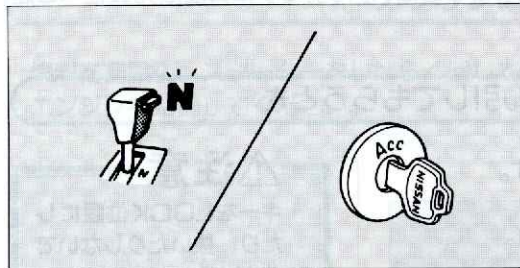
①けん引フックにロープをかけます。

②ロープ中央に30cm×30cm以上の白い布を必ずつけてください。

⚠注意

・キーをLOCK位置にしたり、抜いたりしないでください。ハンドルがロックされ操作ができなくなり危険です。
・エンジンが停止していると倍力装置が働かず、ブレーキの効きが悪くなりますのでブレーキペダルを強く踏んでください。また、ハンドル操作が重くなりますので注意してください。
・長い下り坂のあるところでは、ブレーキが過熱して効かなくなり、事故につながるおそれがありますので、レッカー車に引いてもらってください。

15

③セレクトレバーを**N**にします。
キースイッチをAcc又はONにしてください。

アドバイス

- 指定以外のフックは絶対に使わないでください。
- オートマチック車は、セレクトレバーを**N**にし、けん引される速度は30km/h以下、距離は30km以内にしてください。高速で走行したり、長距離走行をするとトランスミッションが故障することがありますので、できるだけレッカー車を依頼してください。

④けん引中はロープをたるませないように、前の車の制動灯に注意してください。

知識

- 前の車のブレーキに合わせてブレーキを踏むと、ロープをたるませない運転ができます。

自車でけん引するとき

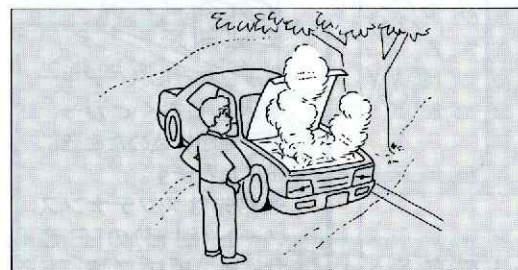
後ろのけん引フックにロープをかけます。

アドバイス

- 指定以外のフックは絶対に使わないでください。
- 自車より重い車のけん引は避けてください。フック部が破損するおそれがあります。

オーバーヒートしたときは

①水温計の針がオーバーヒートの範囲を示したときは、すみやかに安全な場所に車を止めてください。

②エンジンをかけたままボンネットを開け、風通しをよくして冷えるのを待ちます。
冷却ファンが回っているかを確認してください。万一、冷却ファンが回っていないときは、ただちにエンジンを止め自然冷却してください。

③水温計の針が下がってきたらエンジンを止めしばらく待ちます。
エンジンが十分冷えてから冷却水の量、ホースなどからの水漏れを点検してください。

④冷却水が少ないときは、ラジエーターとリザーバータンクに冷却水を補充してください。水漏れしているときは日産販売会社に連絡して点検を受けてください。

＊水温計の見方…76、80ページをお読みください。

⚠警告

- エンジンが十分に冷えていないときラジエーターやリザーバータンクのキャップを外さないでください。蒸気や熱湯が噴き出し、やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。

⚠注意

- エンジンルーム内や各部品が高温になっています。ボンネットを開けるときは、やけどをしないように注意してください。

アドバイス

- 冷却水やファンベルトなどに、異常がない状態でたびたびオーバーヒートするときは日産販売会社にご相談ください。
- 応急的に水だけを補充したときは、後でLLC濃度を30%(標準車)、または50%(寒冷地仕様車)にしてください。

＊228ページの「夏のオーバーヒートを防ぐために」も合わせてお読みください。

キーを車内に閉じ込めたときは

・電話などで日産販売会社又はJAFに連絡し、救援を受けてください。

アドバイス

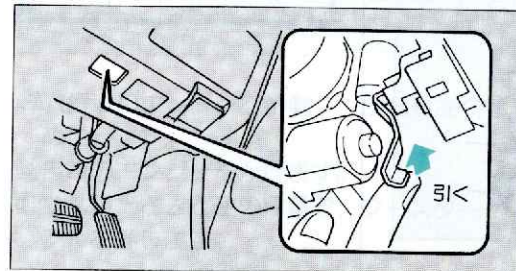
・リモートコントロールエントリーシステム付車は登録された別のリモコンで解錠できますが、キーがキースイッチに差し込まれたままのときは解錠できません。

知識

・バッグなどにスペアキーを入れておくと万一、キーを閉じ込めたときに役にたちます。
・連絡先はメンテナンスノート(別冊)の「日産サービス網」をご覧ください。

キーが抜けないときは

バッテリーあがりなどで、セレクトレバーをPにしてもキーがキースイッチから抜けないときは次の操作をしてください。

・ハンドル下側のカバーの切り欠き部に指を入れ、レバーを手前に引きます。
・キーをLOCK位置まで回してキーを抜いてください。

アドバイス

・緊急時以外には使わないでください。

リモコンを紛失したときは

リモートコントロールエントリーシステム付車でリモコンを紛失したときは、盗難などを防ぐため、次の操作をしてください。

①全ドアを閉め、全ドアを施錠します。

②スペアキーをキースイッチに差し込み、「抜く動作」と「差し込む動作」を10秒以内に6回以上くり返します。

③ブザーが鳴り全ドアが解錠になってから、3秒以内にキーをAccにして運転席ドアを施錠します。

④運転席ドアを開けます。

・以上でリモコン操作は全てできなくなります。

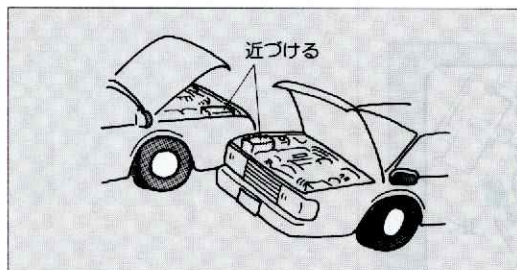
アドバイス

・リモコンでドアの解錠をできない状態にします。
・操作をした後は、早めに日産販売会社にご相談ください。

バッテリーがあがったときは

12V(ボルト)バッテリーの救援車を依頼し、ブースターケーブル(別売り)をつなぎ始動してください。

①救援車をバッテリーどうしが一番近い位置になるように移動します。

・救援車のエンジンを止めます。

②ブースターケーブルを次の順番でつなぎます。

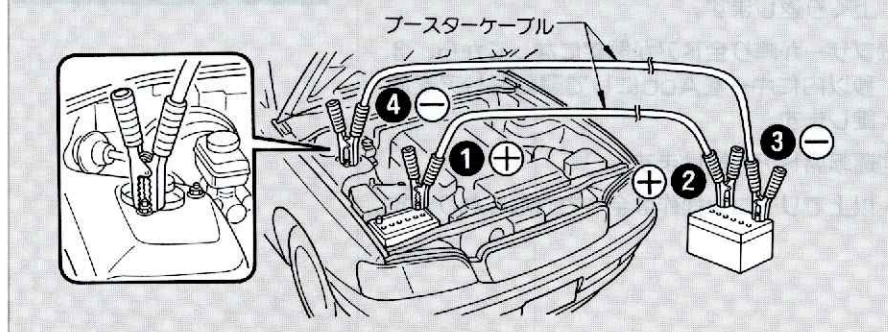
1本目

❶自車(あがった)バッテリーの⊕端子

❷救援車(正常な)バッテリーの⊕端子

2本目

❸救援車(正常な)バッテリーの⊖端子

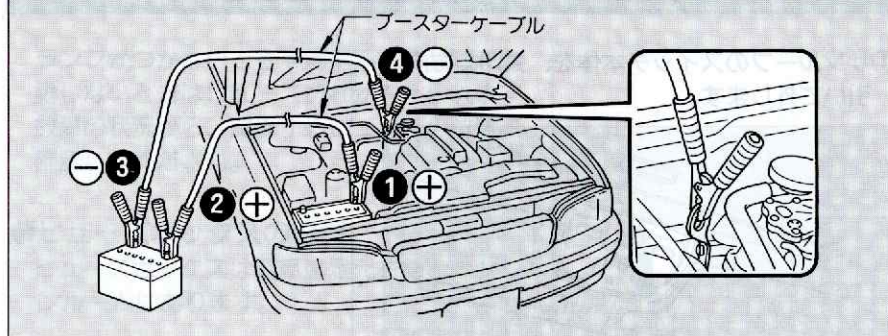
❹自車の車体(バッテリーから離れたボルトなど)

アドバイス

- 押しかけによる始動はできません。
- たびたびバッテリーがあがりするときは、日産販売会社で点検を受けてください。

⚠注意

- つなぐ順番と位置は必ず守ってください。まちがったつなぎ方をすると焼損のおそれがあります。

〈ガソリン車〉

〈ディーゼル車〉

③救援車のエンジンを始動し、回転数を少し高めにします。

④自車のエンジンをかけます。

⑤つないだときと逆の順番で、ブースターケーブルを外します。

アドバイス

- エンジンをかけるときはヘッドランプやエアコンなどは切ってください。
- エンジンが始動してもしばらくエアコンやオーディオを使わないでください。

⚠注意

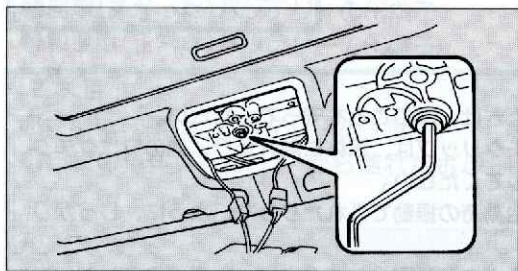
- ブースターケーブルを接続するときは、次のことを守ってください。
  - ブースターケーブルのワニグチクリップは、車体に触れたり、他のワニグチクリップと接触しないよう注意してください。
  - ワニグチクリップがエンジン始動時の振動で外れたりしないように、しっかりとつないでください。
  - ブースターケーブルを接続するとき及び取り外すときは、救援車のエンジンを止めてください。

⚠警告

- バッテリーを充電するときは換気を十分行ない、火気は近づけないでください。バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発するおそれがあります。

サンルーフが閉まらないときは

①サンルーフのスイッチ本体を、矢印の方向に引いて外します。

②車載工具のクランクハンドルを穴に差し込み回します。（クランクハンドルは長い方を穴に差し込みます。）
・時計方向に回すとサンルーフが閉まります。
・チルトアップしているときは反時計方向に回すと閉まります。

アドバイス

・応急処置後は、なるべく早く日産販売会社で点検を受けてください。

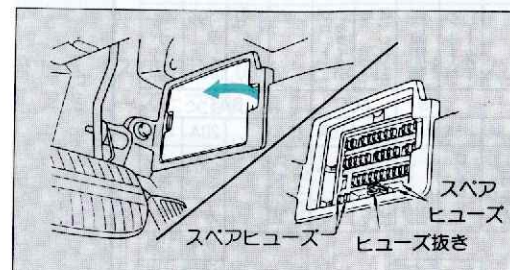
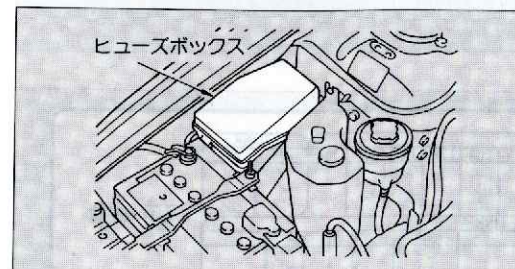
＊車載工具…274ページをお読みください。

ヒューズを交換するときは

ランプがつかないときや電気系統の装置が作動しないときはヒューズ切れが考えられます。故障の状況から、関係するヒューズの位置を確認してください。

●ヒューズボックスの位置

ヒューズボックスは運転席足元右側とエンジンルームにあります。

〈室　内〉

〈エンジンルーム〉

●ヒューズの位置

・ヒューズ位置の一覧表がヒューズボックスのフタの裏に貼ってあります。
・ヒューズは、車種によりついていないものがあります。

〈室　内〉

↑上

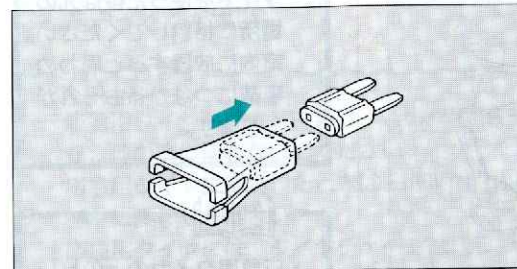
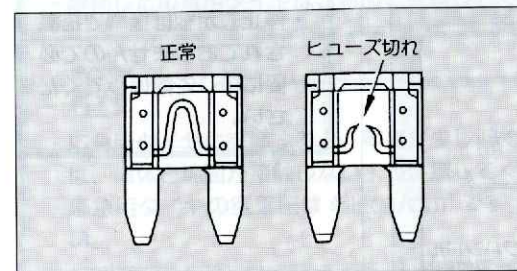
1.指定した容量以外のヒューズは入れないで下さい。
2.他の電装品については、販売会社にお問い合わせ下さい。

ACC	IGN						ACC				BAT		
15A	10A		7.5A		7.5A	7.5A	10A	10A		20A	10A	10A	7.5A
ブロアモータ	エンジンコントロール		メーター		エアコンコンプレッサ	電話	オーディオ	ミラーコントロール		ワイパー	電話	ハザードランプ	BCM
ACC	IGN						ILL	ACC		BAT			
15A	3A	10A	10A	7.5A		7.5A	7.5A	7.5A	15A		7.5A	10A	10A
ブロアモータ	エアバッグ	エアバッグ	A/Tコントロール	ターンシグナル		シートヒーター	灰皿照明	電話 AVシステム	フロントシガライター		トランクフューエルリッドオープナー	ルームランプ	電子部品
		IGN					ST	ACC		BAT			
		10A	10A	7.5A	7.5A	7.5A	7.5A	7.5A	15A	15A		20A	15A
		インジェクタ	電制サスペンション	アンチスキッド	電子部品	O_2センサー	スタータ信号	ピュアトロン	リヤシガライター	ストップランプ		リヤデフォッガ	フォグランプ
20A	15A											10A	7.5A
予備ヒューズ						ヒューズ抜き						予備ヒューズ	

NISSAN

〈エンジンルーム〉

●ヒューズの交換のしかた

①キースイッチをLOCK位置にします。
②ヒューズボックスを開けます。
③ヒューズ抜きをヒューズに差し込んで引き抜き、ヒューズが切れていないか確認します。

④ヒューズが切れているときは同じ容量のスペアヒューズと交換します。

⚠注意

・規定容量以外のヒューズや、ヒューズのかわりに、針金、銀紙などは絶対に使わないでください。配線などが過熱・焼損し、火災につながるおそれがあります。

アドバイス

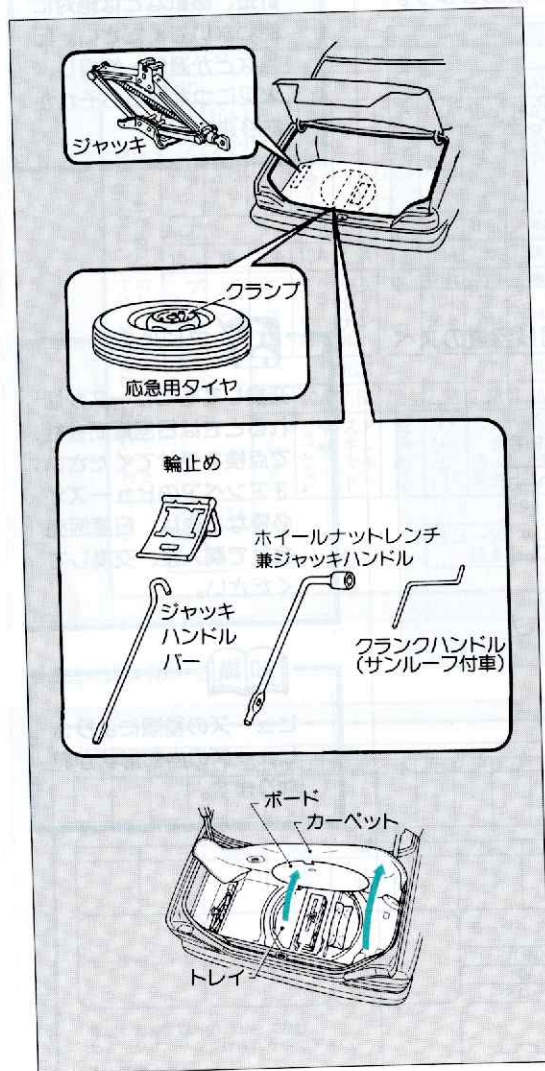
・交換してもヒューズが切れるときは日産販売会社で点検を受けてください。
・3アンペアのヒューズが必要なときは、日産販売会社で購入後、交換してください。

知識

・ヒューズの種類により、ヒューズの内部形状が異なります。

15

工具・ジャッキ・応急用タイヤが必要なときは

工具、ジャッキ、応急用タイヤはトランクルームに格納されています。

⚠注意

・工具、ジャッキ、応急用タイヤを使った後は元の場所に格納してください。室内に放置すると思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

・応急用タイヤの上のトレイは、停止表示板や小物を入れるのにお使いください。
・停止表示板は標準で搭載されておりませんので必要に応じて準備してください。

応急用タイヤについて

応急用タイヤはタイヤがパンクしたときに応急用として一時的に使うタイヤです。
まちがった使い方をすると思わぬ事故につながるおそれがありますので次のことを守ってください。

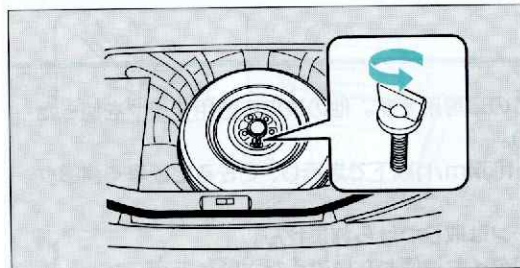
⚠注意

・応急用タイヤ及びホイールは、この車専用です。他の車の応急用タイヤを使ったり、他の車に使わないでください。
・応急用タイヤに交換したときは、100km/h以下で走行し、できるだけ早く標準タイヤに戻してください。
・応急用タイヤには、タイヤチェーンは取りつけられません。
・雪道、凍結路では、後輪に応急用タイヤは使わないでください。
後輪がパンクしたときは、応急用タイヤを前輪に取りつけ、外した前輪を後輪に取りつけてください。
・摩耗した応急用タイヤは、新品と交換してください。

アドバイス

・応急用タイヤに交換すると、車高が少し低くなります。突起物を乗り越えるときは、車体と地面が接触しないよう注意してください。
・応急用タイヤの空気圧は4.2kg/cm^{2}です。空気圧をときどき点検してください。

応急用タイヤの取り出し方

①トランクルームのボード(板)とトレイを取り外します。
②クランプをゆるめてタイヤを取り出します。

・格納するときは取り出したときと逆の手順で行なってください。

アドバイス

・タイヤは重いので取り出すときは両手で持ち、正しい姿勢で行なってください。

ジャッキアップのしかた

⚠警告

・ジャッキアップしたら絶対に車両の下に入らないでください。ジャッキが外れると重大な傷害につながるおそれがあり、非常に危険です。
・エンジンを始動しないでください。車が発進し、重大な傷害につながるおそれがあります。

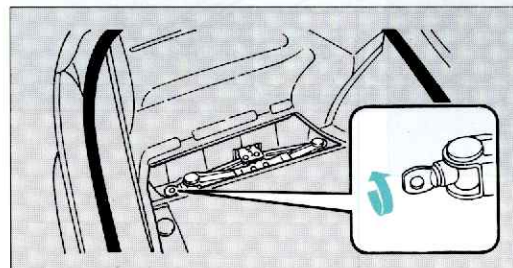
⚠注意

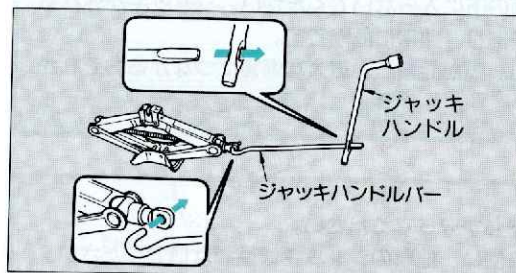
ジャッキを使うときは、次のことを必ず守ってください。
・ジャッキは必ず車載されたものを使い、他車のジャッキは使わないでください。また、車載されたジャッキは他車に使わないでください。
・ジャッキはタイヤ交換又はタイヤチェーンの脱着以外には使わないでください。
・平坦で硬いところに駐車して作業してください。
・使用前にパーキングブレーキをかけ、セレクトレバーをPにしてください。
・輪止めなどで車を固定してください。
・ジャッキの上下に台やブロックなどを入れないでください。
・人や荷物は必ず車から降ろしてください。

ジャッキの取り出し方

・トランクルーム左側のふたを開け、ジャッキをゆるめて取り出します。
・格納するときは、取り出したときと逆の手順で行なってください。
・定位置に格納しガタツキがなくなるまでしっかりと締めます。

アドバイス

・ジャッキを格納するときはドライバーなどで無理に締め付けないでください。ジャッキ取付部が変形するおそれがあります。

ジャッキハンドルのセットのしかた

・ジャッキにジャッキハンドルバーとジャッキハンドルをセットします。

アドバイス

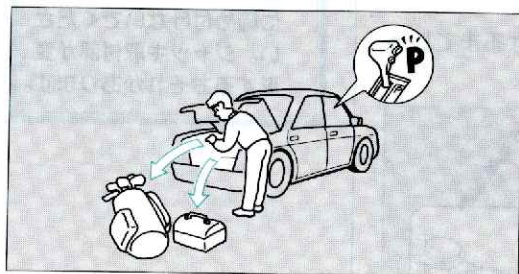
・ジャッキハンドルバーは確実にジャッキハンドルの穴に差し込んでください。

⚠注意

・ジャッキハンドルを回すときは、ジャッキハンドルバーを手でしっかり握って回してください。回転中にはずれると思わぬケガをするおそれがあります。

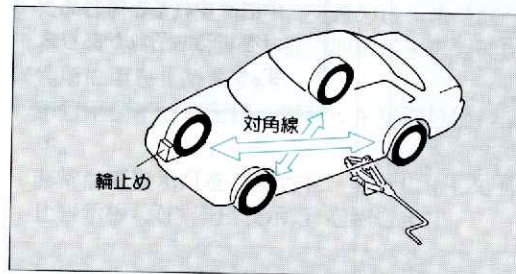
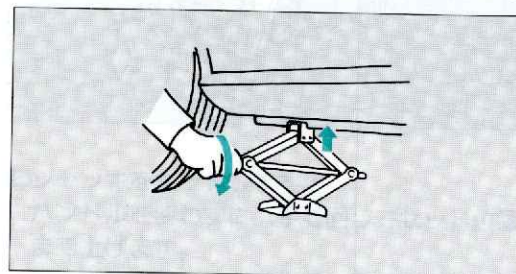
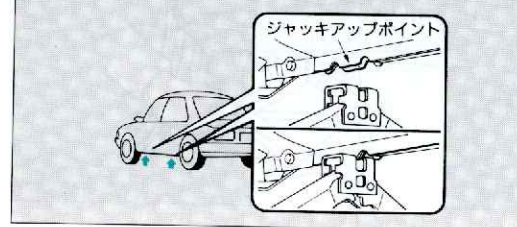
ジャッキアップのしかた

人や荷物を車からおろします。
安全に作業のできる、地面が平らで硬い場所に車を止めます。

①エンジンを止めて、パーキングブレーキをかけ、セレクトレバーをPにします。

⚠注意

・やわらかい地面の上では行なわないでください。ジャッキが倒れ、事故につながるおそれがあります。

②ジャッキをかける位置と対角線の位置にあるタイヤに輪止めをします。

・輪止めは、前輪をジャッキアップするときは後輪の後ろ側、後輪をジャッキアップするときは前輪の前側に置きます。

③ジャッキを手で回し、ジャッキの溝がジャッキアップポイントの中央に入るまで上げます。

〈ジャッキアップポイント〉

⚠注意

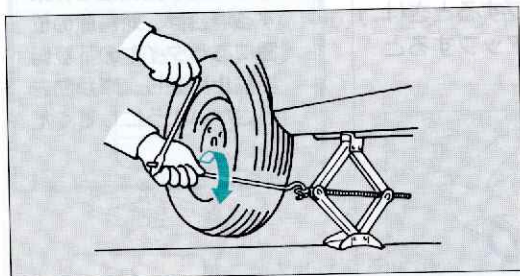
・やむをえず傾斜地で作業する場合は、対角線の位置にあるタイヤの下り側に輪止めをし、車が動き出さないようにしてください。

アドバイス

・ジャッキアップポイント以外の所にジャッキをかけないでください。車体が変形するおそれがあります。

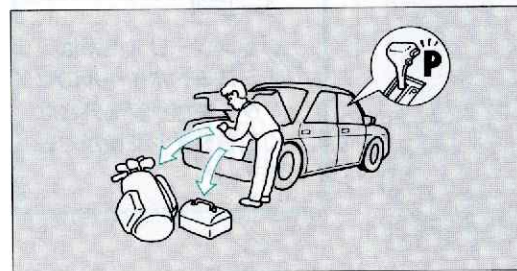
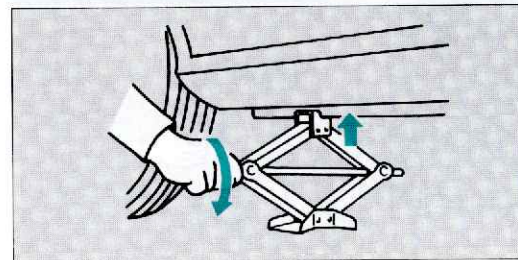
15

④ジャッキハンドルを回して、タイヤと地面が少し離れるまで、ジャッキアップします。

⚠注意

・ジャッキハンドルを回すときはジャッキハンドルバーを手でしっかり握って回してください。回転中にはずれると思わぬケガをするおそれがあります。

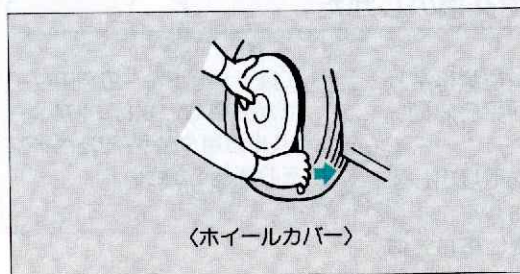
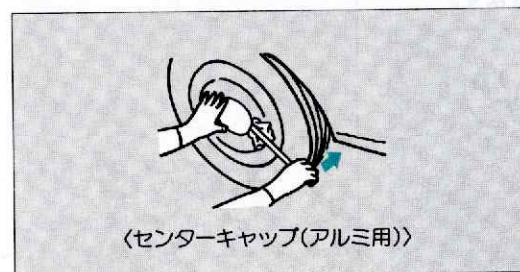
パンクしたときは

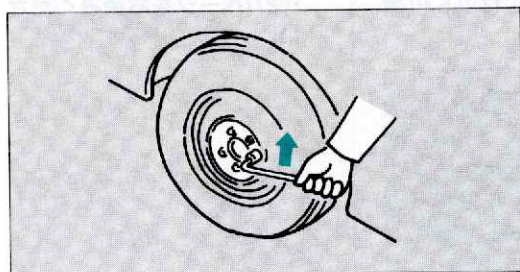
タイヤ交換のしかた

①人や荷物をおろします。交通のじゃまにならず、安全に作業ができる、地面が平らで硬い場所に車を止めます。
応急用タイヤや工具、ジャッキを取り出します。
非常点滅表示灯を点滅させ、必要に応じて停止表示板(又は停止表示灯)を置きます。

②ジャッキをセットします。
ハンドルを使わずに、手で回してセット位置まで上げます。

＊工具・ジャッキ・応急用タイヤが必要なときは…274ページ、応急用タイヤ…275ページをお読みください。

＊ジャッキアップのしかた…277ページをお読みください。

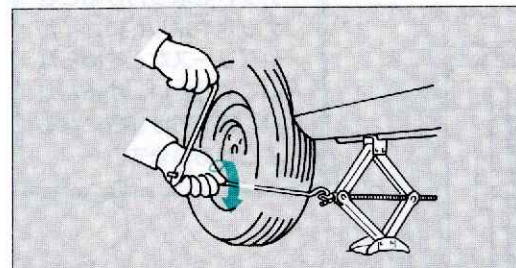
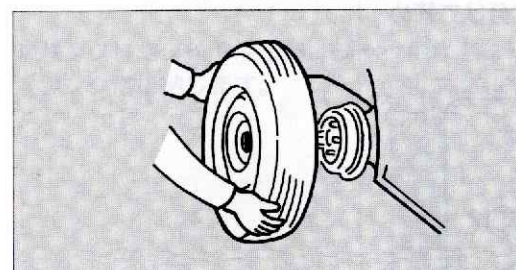
15

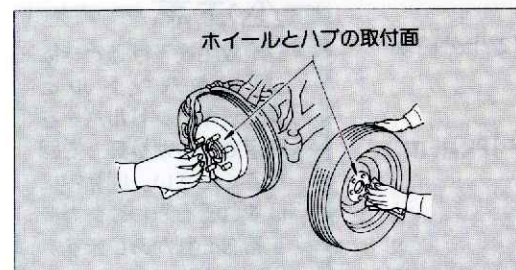
③工具に布などを当てて、ホイールカバー又はセンターキャップを傷つけないように外します。

〈ホイールカバー〉

〈センターキャップ(アルミ用)〉

④ホイールナットレンチで、ナットを反時計回りに約1回転ゆるめます。

・グランツーリスモ系はアルミロードホイールのセンターキャップを外さなくてもタイヤ交換ができます。

アドバイス

・タイヤが接地状態で行ないます。

⑤ジャッキハンドルを回して、タイヤと地面が少し離れるまでジャッキアップします。

⑥ナットを外し、パンクしたタイヤを外します。

⑦ハブの取付面とホイール裏側の取付面を布でよくふき、タイヤを取り付けます。

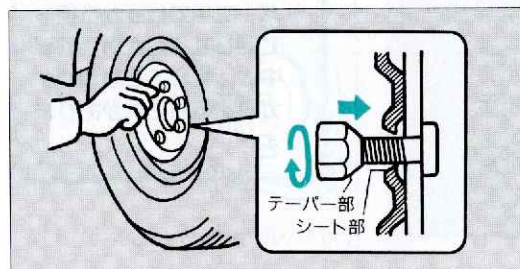
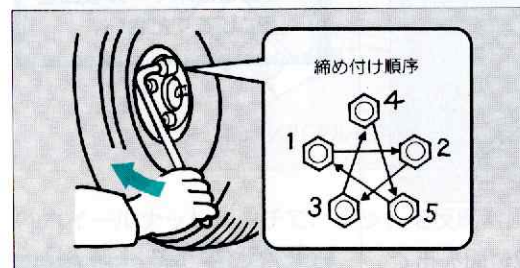
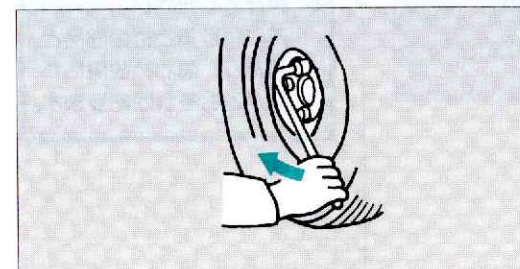
⚠注意

・ジャッキハンドルを回すときはジャッキハンドルバーを手でしっかり握って回してください。回転中にはずれると思わぬケガをするおそれがあります。

アドバイス

・外したタイヤを地面に置くときはホイール表面を上にしてください。

⚠注意

・取付面がよごれていると、走行中にナットがゆるみタイヤが外れるおそれがあります。
・タイヤは凹んでいる側(裏面)を内側にして取り付けてください。
逆に付けると他の部品と当たり、思わぬ故障につながるおそれがあります。

⑧ナットのテーパー部が、ホイール穴のシート部に軽くあたる程度まで時計回りに回して締め付けます。

⑨ナットを、図の順序で2～3回に分けて締め付けます。

⑩ジャッキを下げます。
さらにナットを⑨の締め付け順序で十分に締め付けます。
(ホイールナット締め付けトルク
10～12kg-m)

アドバイス

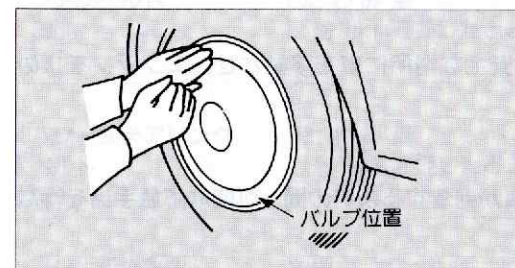
・ナットを取り付けるとき ナットやボルトにオイルやグリースなどをぬらないでください。ゆるんだり、締め付けすぎになることがあります。

⚠注意

・ジャッキを下げるときはジャッキハンドルとジャッキハンドルバーを両手でしっかり握って回してください。回転中にはずれると思わぬケガをするおそれがあります。

アドバイス

・足で踏んで締め付けないでください。ボルトが折れるおそれがあります。

⑪ホイールカバー(センターキャップ)を取り付けます。
ホイールカバーは、エアバルブの位置を合わせます。

⑫パンクしたタイヤや工具、ジャッキなどをトランクに格納します。

アドバイス

・応急用タイヤにはホイールカバー(センターキャップ)は取り付けられません。

アドバイス

・タイヤを取り付けて1,000km走行後、ナットのゆるみがないか点検してください。

15

事故がおきたときは

あわてずに次の処置をしてください。

1 続発事故の防止

他の交通の妨げにならないような安全な場所に車を移動させ、エンジンを止めます。

2 負傷者の救護

負傷者がいる場合は、医師・救急車が到着するまでの間、可能な応急手当を行ないます。

3 警察への届け出

事故が発生した場所、状況、負傷者や負傷の程度などを連絡します。

4 相手方の確認とメモ

相手方の氏名、住所、電話番号などを確認してメモをします。
同時に事故状況もメモしておいてください。

5 販売会社と保険会社への連絡

ご購入された販売会社と加入の保険会社へ連絡をします。

●点検値

項	目	点	検　値
ファンベルト (注)	たわみ量 (約10kgで押したとき)	VG20E VG30E	8～12mm
		VQ30DE VQ30DET	4～5mm
		RD28	6～8mm
パワーステアリングベルト (注)	たわみ量 (約10kgで押したとき)	VG20E VG30E	14～20mm
		VQ30DE VQ30DET	4～5mm
		RD28	6～8mm
ブレーキペダル	遊び	3～11mm	
	床板とのすき間 (50kgで踏んだとき)	95mm以上	
パーキングブレーキ	踏みしろ (約20kgで踏んだとき)	86～101mm	

(注)：VQ30DE、VQ30DET、RD28エンジン車はファンベルトとパワーステアリングベルトは兼用しています。

●油量、水量

項		目	容　量
エンジンオイル交換量 (注)	オイルのみ交換	VG20E・VG30E	約3.5ℓ
		VQ30DE・VQ30DET	約4.4ℓ
		RD28	約5.6ℓ
	オイルとフィルター交換	VG20E・VG30E	約3.9ℓ
		VQ30DE・VQ30DET	約4.7ℓ
		RD28	約6.3ℓ
冷却水容量 (リザーバータンクを含む)		VG20E	約8.1ℓ
		VG30E	約9.3ℓ
		VQ30DE・VQ30DET	約8.7ℓ
		RD28	約9.1ℓ
ウオッシャータンク容量			約3.5ℓ

(注)：工場出荷時、ガソリン車は7.5W-30(SG級)を、ディーゼル車は10W-30(CD級)のエンジンオイルを充塡してあります。
交換量はドレーンプラグからオイルを抜いた場合の量で、エンジンの内部に残ったオイル量を差し引いた目安の量です。

●電球(バルブ)の容量

電　球　(バ ル ブ)		容　量　(V-W)	
前　照　灯(ヘッドランプ)		ブロアム系	12-60/55
		グランツーリスモ系	12-55(内側)
			12-60/55(外側)
補助前照灯(フォグランプ)		12-55	
側方照射灯(コーナリングランプ)		12-21	
車　幅　灯		12-5	
番　号　灯		12-5	
制動灯/尾灯		12-21/5	
ハイマウントストップランプ(室内置き)		12-18	
後　退　灯		12-21	
方向指示器兼非常点滅表示灯	前　後	12-21	
	側　面	12-5	

●エンジンルーム内配置図

MEMO

さくいん

な

に

ぬ

ね

は

ひ

ふ

へ

ほ

ま

17

純正部品のおすすめ

お車の健康に

- たとえば、私たちの体に異なった血液が入ると拒否反応を起こすように、車も同じ働きを持つ部品だからといってどんな部品でもよいと言う訳ではなく、その車に合った部品が必要です。
- 日産自動車では厳しい検査規格に合格し、性能品質を保証している部品(油脂類含む)を「**日産純正部品**」と呼び、広く日産車をご愛用の皆さまにお届けしております。

エンジンオイル	LLC(ロングライフクーラント)	ブレーキフルード	ウオッシャー液
エンジンを円滑に駆動させる潤滑油です。	すぐれた防錆性能を備えたオールシーズンタイプの不凍液です。	ブレーキ及びクラッチの作動液です。	ウインドーの洗浄液です。

バッテリー液	オイルフィルターエレメント	エアクリーナーエレメント
バッテリーの充電、放電を円滑にする液です。	エンジンオイル内の不純物をろ過する部品です。	エンジン内に送り込む空気をろ過する部品です。

- 新車時の性能と快適な乗り心地をいつも維持していただくために、点検、交換の際は最寄りの販売会社へご相談ください。
- お近くの修理工場、ガソリンスタンドなどをご利用の際には必ず「**日産純正部品**」とご指定ください。

日産自動車へのご相談は下記にお願いいたします。

日産自動車株式会社　お客様相談室

〒104 東京都中央区銀座6丁目17番1号

全国共通フリーダイヤル

0120-315-232

上記フリーダイヤルで通話できない場合(自動車電話・公衆電話(赤・ピンク))は03-3545-2323をご利用ください。

発行　1995年6月　　印刷　1996年1月